

最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC[®] J A P A N

出展者マニュアル

NEXT – 夢を生みだし、未来を描け

シーテックジャパン2014

10.7 火 > 10.11 土 幕張メッセ

主催 CEATEC JAPAN 実施協議会

CIAJ 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

JEITA 一般社団法人電子情報技術産業協会

CSAJ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

www.ceatec.com

		ページ	提出期限
事務局からの お知らせ 01	01-1 開催概要	001	
	01-2 安全対策	1. 防災・安全対策の基本方針と組織体制 (重!要)	002
		2. 防災・安全対策に関する出展者へのお願い (重!要)	003
		3. 緊急時の出展者の行動 (重!要)	005
		4. 災害発生時における避難経路 (重!要)	006
	01-3 電力について	節電へのご協力をお願い (重!要)	009
	01-4 個人情報の保護について	1. 一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会 個人情報保護方針 (重!要)	010
		2. 出展者各位における 個人情報の利用についての注意事項 (重!要)	012
	01-5 提出書類／担当会社一覧	1. 提出書類一覧	014
		2. 諸費用の請求元・支払先について (重!要)	015
		3. 問い合わせ先一覧 (重!要)	016
プロモーション ツール 02	02-1 ブースに来場者を集めたい／ より幅広い情報発信をしたい	1. インターネットメディア(見どころの掲載／各種Webツールの利用) (重!要)	022
		2. 自社特設Webサイトとのリンク登録 (無料)	023
		3. 展示紹介動画撮影&Web掲載サービス (無料)	024
		4. CEATEC JAPAN ログマーク・Webバナーの利用	025
		5. DM招待券／封筒の申込み (重!要)	026
		6. カスタマー招待券の利用(招待者の登録) (無料)	027
		7. CEATEC AWARD 2014(応募申請) (無料)	028
		8. 米国メディアパネルイノベーションアワード(応募申請) (無料)	032
		9. 土曜日実施イベントへの登録 (無料)	033
		10. 海外来場者への対応(ご協力をお願い) (ご協力ください)	034
	02-2 報道機関の発信力を活用したい	1. CEATEC JAPAN ニュースセンター (各種メディアからの効果的なPRサービスの利用) (重!要)	035
		2. プレスリリース発信サポートサービスの利用 (無料)	036
		3. 国内外プレスリリース配信(ワイヤサービス)の利用 (無料)	037
		4. プレスブリーフィングルームの利用 (無料)	038
		5. メディアコンベンションでの取材の申込み (無料)	039
		6. ブース記者会見開催の申請	040
		7. グローバルメディアモニタリング利用の申込み (無料)	041
	02-3 トップ交流、来訪に対応したい	1. オープニングレセプション(招待者の登録) (重!要)	043
		2. VIP対応サービスの利用 (無料)	044
		3. VIPルームの利用	045
	02-4 会場での来場者対応を 充実させたい	1. 来場者データ納品サービス(バーコードシステム)	046
		2. 技術者交流ガイドツアー(参加申請) (無料)	049
		3. 商談ルームの利用 (無料)	050
		4. 新技術・新製品セミナールーム／出展者セミナールームの利用 (無料)	051
		5. レセプションルームの利用	053
		6. リスニングルームの利用	054
		7. ブース評価調査の利用	055
	02-5 広告ツールでさらに効果的に アピールしたい	1. 広告掲載基準 (重!要)	056
		2. Webバナー広告	057
		3. メールマガジン・テキストバナー広告	058
		4. 会場案内図広告	059
		5. 幕張メッセレストラン トレーシート広告	060
		6. 会場広告サイン	061
		7. ノベルティグッズ	063
会場管理規程 03	03-1 会場施設	1. 幕張メッセ全体図／来場者動線図	067
		2. 交通案内	068
		3. 幕張メッセ常設施設	069
		4. 事務局施設のご案内	070
	03-2 入場管理	1. 作業時間 (重!要)	071
		2. 出展者バッチ・作業員バッチ (重!要)	072
		3. 会場での取材・撮影 (ご協力ください)	073

		ページ	提出期限
会場管理規程 03	03-3 搬出入	1. 車両証 重!要	074
		2. 搬入 重!要	075
		3. 搬出 重!要	076
		4. 会期中の車両	077
		5. 宅配便の送付	078
	03-4 廃棄物処理	ゴミ分別廃棄 ご協力ください	079
ブース管理規程 04	04-1 ブース設計規程	1. 小間の規格・高さ	083
		2. 基礎パネルの概要	084
		3. ブース設計の重要ポイント 安全対策／隣接他社への動線／ ステージならびに映像装置の設置／スピーカー設置位置の制限／ 小間外スペースの使用禁止／小間スペース境界線 重!要	085
		4. 天井構造	086
		5. 二階建て構造	087
		6. 天井吊り構造	088
		7. ユニバーサルデザイン ご協力ください	089
	04-2 ブース設営規程	1. 装飾会社登録	090
		2. PL法対策／ピクト	091
		3. 床面工事	092
		4. 消防法／アドバルーン	093
		5. 電気供給 重!要	094
		6. グリーン電力証書	095
	04-3 製品展示規程	1. 保税貨物	096
		2. 天井照明	097
	04-4 デモ実施規程	1. 禁止事項 即売の禁止／来場者の通路への滞留禁止／ スモークマシンの使用禁止／光線・照明／その他 重!要	098
		2. 音量規制・著作権処理 重!要	099
		3. 無線LANの使用 ご協力ください	100
		4. UHF帯RFID製品の展示・実演 ご協力ください	101
	04-5 ブース運営規程	1. 危険物の取り扱い	102
		2. ユーティリティブース	103
		3. 景品等の配布に関するガイドライン	104
		4. 注意事項 製品展示・実演／不可抗力による開催中止・短縮／ 工業所有権に関する出願前出展物について／ 管理・保険／会期中の呼び出しについて 重!要	106
ブース運営 サポートサービス 05	05-1 荷物の輸送	国内向け輸送・搬出入サービス	109
	05-2 ブース設備／レンタルサービス	1. パッケージディスプレイ／レンタル備品	110
		2. パソコン・液晶モニタレンタル	119
	05-3 会場インフラ関連	1. インターネット接続	121
		2. 臨時電話回線	122
		3. アンテナ設置	123
		4. 小間内空調	124
		5. 水・エアー・ガス供給	125
	05-4 運営関連	1. ミーティングルーム(貸会議室)	126
		2. ホテルの宿泊予約	127
		3. 飲食券	129
		4. ケータリングサービス	130
		5. お弁当デリバリーサービス	131
		6. 受付スタッフ・通訳スタッフ	132
		7. 小間内警備スタッフ	133
		8. 小間内記録写真	134
		9. 小間内清掃	135
出展規程			137
提出書類	※各提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。		

事務局からのお知らせ

01-1 開催概要		001
01-2 安全対策		
1. 防災・安全対策の基本方針と組織体制	重!要	002
 2. 防災・安全対策に関する出展者へのお願い	重!要	003
3. 緊急時の出展者の行動	重!要	005
4. 災害発生時における避難経路	重!要	006
01-3 電力について		
節電へのご協力をお願い	重!要	009
01-4 個人情報の保護について		
1. 一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会 個人情報保護方針	重!要	010
2. 出展者各位における個人情報の利用についての注意事項	重!要	012
01-5 提出書類／担当会社一覧		
1. 提出書類一覧		014
2. 諸費用の請求元・支払先について	重!要	015
3. 問い合わせ先一覧	重!要	016

■名 称

CEATEC JAPAN 2014(シーテック ジャパン 2014)
(Combined Exhibition of Advanced Technologies)

■開催主旨

- 通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した、最新の技術・製品・システム・ソフトを一堂に集め、その成果を情報発信する。
- 各分野ごとに最新成果や最新動向を発信することにより専門性を発揮し、各ユーザの関心・期待・ニーズに応える。
- 通信・情報・映像分野における日本、アジア最大の情報発信・交流メディアとして、グローバルレベルの最新成果、最新動向、活力を世界に発信する。
- 関連産業界が一丸となって広く社会に問いかけ、産業の一層の進展と社会貢献を促すとともに、デジタルネットワーク時代における生活文化、経済、社会の発展に貢献する。

■会 期

2014年10月7日(火)～11日(土) 午前10時～午後5時
メディアコンベンション:10月6日(月)午後4時～午後6時
(プレスパッチをお持ちの方のみ入場可)

■会 場

幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬2-1

■入 場

- 全来場者登録入場制
- 当日登録:入場料一般1,000円・学生500円
(学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料)
- Web事前登録者・招待券持参による当日登録者:入場無料
- 無料公開日(10月11日):入場無料
(18才以上は入場登録が必要です)

■主 催

CEATEC JAPAN 実施協議会
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)
一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)

■後 援

- 総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省(建制順)
- 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、
独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、
独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人情報通信研究機構(NICT)、
独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、独立行政法人中小企業基盤整備機構、
独立行政法人国際観光振興機構(日本政府観光局)
- 千葉県、千葉市
- 日本放送協会、一般社団法人日本民間放送連盟
- 一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、
東京商工会議所、千葉商工会議所
- アメリカ合衆国大使館商務部、駐日欧州連合代表部、
英国大使館貿易・対英投資部、カナダ大使館、
フランス大使館企業振興部-ユビフランス(以上予定、順不同)

■協賛団体

- 一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人電気通信協会、
一般財団法人インターネット協会、一般社団法人情報通信技術委員会、
一般財団法人日本情報経済社会推進協会、
一般社団法人IT検証産業協会、一般社団法人コンピュータ教育振興協会
- 一般社団法人電波産業会、一般社団法人衛星放送協会、
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人日本CATV技術協会
- 全国家電流通協議会、全国電機商業組合連合会、全国電子部品流通連合会、

- 一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会、日本電子機器輸入協会
- 一般社団法人日本電機工業会、
一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、
一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本医療機器工業会、
一般社団法人日本電気計測器工業会、一般社団法人日本電気制御機器工業会、
一般社団法人カメラ映像機器工業会、一般社団法人組込みシステム技術協会、
一般社団法人日本電子回路工業会
- 一般社団法人日本自動車工業会、特定非営利活動法人ITS Japan、
一般社団法人 日本自動車部品工業会
- 電気事業連合会、一般財団法人新エネルギー財団、
一般財団法人省エネルギーセンター、一般社団法人日本電気協会、
一般社団法人電池工業会、一般社団法人太陽光発電協会、
一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人ソーラーシステム振興協会
- 一般社団法人住宅生産団体連合会、一般社団法人日本機械工業連合会、
一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本冷凍空調工業会
- 一般財団法人デジタルコンテンツ協会、一般社団法人日本映像ソフト協会、
一般社団法人日本書籍出版協会、一般社団法人日本レコード協会
(以上予定、順不同)

■協賛学会

- 一般社団法人映像情報メディア学会、公益社団法人応用物理学会、
一般社団法人画像電子学会、一般社団法人情報処理学会、
一般社団法人電気学会、一般社団法人電子情報通信学会(以上予定、順不同)

■プライムメディアパートナー

EDN Japan、@IT MONOist、EETimes Japan、Engadget、
デジタルヘルスOnline、日経エレクトロニクス、日経テクノロジーonline
(以上予定、順不同)

■グローバルパートナー

- Consumer Electronics Association(CEA)/International CES(USA)
- Messe Berlin/IFA(Germany)
- Messe München International/electronica(Germany),
electronica & Productronica China(China)
- Hanover Fairs/CeBIT(Germany) (以上予定、順不同)

■アジアパートナー

- China Council for the Promotion of International Trade,
Electronics & Information Industry Sub-Council(CCPIT ECC)
- China Electronic Chamber of Commerce(CECC)
- China International Software & Information Service Centre(CiSiS)
- The Hong Kong Electronic Industries Association(HKEIA)
- Taiwan External Trade Development Council(TAITRA)
<Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference(AEECC※)メンバー>
- China Electronic Appliance Corporation(CEAC)
- Hong Kong Trade Development Council(HKTDC)
- Korea Electronics Association(KEA)
- Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association
(TEEMA) (以上予定)

※Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference(AEECC) は1997年に組織され、各国・地域で開催している展示会間のPR・広報協力などに関して相互協力関係を構築しています。

■運 営

CEATEC JAPAN 運営事務局
(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階
電話:(03)6212-5233 FAX:(03)6212-5226
E-mail:contact2014@ceatec.com

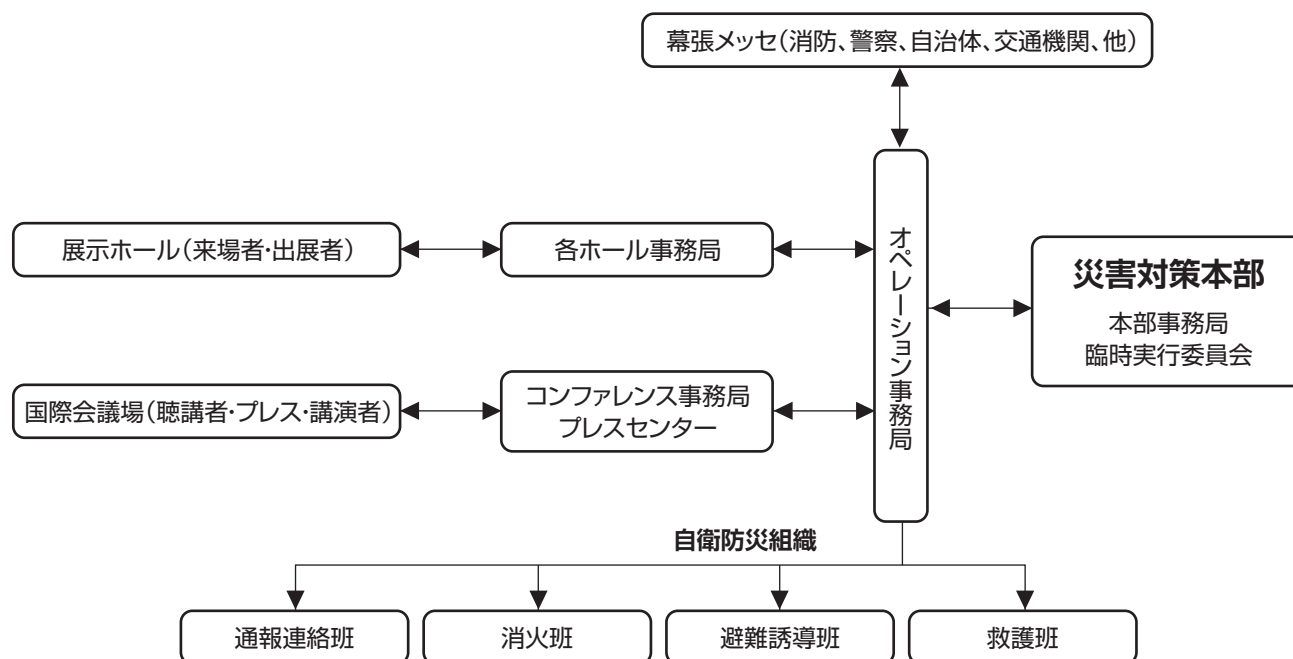
1. 防災・安全対策の基本方針と組織体制

■基本方針

災害発生時、運営事務局では「**来場者・出展者の安全確保を最優先する**」を基本指針として行動します。

また、災害発生時には、自衛防災組織を編成し、情報収集・情報提供・避難誘導・初期消火・救護などに努め、幕張メッセと協力して関連機関との情報共有を図り、関係者の安全確保に努めます。

■組織体制



2. 防災・安全対策に関する出展者へのお願い

CEATEC JAPAN では、充分な防災対策を講じて安全な展示会運営を目指しますので、出展者各位におかれましては、以下の内容にご協力ください。

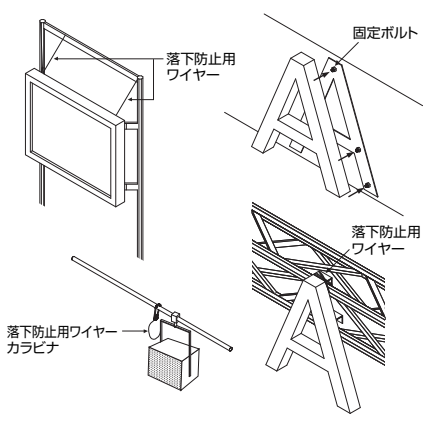
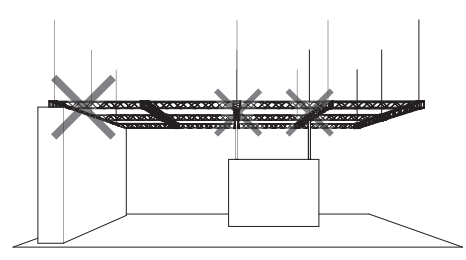
■事前準備

出展者各位におかれましては、ブース運営に際しまして、下記項目を参照して、独自の安全・防災マニュアルを策定いただくことをお勧めいたします。

(1) ブース責任者／ ブース配置スタッフ 人数の登録 ※全出展者提出書類	① ブース責任者連絡先 緊急時の会場内での連絡先として、ブース責任者の携帯電話番号および携帯メールアドレスを「ブース責任者登録／ブース配置スタッフ人数申請書」〈様式1〉※によりまして、9月26日(金)までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会にご登録ください。 なお、ご登録いただきました情報は、今回の開催時のためだけに個人情報保護方針に基づき管理・運用し、開催終了後に消去いたします。 ② ブーススタッフ数 ブースに滞在して業務を行うスタッフ(社員、外部スタッフ、アルバイト等)の人数について、日ごとのおおよその最大人数を「ブース責任者登録／ブース配置スタッフ人数申請書」〈様式1〉※によりまして、9月26日(金)までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会にご登録ください。災害発生時に、事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が警察・消防等公的機関へ情報を提供するために把握するものです。 ※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。
(2) ブース内の 防災・安全対策	① ブース運営における防災・安全マニュアルの策定 ② 緊急時連絡網の確立および連絡責任者の選任(自社、協力会社、事務局(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)) ③ スタッフの役割分担の確立 ・来場者の安全確保および避難誘導補助担当 ・ブーススタッフの安全確保および安否確認担当 ・救護補助担当 ・ブースの保全担当(デモの中止、送電停止、製品管理等)、他 ④ 防災備品の準備 ・簡易救急セット ・懐中電灯、他 ⑤ 現場の確認 ・ブース内の想定危険個所の確認 ・最寄りの一次退避場所の確認(幅の広い通路や休憩所など空スペース) ・最寄りの避難口と避難経路の確認 ・消火器の設置位置の確認

■ブース施工に際しての安全対策の遵守事項

出展者各位におかれましては、災害の発生を想定し、ブースの設計・施工に際しまして、下記の安全対策を講じてください。

(1)電気工事	①ブース運営スタッフ間で仮設分電盤の位置情報を共有し、緊急時にブレーカを落とす責任者を選任してください。なお、事務局施工(一次側幹線工事)で設置する仮設分電盤は、漏電対応ブレーカとなり、漏電を感知した場合に自動的に電気供給を遮断します。 ②仮設分電盤を、展示台、展示物等で隠さないようにしてください。また、仮設分電盤の前には荷物等を置かないよう管理してください。 ③パーライト等の大型照明器具を取り付ける際は、必ずワイヤー等で落下防止策を講じてください。 ※関連ページP.094 【大型照明取り付け例】 
(2)ブース設計・設営	①独立小間の設計に際しては、緊急時の避難導線の確保のため、通路に隣接する面の1/3は開放部を設けて設計してください。 ②トラス等の構造柱の転倒防止のため、床への固定に際してはアンカーボルトを1箇所につき4本以上、打設してください。 ③システムパネル(オクタノルム)の設置に際しては、帆立補強、コーナー部に対するビーム補強、ウェイトの設置等で転倒防止策を講じてください。 ④独立什器には、壁面または床面への固定等による転倒防止策を講じてください。 ⑤映像モニターやスピーカ、チャンネル文字、照明器具、その他高所に設置する施工物の取り付けに際しては、ボルト固定やワイヤー等での落下防止策を講じてください。 ※関連ページP.085 
(3)二階建て構造	①二階建て構造の設計に際しては、平時の荷重計算に加え、大きな地震による地震時荷重を考慮した安全な構造設計としてください。 ②二階建て構造を実施する場合には、事務局に構造計算書を提出してください。なお、提出いただいた構造計算書は参考資料として保管するためのもので、事務局がその内容を認定・承認をするためのものではありません。 ③二階部分で人が通行・滞留する箇所については、落下防止のため壁面・柵などを高さ1.2m以上で設置してください。 ④二階に設置する架設物・独立什器等については、十分な転倒・落下防止策を講じてください。 ※関連ページP.087
(4)天井吊り構造	①装飾用トラスについては、地震時の揺れによる損壊を防ぐ構造にしてください。 ②装飾用トラスと床面から建ちあがる架設物とを結合・固定しないでください。 ③装飾用トラスへ床から渡るケーブル配線等については、地震の揺れによる断線を防ぐよう配慮し、ゆとりを持たせて設置してください。 ※関連ページP.088 
(5)作業中の安全対策	①高所作業者は必ずヘルメット、安全帯を装着するように徹底してください。 ②脚立で作業をする場合は必ず開き止め金具を固定してください。 ③ローリングタワーを使用する際は、必ず作業床の周囲に高さ900mm以上の手すり、アウトリガーを設置してください。

3. 緊急時の出展者の行動

ブース内の関係者に対して、災害発生時の行動を周知いただき、緊急時の際に行動ができるようご準備ください。

地震	発生時	・自身の安全確保を最優先する ・ブース来場者およびブーススタッフの安全確保を行う(一次退避場所への誘導)
	発生直後	・館内放送にて展示ホール外への避難指示が出た場合は、係員の指示に従い、ブース内来場者の避難誘導を行う ・続いてブース内スタッフの避難を行う ・担当者によるブースの保全(送電停止、出展製品の管理等)
	発生後	・必要に応じた救護活動補助 ・ブーススタッフの安否確認および被害状況の把握 ・会場事務局への報告
火災	発生時	・安全確保(周辺来場者および出展者へ避難を呼びかける) ・会場事務局への通報
	発生中	・消火器による初期消火活動(会場事務局側の対応以前)
不審物	発生時	・会場事務局への通報
事件	発生時	・安全確保(周辺来場者および出展者へ避難を呼びかける) ・会場事務局への通報
	発生後	・被害者による被害届の提出 ・警察による捜査・対応
救急	発生時	・救護者の容態確認 ・軽度の場合:救護室または最寄りの会場事務局へ案内 ・重度の場合(本人・同行者から要請があった場合):救急車の要請 ▶基本行動: _____ 会場事務局への連絡→会場事務局からの救急車要請 →会場事務局による救急車の場内進入と誘導 ▶緊急を要する場合: _____ 携帯電話から直接、救急車の要請 →直後に会場事務局への連絡→会場事務局による救急車の場内進入と誘導 ※救護者の容態と意思を優先して対応

4. 災害発生時における避難経路

■避難指示

展示ホールの外に避難が必要な場合は、必ず会場事務局からの館内放送で指示いたします。

■非常時の放送文例

(1)火災発生時:

「館内の皆様にお知らせいたします。ただいま〇〇付近で火災が発生いたしました。自衛防災組織が消火活動を開始いたしますので、落ち着いて係員の指示に従って非常口から展示ホールの外へ避難してください。」

(2)地震発生時:

①発生直後

「館内の皆様にお知らせいたします。ただいま地震が発生いたしました。頭部を保護するなど、ご自身の安全を確保して、場内の安全な場所でしばらくお待ちください。幕張メッセは安全な構造となっております。詳細情報を確認次第、あらためてお知らせいたします。」

②避難指示

「館内の皆様にお知らせいたします。ただいま〇〇を震源地とする震度〇〇の地震が発生いたしました。幕張メッセは安全な構造となっておりますが、余震によりブースや展示物などが転倒することもあるため、落ち着いて係員の指示に従って非常口から一旦、展示ホールの外へ避難してください。」

③大津波警報発生時

「館内の皆様にお知らせいたします。ただいま〇〇を震源地とする震度〇〇の地震が発生いたしました。現在、東京湾内に大津波警報が発令されましたので、落ち着いて係員の指示に従って非常口から2階部分へ避難してください。なお、二階部分は海拔9.5mの高さになります。」

(3)事件(爆破予告等):

- ①注意喚起:音曲「さくらさくら」5回繰り返す。
- ②解除指示:音曲「通リゃんせ」5回繰り返す。

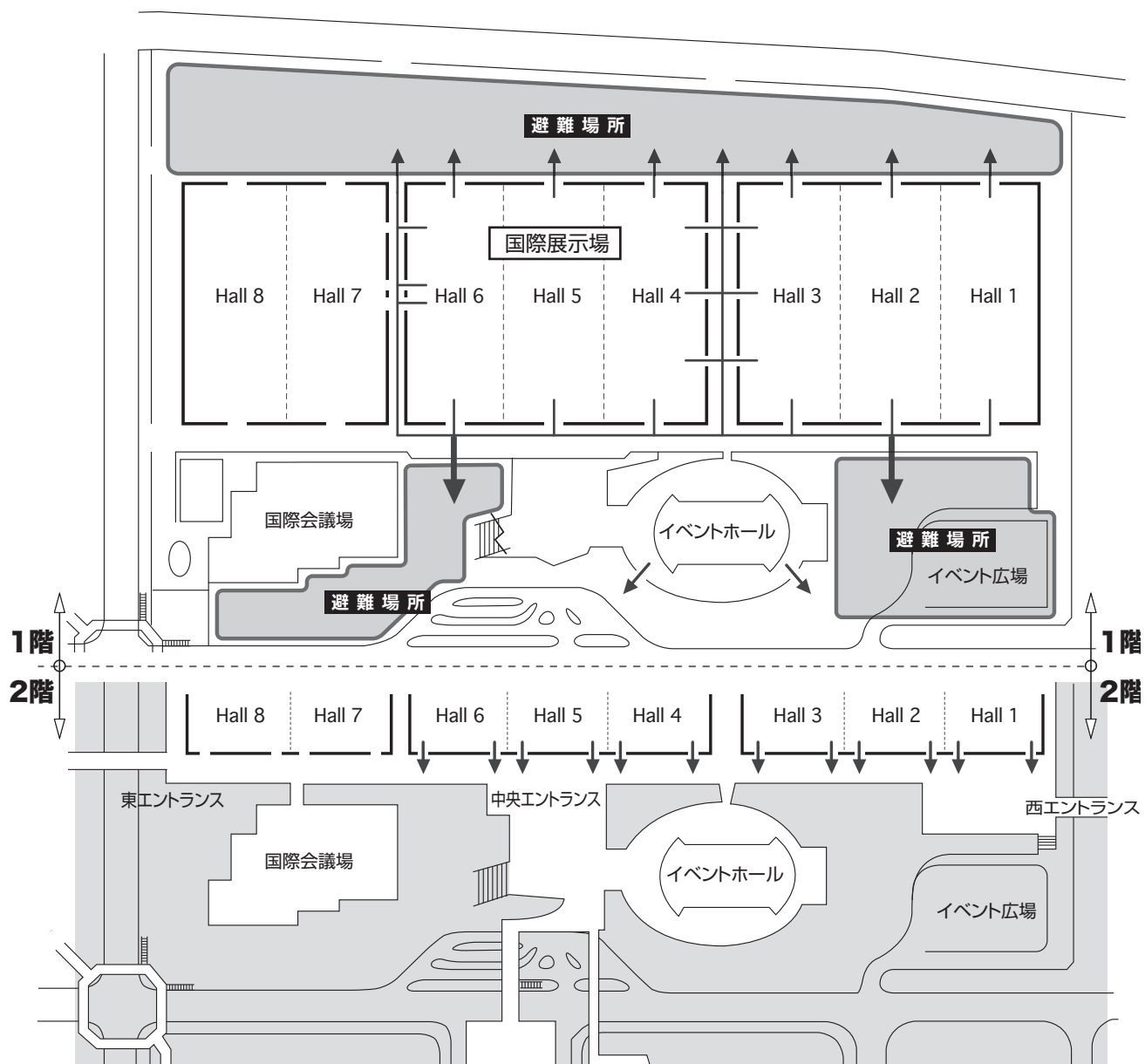
■避難誘導

避難誘導班の指示に従い冷静な行動をお願いします。

■避難経路

(1) 展示ホール外へ避難する場合

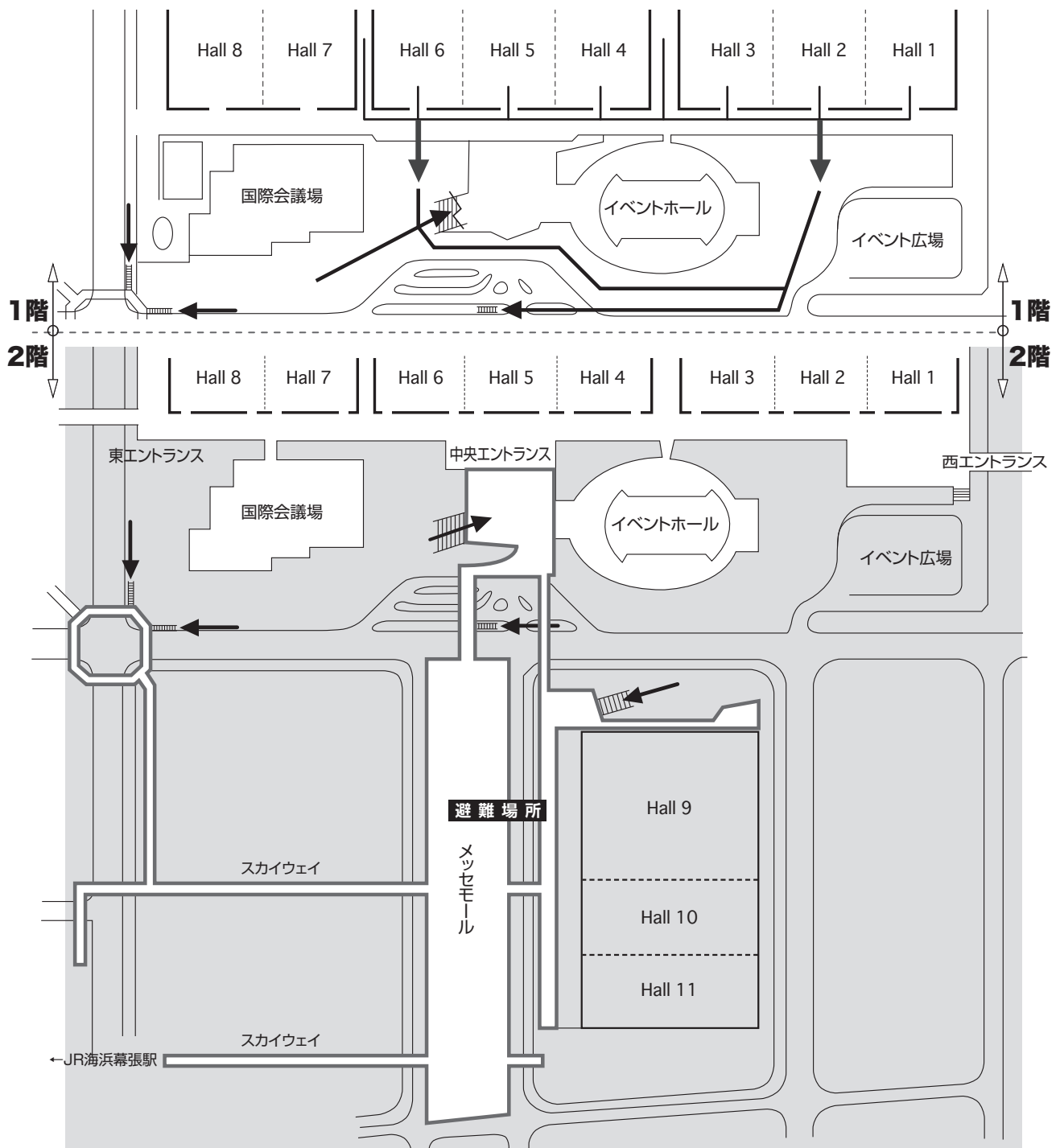
地震・火災等で展示会場の外へ避難する場合、展示会場のシャッターの外に避難してください。



(2)大津波警報発令時に避難する場合

大津波警報発令時には、展示ホールからシャッターの外へ出て、幕張メッセの2階通路およびメッセモールへ避難してください。

※幕張メッセ展示ホール1階レベル(海拔4.7m)、2階レベル(海拔9.5m)



■節電の取り組み

政府発表(電力需給に関する検討会合)の「2014年度夏季の電力需給対策について」による節電要請から、CEATEC JAPAN 2014として自発的な節電対策をとして、以下の取り組みを行います。

ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

■主催者による節電対策

- (1)空調の間引き運転
- (2)二階共有部・飲食店舗の天井照明の削減
- (3)エスカレータの間引き運転

■出展者の節電対策

- (1)消費電力の少ない部材の使用促進(LED照明等)
- (2)ブース設計時での節電配慮

■クールビズ

期間を通してクールビズの推奨

1. 一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会個人情報保護方針

プライバシーポリシー

個人情報とは、利用者の個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、性別、年齢、住所、電話番号、電子メールアドレス、サービスへのアクセス記録、その他の記述または個別に付与された番号や記号など、その個人を識別できるものをいいます。それには、他の情報と容易に照合することができ、それにその個人を識別できるものを含みます。運営事務局は利用者の個人情報を適切に保護することがCEATEC JAPANの社会的責務と考え、以下の取り組みを推進いたします。

1. 個人情報について

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会(以下「当会」という)は、CEATEC JAPANの主催者より本展示会の運営を受託します。本展示会の運営に係わる個人情報の取扱いは、当会の定める「個人情報保護方針」規程に準じて、該当する事項は、全て適宜対応することといたします。

当会は、主に電子機器・電子部品などの製造業者で構成されており、わが国の電子情報技術産業発展のために展示会及びセミナー等の事業を主催者とともにを行っています。このような事業活動の中で、当会が管理する個人情報を正しく取り扱うことは重要な責務であると認識しております。

このため、当会は、事業活動を通じて取得した特定の個人を識別できる情報(以下「個人情報」という)について、個人情報保護に関する関連法令・ガイドラインを遵守し、適切な管理・運用を行って参ります。

個人情報保護の対象を当該個人の識別できるもの(当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含みます)とし、当会の事業活動において書面、電子媒体、ウェブサイトなどで下記の情報を収集します。

- (1) 氏名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、勤務先、勤務先所属部署・役職
- (2) 有料イベントに対する請求処理や振込処理に必要な口座番号、クレジットカードに関する情報

2. 個人情報の利用目的

当会、又は、当会が運営を受託された事業において取得した個人情報は、定款に定める事業の範囲内で、下記目的のために利用いたします。以下の目的以外に個人情報を利用する場合には、事前に当該個人の同意を得るものとします。

- (1) 当会の事業に関する報告、その他案内の送付
- (2) 当会が受託する展示会・セミナー・講演会、行事等の案内及び運営管理^(※)
- (3) 当会のホームページの運営管理
- (4) 当会の各種資料(機関紙、報告書、企画書等)の提供及び頒布
- (5) 当会及び当会が受託した事業に寄せられた相談及び通報への対応
- (6) 当会及び当会が受託した事業に関する通知事項、アンケート等の連絡及び送付
- (7) その他、当会の運営に関する検討及び連絡

※当会が受託する事業等のサービス向上、改善、展示会への入場、コンファレンス聴講予約のための個人情報を収集することがあります。このほかにアンケートや資料請求を目的とした個人情報を収集することもあります。さらに展示会の登録者に役立つプロモーション情報、展示会関連企業の商品やサービスなどの情報を提供するためにも個人情報を収集いたします。当会はこれらの目的の範囲内でのみ利用者の個人情報を利用させていただきます。

3. 個人情報の第三者への提供

次のいずれかに該当する場合を除き、当会が収集した個人情報は、第三者へ提供いたしません。ただし、当会が受託する展示会において、入場者が、会場内の各出展者(企業・団体)またはコンファレンスを実施する会社(企業・団体)(以下「出展者等」という)に対し入場証を呈示され、当該出展社等が、入場証に記載されたバーコードを読み取った場合には、当会が保有する当該入場者の個人情報は、当該出展者等と共有させていただくことになります。それにより後日、出展者等より各種のご案内がメールや郵送で届く場合がございますので、あらかじめご了承ください。さらに、このウェブサイトや各展示会会場の利用者の各統計データを個人が識別できない形で関連企業に提供することがありますが、これは個人情報の提供ではありません。なお、当会は、上記出展者等にも当会と同様に個人情報の適切な管理を要求しています。

- (1) ご本人から事前に同意をいただいた場合
- (2) 法令に基づき必要と判断される場合
- (3) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合
- (4) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合
- (5) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合で、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

上記に従い、第三者への個人情報の提供を行う場合においても、当会と同様に個人情報の適切な管理を要求しています。また、必要に応じ、その利用目的の制限、その他必要な措置を講じて参ります。

4. 当会及び当会が受託する事業に関するウェブサイトに関する事項

当会が受託する各展示会のウェブサイトにおいて、クッキーの情報をを使って個々の利用者ごとにカスタマイズしたサービスを提供したり、アクセス数の集計を行ったりします。また、このウェブサイトですtatデータやウェブサイトの利用状況を調査するために利用者のIPアドレスを収集しますが、利用者を特定するデータと結びつけて利用することはありません。ただし、当会の正当な法的権利への侵害・干渉およびその可能性がある場合を除きます。

5. 個人情報の管理

取得した個人情報については、上記利用目的の範囲内において厳重に管理するとともに、不正アクセス・紛失・滅失・破壊・改ざん・漏洩等を防止するためのセキュリティ対策を講じ、個人情報の管理に関する安全性の確保に努めます。

当会が受託した事業に関しては、主催者等の個人情報保護方針に準じた対応も行います。

個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、委託先と守秘義務契約を締結するとともに、その取り扱いを管理・監督いたします。なお、当会は、当会の事業活動で収集した個人情報に、別途第三者等から得た情報を補足して管理することがあります。

6. 個人情報の開示、訂正、利用停止等

当会が保有する個人情報について、ご本人から当該個人情報の開示、訂正、利用停止等の要求があった場合、合理的な範囲で速やかに対応いたします。

電子メール配信や個人情報の登録内容については、当会が運営するウェブサイトの中で、登録内容をご本人が直接変更できます。

7. 利用者の権利

このウェブサイトへの個人情報の提供は利用者の任意であって、それを提供しないこともできます。ただし、その結果、一部のサービスを受けることができなくなることがあります。

当会がご利用の皆さまから申し出があったときは、該利用者に対する情報配信やサービス提供を停止し、登録抹消の場合は個人情報をデータ・ベースから削除します。

また、ご利用の皆さまに関する情報を提供した出展者等に対して、速やかに同様の措置を取るよう要請します。

電子メール配信に関する登録の変更やその他の登録の抹消方法については、各サイトの案内ページをご覧ください。専用のメールアドレスまたは専用ホームページ宛にお問い合わせ下さい。

8. 安全性

利用者の個人情報についてその安全性を確保することは、実施協議会および当ウェブサイトの重要課題です。このウェブサイトでは不正アクセス、漏えい、改ざん、破壊などから利用者の個人情報を守るために十分な安全対策を講じています。

利用者のパソコンからこのウェブサイトへ信号が届くまでの過程についてはこの対策がおよびません。利用の皆さまご自身で安全を管理していただきますようお願いいたします。

9. CEATEC JAPAN 以外のウェブページへのリンクについて

当会は、CEATEC JAPANもウェブページにリンクされている他(事業者または個人)のウェブサイトにおける利用者の個人情報などの保護について責任を負うものではありません。

このウェブサイトをご利用いただく利用者は、この個人情報保護方針に同意いただいたものとみなします。

10. 個人情報管理体制

当会は、総務部門の長を総括管理責任者とする個人情報保護管理体制を敷き、管理徹底を図ります。

11. お問い合わせ窓口

当会が保有する個人情報の取り扱い、開示等に関するお問い合わせ窓口は、下記のとおりです。

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会 総務部門
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル
TEL: (03) 6212-5231 FAX: (03) 6212-5225

2. 出展者各位における個人情報の利用についての注意事項

■出展者各位における個人情報の利用について

当会では、CEATEC JAPANの開催に際し、来場者の個人情報の取り扱いについて、前述のとおり個人情報保護法の要件を満たす対応を実施いたします。つきましては、出展者各位におかれましてもその要件を満たした対応が求められています。

このような状況をご理解いただき、CEATEC JAPANにおいて取得した個人情報の取り扱いについては、以下の項目を厳守していただいたうえ、ご対応を実施していただきますようお願い申し上げます。

- ①CEATEC JAPANにおいて、名刺および芳名帳への記帳、アンケート用紙への記帳および名刺添付、またはバーコードシステムの利用により取得した個人情報の利用に際して、利用目的を明確に告知し、提供(個人)者の利用意思と確認手段を講ずる。
- ②CEATEC JAPANにおいて、名刺および芳名帳への記帳、アンケート用紙への記帳および名刺添付、またはバーコードシステムの利用により取得した個人情報を転売しない。
- ③CEATEC JAPANにおいて、名刺および芳名帳への記帳、アンケート用紙への記帳および名刺添付、またはバーコードシステムの利用により取得した個人情報は自社部署のみでの利用とし、本人の同意なくグループ企業含む他の企業等へ流用しないこと。
- ④CEATEC JAPANにおいて、収集した個人情報の提供者より、情報提供や連絡について拒否の申し出があった場合、また、削除および消去、抹消の意思表示があった場合、その個人データの利用を即刻取り止め、しかるべき処置をとる。また、情報提供者本人から情報内容の開示依頼があった場合、速やかに回答できるように対応を講ずる。
- ⑤CEATEC JAPANにおいて、名刺および芳名帳への記帳、アンケート用紙への記帳および名刺添付、またはバーコードシステムの利用により取得した個人情報の漏洩に対して、個人情報管理責任者の下、適切な予防措置を講ずる。
- ⑥CEATEC JAPANにおいて、名刺および芳名帳への記帳、アンケート用紙への記帳および名刺添付、またはバーコードシステムの利用により取得した個人情報は、出展者各位の管理責任とする。
- ⑦その他、個人情報保護法に準じた適切な措置を講ずる。

■ブースで入手する個人情報の取り扱いについて

バーコードシステム以外においても今回のご出展に際し、ブースにて来場者の個人情報を収集する際には、できるだけ取得する前に来場者ご本人様に個人情報の利用目的や取り扱いについてご確認いただき、同意をいただいたうえで取得いただくことをお勧めいたします。

次ページに、受付などに掲出いただく確認事項のサンプルをご用意いたしました。自社の個人情報保護方針を基に、掲出される表記内容をご参考にしていただけますと幸いです。

■個人情報の利用に関する確認事項と表記サンプル***〇〇株式会社における個人情報の取り扱い表記(例)****名刺取得の場合**

こちらではお名刺を1枚、ご提供をお願いいたしております。

アンケート調査の場合

こちらではアンケート調査へのご協力をお願いいたしております。

バーコードシステム利用の場合

こちらではバーコードの読み取りをお願いいたしております。

「弊社では、収集いたします個人情報につきまして、以下の目的に使用し、管理・取り扱いには十分な対策を講じます。 〇〇株式会社」

***個人情報の利用目的(例)**

・今回の出展製品に関して弊社営業担当者からご連絡をさせていただくため。

・弊社の製品やサービス、セミナーやイベントなどのご案内をするため。

・次回のCEATEC JAPANのご招待・ご案内をするため。

など

***個人情報保護方針(例)**

・弊社では、個人情報を同意なしに第三者へ提供することはありません。

・弊社では、取得した個人情報の紛失・破壊・改ざん・漏えい等が発生しないよう、適切な安全管理策を実施し、厳重に管理します。

・弊社では、取得した個人情報の正確性の確保のために適切なデータメンテナンスを実施し、また本人より開示・訂正・利用停止・削除等の求めのあった場合には、適切かつ迅速な処理に努めます。

など

***個人情報管理責任者(例)**

個人情報保護に関してご質問などがある場合には、下記までお問い合わせください。

〇〇株式会社 □□□□部 担当:△△△△△

電話:(00)0000-0000 E-mail:aaaa@zzzz.co.jp

1. 提出書類一覧



該当する出展者のみ提出が必要です



全出展者提出が必要です

様式	申込・申請書	提出期限	関連ページ	提出先
1	ブース責任者登録/ブース配置スタッフ人数申請書	9月26日	003	日本エレクトロニクスショー協会
2	CEATEC JAPAN 自社特設サイトリンク集登録書	9月30日	023	日本エレクトロニクスショー協会
3	展示紹介動画撮影&Web掲載サービス申込書	9月 5日	024	日本エレクトロニクスショー協会
4	DM招待券/封筒申込書	8月 5日	026	日本エレクトロニクスショー協会
5	カスタマー招待者登録	データ提出 9月12日	027	※出展者専用サイトからフォーマットをダウンロードして 日本エレクトロニクスショー協会へご提出ください
6	CEATEC AWARD 2014 応募申請書	データ提出 9月10日	028	※出展者専用サイトからフォーマットをダウンロードして CEATEC AWARD 事務局へご提出ください
7	米国メディアパネル イノベーションアワード エントリー申請書	9月19日	032	日本エレクトロニクスショー協会
8	土曜日実施イベント登録書	データ提出 9月19日	033	※出展者専用サイトからフォーマットをダウンロードして 日本エレクトロニクスショー協会へご提出ください
9	海外対応状況登録書	8月29日	034	日本エレクトロニクスショー協会
10	ニュースセンター情報提供フォーマット	随 時	035	日本エレクトロニクスショー協会
11	国内外プレスリリース配信(ワイヤサービス)テンプレート	データ提出 随 時	037	日本エレクトロニクスショー協会
12	プレスブリーフィングルーム申込書	9月19日	038	日本エレクトロニクスショー協会
13	メディアコンベンション取材申込書	9月12日	039	日本エレクトロニクスショー協会
14	ブース記者会見開催申請書	9月12日	040	日本エレクトロニクスショー協会
WEB	グローバルメディアモニタリング利用申込	WEB申込 随 時	041	※http://unbouncepages.com/meltwater-free-trial-ceatec2014/ よりお申し込みください
15	オープニングレセプション招待者登録	データ提出 8月22日	043	※出展者専用サイトからフォーマットをダウンロードして 日本エレクトロニクスショー協会へご提出ください
16	VIP来訪登録	データ提出 9月26日	044	日本エレクトロニクスショー協会
17	VIPルーム利用申込書	9月26日	045	日本エレクトロニクスショー協会
18	来場者データ納品サービス利用申込書	9月26日	046	ネオネット
19	技術者交流ガイドツアー参加申込書	8月 8日	049	日本エレクトロニクスショー協会
20	新技術・新製品セミナー/出展者セミナー申込書	7月31日	051	日本エレクトロニクスショー協会
21	レセプションルーム利用申込書	8月29日	053	日本エレクトロニクスショー協会
22	リスニングルーム利用申込書	7月31日	054	日本エレクトロニクスショー協会
23	ブース評価調査申込書	9月19日	055	日本エレクトロニクスショー協会
24	Webバナー広告掲載申込書	随 時	057	日本エレクトロニクスショー協会
25	メールマガジン・テキストバナー広告掲載申込書	随 時	058	日本エレクトロニクスショー協会
26	会場案内図広告掲載申込書	9月 5日	059	日本エレクトロニクスショー協会
27	幕張メッセレストラン トレーシート広告掲載申込書	9月 5日	060	日本エレクトロニクスショー協会
28	会場広告サイン掲出申込書	9月 5日	061	日本エレクトロニクスショー協会
29	ノベルティ作成申込書	8月29日	063	栄光舎
30	出展者・作業員バッジ追加申込書	9月19日	072	日本エレクトロニクスショー協会
31	天井構造申請書	8月29日	086	幕張メッセ
32	二階建て構造申請書	8月29日	087	幕張メッセ
33	天井吊り構造申請書	8月29日	088	幕張メッセ
34	装飾会社登録書	9月 5日	090	工芸社
35	床面工事申請書	9月 5日	092	工芸社
36	電気供給申込書	9月 5日	094	飯田電機工業
37	電気工事配線図	9月12日	094	飯田電機工業
38	グリーン電力証書申込書	8月29日	095	日本自然エネルギー
39	外国貨物の展示見込書	9月 5日	096	石川組
40	無線LAN使用届	9月19日	100	キッセイコムテック
41	UHF帯RFID製品の展示・実演申請書	9月12日	101	工芸社
42	危険物品申請書	9月 5日	102	工芸社
43	ユーティリティブース申込書	8月 8日	103	日本エレクトロニクスショー協会
44	国内向け輸送・搬出入サービス利用申込書	9月19日	109	プラスカーゴサービス
45	パッケージディスプレイ/レンタル備品申込書	9月 5日	110	工芸社
46	パソコン・液晶モニタレンタル申込書	9月19日	119	キッセイコムテック
47	インターネット接続申込書	9月12日	121	キッセイコムテック
48	臨時電話回線申込書	9月 5日	122	工芸社
49	アンテナ設置申込書	9月12日	123	アステック
50	小間内空調申込書	9月12日	124	工芸社
51	水・エア・ガス供給工事申込書	9月 5日	125	スリーエス設備工業
52	ミーティングルーム(貸会議室)利用申込書	10月3日	126	日本エレクトロニクスショー協会
WEB	ホテル宿泊予約申込	WEB申込 8月29日	127	※http://biz.knt.co.jp/tour/ceatec2014 よりお申し込みください
53	飲食券申込書	8月29日	129	幕張メッセ
54	ケータリングサービス申込書	9月30日	130	ニラックス
55	お弁当デリバリーサービス申込書	10月3日	131	和光産業
56	受付スタッフ・通訳スタッフ申込書	9月19日	132	ケン&スタッフ
57	小間内警備スタッフ申込書	9月19日	133	テックス
58	小間内記録写真申込書	9月19日	134	クラノフォトオフィス
59	小間内清掃申込書	9月19日	135	千葉県ビルメンテナンス協同組合

2. 諸費用の請求元・支払先について

ページ	サービス内容	請求元・支払先	請求時期
026	DM招待券／封筒	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	納品後9月中旬
045	VIPルーム	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	会期終了後10月下旬
046	来場者データ納品サービス(バーコードシステム)	(株)ネオネット	
051	新製品・新技術セミナー／出展者セミナー	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
053	レセプションルーム	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
054	リスニングルーム	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
055	ブース評価調査	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
057	Webバナー広告	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
058	メールマガジン・テキストバナー広告	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
059	会場案内図広告	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
060	幕張メッセレストラン トレーシート広告	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
061	会場広告サイン	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
063	ノベルティ	(株)栄光舎	
071	作業時間(残業代)	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	納品後9月中旬
072	出展者バッチ・作業員バッチ(追加分)	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
092	床面工事	(株)工芸社	会期終了後10月下旬
094	電気供給(電気工事費、電気使用料)	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
095	グリーン電力証書	日本自然エネルギー(株)	随時
103	ユーティリティブース	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	会期終了後10月下旬
109	国内向け輸送・搬出入サービス	プラスカーゴサービス(株)	
110	パッケージディスプレイ／レンタル備品	(株)工芸社	
119	パソコン・液晶モニタレンタル	キッセイコムテック(株)	
121	インターネット接続	キッセイコムテック(株)	
122	臨時電話回線	(株)工芸社	
123	アンテナ設置	アステック(株)	
124	小間内空調	(株)工芸社	
125	水・エアー・ガス供給	(株)スリーエス設備工業	
126	ミーティングルーム(貸会議室)	一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会	
127	ホテルの宿泊予約	近畿日本ツーリスト(株)	随時
129	飲食券	(株)幕張メッセ	
130	ケータリングサービス	ニラックス(株)	
131	お弁当デリバリーサービス	和光産業(株)	
132	受付スタッフ・通訳スタッフ	(株)ケン&スタッフ	会期終了後10月下旬
133	小間内警備スタッフ	(株)テックス	
134	小間内記録写真	クラノフォトオフィス	
135	小間内清掃	千葉ビルメンテナンス協同組合	

3. 問い合わせ先一覧

お問い合わせ内容	会社名	所在地・電話・FAX・E-mail	担当	関連ページ
運営全般	CEATEC JAPAN 運営事務局 (一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会)	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5F階 TEL:(03)6212-5233 FAX:(03)6212-5226 E-mail:exhibitor2014@ceatec.com	吉永 とりかい 鳥飼 西山	全般
CEATEC AWARD	CEATEC AWARD 事務局 (株)ILCC内)	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-7-15 近代科学社ビル5階 TEL:(03)5562-3677 FAX:(03)5562-3666 E-mail:award2014@ceatec.com	菅原	028
ニュースセンター／ 米国メディアパネル イノベーションアワード	CEATEC JAPAN ニュースセンター	E-mail:2014newscenter@mls.ceatec.com	唐沢	032 035
プレスリリース	株式会社井之上 パブリックリレーションズ	〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34 新宿御苑前アネックス2階 TEL:(03)5269-2301 FAX:(03)5269-2305 E-mail:ceatec@inoue-pr.com	鈴木 リットウィン 吉田	036
バーコードシステム	株式会社ネオネット	〒105-6112 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル12階 TEL:(03)6430-3193 FAX:(03)6430-3196 E-mail:edms@neonet-inc.jp	南 古谷	046
会場広告サイン／ 装飾／床面工事／ 消防法／危険物／ UHF帯RFID製品の展示・実演／ 臨時電話回線／ 小間内空調	株式会社工芸社	〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-5 TEL:(03)5684-7343 FAX:(03)5684-7337 E-mail:ceatec@kogeisha.co.jp	こだい 小鯛 矢ヶ崎 山田	061,090 092,093 101,102 122,124
会場案内図広告／ レストランレー シート広告／ ノベルティ	株式会社 栄光舎	〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-8-8 目黒F2ビル2階 TEL:(03)5794-1074 FAX:(03)5794-1081 E-mail:ceatec@eco-eikosha.co.jp	浅見 水野	059 060 063
天井構造／ 二階建て構造／ 天井吊り構造	株式会社幕張メッセ 国際展示場課	〒261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1 TEL:(043)296-0602 E-mail:ceatec@m-messe.co.jp	加藤 ^{たいすけ} 泰輔 加藤 ^{しんや} 慎也 内田	086 087 088

お問い合わせ内容	会社名	所在地・電話・FAX・E-mail	担当	関連ページ
電気供給	飯田電機工業株式会社	〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21 TEL:(03)3521-3522 FAX:(03)3521-3699 E-mail:ceatec@iidae.co.jp	滝田 大塚 鹿野	094
グリーン電力証書	日本自然エネルギー株式会社	〒141-0032 東京都品川区大崎5-1-11 住友生命五反田ビル11階 TEL:(03)5437-3561 FAX:(03)5437-3562	島村 荒井	095
保税貨物の取り扱い	株式会社石川組 国際部	〒140-0011 東京都品川区東大井4-14-2 TEL:(03)3474-8102 FAX:(03)5460-9841 E-mail:igl-exhi@ishikawa-gumi.co.jp	さいとう 西 塔 長谷川	096
無線LAN／ パソコン・液晶モニター レンタル／ インターネット接続	キッセイコムテック株式会社	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-32-1 大塚S&Sビル TEL:(03)5843-0301 FAX:(03)5979-6335 E-mail:ceatec2014@network.kcrent.jp	網野 奈良橋	100 119 121
保険	東方エージェンシー株式会社 千葉営業所	〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜ビル5階 TEL:(043)246-1441 FAX:(043)246-9704 E-mail:chiba-a@toho-ag.co.jp	小川	106
国内向け 輸送・搬出入 サービス	プラスカーゴサービス株式会社 特販課	〒143-0001 東京都大田区東海1-3-6 プロロジスパーク東京大田 6階-S TEL:(03)5492-7803 FAX:(03)5492-0645 E-mail:sinoue@plus-cs.co.jp	井上	109
アンテナ	アステック株式会社	〒104-0045 東京都中央区築地1-4-12 TEL:(03)3543-1511 FAX:(03)3543-4552 E-mail:oshima@astec-inc.co.jp	大島 山口	123
水・エアー・ガス	株式会社 スリーエス設備工業	〒114-0023 東京都北区滝野川2-15-4 TEL:(03)5907-2100 FAX:(03)5907-2500 E-mail:info@sss-setubi.jp	奥村 早川	125

お問い合わせ内容	会社名	所在地・電話・FAX・E-mail	担当	関連ページ
ホテルの宿泊予約	近畿日本ツーリスト 株式会社 グローバルビジネス支店	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-13 住友商事神田和泉町ビル 12階 電話:(03)6891-9354 FAX:(03)6891-9412 E-mail:ceatec2014-gb@or.knt.co.jp	稲垣 根本 中嶋	127
飲食券	株式会社幕張メッセ 経理・管理課	〒261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1 TEL:(043)296-0525 FAX:(043)296-0529	食券 担当	129
ケータリング サービス	ニラックス株式会社 F&Bバンケット	〒261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1 幕張メッセ内 TEL:(043)296-0512 FAX:(043)296-2003	小谷	130
お弁当デリバリー サービス	和光産業株式会社	〒156-0052 東京都世田谷区経堂5-38-3 TEL:(03)3427-8331 FAX:(03)3427-8332	佐野	131
受付スタッフ 通訳スタッフ	株式会社 ケン&スタッフ	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-14-7 YKSビル TEL:(03)3367-0020 FAX:(03)3367-0027 E-mail:y-ito@ken-staff.co.jp	伊藤 梨本	132
警備スタッフ	株式会社テックス	〒170-0015 東京都豊島区東池袋5-40-9 TEL:(03)3590-6446 FAX:(03)3590-4001	佐藤 池上 谷	133
記録写真	クラノフォトオフィス	〒270-0101 千葉県流山市東深井860-54 TEL:(04)7155-3806 FAX:(04)7155-3806 E-mail:y.kurano@nifty.com	くらの 蔵野 梅村	134
小間内清掃	千葉県 ビルメンテナンス 協同組合	〒261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1 幕張メッセ内 TEL:(043)296-0534 FAX:(043)296-0753 E-mail:cbm-sato@bz01.plala.or.jp	佐藤	135

プロモーションツール

02-1 ブースに来場者を集めたい／より幅広い情報発信をしたい

1. インターネットメディア(見どころの掲載／各種Webツールの利用)	重!要	022
2. 自社特設Webサイトとのリンク登録	無料	023
3. 展示紹介動画撮影&Web掲載サービス	無料	024
4. CEATEC JAPAN ロゴマーク・Webバナーの利用		025
必須➡ 5. DM招待券／封筒の申込み	重!要	026
6. カスタマー招待券の利用(招待者の登録)	無料	027
7. CEATEC AWARD 2014(応募申請)	無料	028
8. 米国メディアパネルイノベーションアワード(応募申請)	無料	032
9. 土曜日実施イベントへの登録	無料	033
10. 海外来場者への対応(ご協力をお願い)	ご協力ください	034

02-2 報道機関の発信力を活用したい

1. CEATEC JAPAN ニュースセンター (各種メディアからの効果的なPRサービスの利用)	重!要	035
2. プレスリリース発信サポートサービスの利用	無料	036
3. 国内外プレスリリース配信(ワイヤサービス)の利用	無料	037
4. プレスブリーフィングルームの利用	無料	038
5. メディアコンベンションでの取材の申込み	無料	039
該当➡ 6. ブース記者会見開催の申請		040
7. グローバルメディアモニタリング利用の申込み	無料	041

02-3 トップ交流、来訪に対応したい

1. オープングレセプション(招待者の登録)	重!要	043
2. VIP対応サービスの利用	無料	044
3. VIPルームの利用		045

02-4 会場での来場者対応を充実させたい

1. 来場者データ納品サービス(バーコードシステム)		046
2. 技術者交流ガイドツアー(参加申請)	無料	049
3. 商談ルームの利用	無料	050
4. 新技術・新製品セミナールーム／出展者セミナールームの利用	無料	051
5. レセプションルームの利用		053
6. リスニングルームの利用		054
7. ブース評価調査の利用		055

02-5 広告ツールでさらに効果的にアピールしたい

1. 広告掲載基準	重!要	056
2. Webバナー広告		057
3. メールマガジン・テキストバナー広告		058
4. 会場案内図広告		059
5. 幕張メッセレストラン トレーシート広告		060
6. 会場広告サイン		061
7. ノベルティグッズ		063

目的に合わせてCEATEC JAPAN の提供する 各種サービス&ツールをご活用ください

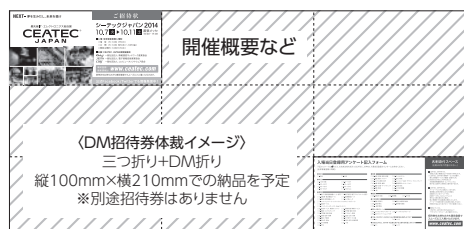
インターネットメディア ▶▶ 02-1 1,2,3



出展製品情報やプレスリリースなどを入力してください。
また、FacebookやTwitterと連動することでSNSによる口コミも拡大します。
さらに、YouTubeなどにブースの紹介動画(英語)をアップするサービスも今回新たに追加します。

DM招待券 ▶▶ 02-1 5

来場者数を増やす重要ツールです。ご出展の皆様より広範に配付をお願いします。



カスタマー招待券 ▶▶ 02-1 6



出展者の皆様のBtoB重要顧客向け招待ツールとして、カスタマー招待券を配布します。対象者は、海浜幕張駅からの迎車、カスタマー専用受付、会場内での専用ラウンジなど、プライオリティサービスを利用できます(要登録)。

CEATEC AWARD 2014 / 米国メディアパネル・イノベーションアワード ▶▶ 02-1 7,8



革新性や市場影響力が高い技術、製品を表彰します。CEATECAWARDには経済産業大臣賞、総務大臣賞が予定されております。開催終了後も、受賞結果は公式Web siteや、世界のパートナー展示会などで紹介されます。

CEATEC JAPAN ニュースセンター ▶▶ 02-2 1



独自の取材編集チームが出展者取材し、国内外の有力メディアやプレス関係者への紹介をサポートします。公式WebsiteにCEATECニュースとして記事掲載するなど、ご出展によってアピールしたい情報の露出を高めます。

海外プレスリリース配信 ▶▶ 02-2 3



ビジネスワイヤ社のネットワークを通じて多言語でのプレスリリース配信が可能です。希望に応じて英語・中国語への無料翻訳も可能となっており、欧米はもちろんのこと、中国全域にも配信されます。

プレスブリーフィングルーム ▶▶ 02-2 4



プレスセンターに隣接するプレスブリーフィングルームで製品発表等を行うことができます。

メディアコンベンション ▶▶ 02-2 5



2013年より実施し、多くのメディアより好評いただいた「メディアコンベンション」を開催前日の10月6日(月)午後4時～午後6時に開催します。開催前より出展各社の新製品や見どころをダイレクトに紹介することで、記事掲載の可能性がさらに高まります。

ブース記者会見 ▶▶ 02-2 6



メディア露出度が高まるCEATEC JAPANの会期中に合わせて、自社ブースで記者会見を行うことができます。

グローバルメディアモニタリング ▶▶ 02-2 7



開催中、自社、さらに必要に応じて同業他社のニュースをウェブ上(全世界で23万媒体+SNS+ブログ等)でモニターし収集して、その内容を定量的・定性的に分析するサービスをご利用いただけます。(一部サービスは有料)

バーコードシステム ▶▶ 02-4 1



来場者バッチのバーコードを読み取ると得られる名刺情報をデータ納品するサービスです。名刺交換をしなくても来場者の属性情報や要望情報が入手でき、データ入力などの手間を省きます。

新技術・新製品セミナー ▶▶ 02-4 4



50名規模のセミナースペースです。CEATEC JAPANに合わせ新技術・新製品をユーザ向けに発表することが可能です。Webでの事前聴講予約システムや、聴講者データ納品もパッケージになったサービスです。(先着順)

1. インターネットメディア(見どころの掲載／各種Webツールの利用)

CEATEC JAPANでは公式Websiteを立ち上げ、出展者情報、コンファレンス情報、来場に関するご案内、業界最新動向などを幅広く発信してまいります。

■見どころ情報のWeb登録

CEATEC JAPAN 公式Website内には、出展者専用サイトを設置しており、各種出展サポート機能をご利用いただけるほか、出展者自身が独自に出展情報を入力することが可能です。入力された情報は、公式Website内の各出展者情報ページに即座に更新され、リアルタイムで最新情報を公開することが可能となっています。

出展者各位によって入力された情報は、全てがフリーワードの検索対象となります。情報を多く入力いただくことによって、より検索対象として認識されることとなり、結果、露出度を高め、プロモーション効果を向上させることにつながります。何度でも変更は可能ですが、見どころの初期情報はできるだけ7月中旬にご登録ください。

■出展者専用サイトの機能

①見どころ出展者情報の登録(必須)

入力可能項目:

会社紹介、出展製品情報(出展製品名、出展製品説明文、出展製品写真)、ブースイベント情報、お問い合わせ先、等
※出展申込書に基づき本社住所、URL、出展ステージなどの基本情報はあらかじめ登録いたします。(変更可能)

②プレスリリースの入力

③各種提出書類オンラインサービス

④各種印刷物のダウンロード

■出展者専用サイトのご利用方法

出展者各位には出展者ID/PASSを個別に発行いたします。(別紙)このID/PASSを利用して、CEATEC JAPAN公式Websiteの専用ボタンより出展者専用サイトへログインしてください。

■CEATEC JAPAN公式Website

CEATEC JAPAN公式Websiteでは、展示会関連情報に加え、ニュースセンターが取材し記事化するニュース、出展者各位から直接発信される出展情報、主催団体やメディアパートナーから提供される業界情報など、様々な最先端の情報を集結し国内外に広く発信します。



(イメージ)

■Facebook / Twitter 公式アカウント

CEATEC JAPANでは、「Facebook」および「Twitter」に公式アカウントを開設しております。

公式Websiteと連動しながら出展情報やイベントの事前告知を行ったり、また会期中にはリアルタイムでの会場内の様子を紹介するなど、CEATEC JAPAN 2014 においても出展者各位とユーザ・事務局をつなぐメディアとして、あるいはコミュニケーションの場として幅広く運用してまいります。



CEATEC JAPAN 公式Twitter
<https://twitter.com/#!/ceatec>



CEATEC JAPAN 公式Facebookページ
<http://www.facebook.com/CEATEC.JAPAN>

2. 自社特設Webサイトとのリンク登録

CEATEC JAPAN 2014 の出展に関して出展者各位で独自に特設サイトを作製していただいた場合、CEATEC JAPAN 公式Websiteの各社みどころページでのURLリンク以外にも、出展者特設サイト情報としてさらにリンク形式でご紹介いたします。出展者専用サイトを利用した情報掲載と合わせご利用いただくことで、相乗効果を生み出し、広く効果的な情報発信が可能です。

掲載を希望される場合は、「CEATEC JAPAN 自社特設サイトリンク集登録書」〈様式2〉※に必要事項を記入し、**9月30日（火）**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。

なお、「CEATEC JAPAN 自社特設サイトリンク集」へは、CEATEC JAPAN 2014へのご出展について掲載のあるサイトのみ登録することができますので予めご了承ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■掲載方法

①掲載項目

出展者名、小間番号、特集サイトイメージ画像、特集サイト名称

②掲載場所

CEATEC JAPAN 公式Websiteトップページおよび特集サイトリンク集ページ

※申込多数となった場合、トップページの表示はランダムローテーションといたします。



掲載イメージ(トップページ)



■掲載料

無料

■掲載期間

お申し込みの後、3営業日後(予定)～CEATEC JAPAN 2014公式Websiteの終了まで

※公開開始日、掲載終了日の指定も可能です。

3. 展示紹介動画撮影 & Web 掲載サービス

CEATEC JAPAN では、出展者の情報発信のサポートを目的に、以下のサービスをご提供します。※英語推奨

〈展示紹介動画撮影&Web掲載サービス〉

海外の情報発信サポートを目的に、CEATEC JAPAN 2014 開催中(10月7日～11日)出展各社のブースにて、見どころとなる製品やソリューションを出展者が紹介する動画を無料で撮影いたします。撮影した動画は、CEATEC公式YouTubeチャンネル等の動画サイトに掲載されます。また、動画の掲載情報は、公式Website、公式プレスリリース等で告知され、来場が難しい、海外の見込み新規顧客等への情報発信ツールとして有効です。

〈プレゼン資料Web掲載サービス〉

動画に合わせた資料(プレゼン資料等)1点をWeb上に無料で掲載できる専用ダウンロードページを10月7日から11月6日まで期間限定で開設します。掲載された資料は閲覧者(来場者/非来場者)が開催後も閲覧/ダウンロードが可能となり、開催後のセールスツールとしてご利用いただけます。また、オプション(有料)メニューとして、掲載した動画や資料の閲覧者情報を、リストとしてご提供いたします。

各サービスを希望される場合は、「**展示紹介動画撮影&Web掲載サービス申込書**」〈様式3〉※に必要事項を記入し、**9月5日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。お申し込みは、**7月7日(月) 10:00**より先着で受け付けます。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■利用料金

A.展示紹介動画無料撮影&Web掲載サービス(無料)

C.プレゼン資料Web掲載サービス(1点)(無料)

B.<オプション①>動画閲覧者リストのご提供:216,000円(消費税込)

D.<オプション②>資料数2点追加(合計3点)+

資料閲覧者リストのご提供:216,000円(消費税込)

※B、Dプラン共に申し込み頂いた場合は、324,000円(消費税込)でご提供いたします。

■申し込みについて

A、Cプランは無料でご利用いただけますが、撮影スケジュール等の関係上、Aは**50社まで**、Cは**100社まで**を受付上限とさせていただきます。

お申込みはオプションメニュー申込者を優先の上、先着順で受付し、定員になり次第締め切らせて頂きます。

お申込みを頂きました出展者には後日、撮影委託企業(アイティメディア株式会社)より撮影のスケジュール、掲載資料等の調整に関する連絡をさせていただきます。

アイティメディア株式会社(株式会社ヒューマンセントリック)
〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-22 赤坂王子ビル6階
プラットフォームビジネス事業推進部(担当:林/笹山)
Tel: 03-6824-9383 E-mail: CEATEC2014@ml.itmedia.co.jp

■撮影概要

①撮影時間:3分程度

②撮影日時:10月7日(火)～11日(土) ※撮影時間はお申込み順に選択頂けます

③撮影場所:CEATEC JAPAN 2014 会場内

④ワンカット/編集なし、取り直しは1回のみ

※海外向けのPR動画となるため、英語での製品/ソリューション紹介を推奨いたします。

Web(YouTube)へのアップロードは撮影時間順を予定しておりますが、編集等の関係で前後する場合がありますので、予めご了承ください。

※お申込み頂きました出展者には後日、撮影委託企業(アイティメディア株式会社)より撮影のスケジュール等の調整に関する連絡をさせていただきます。

■撮影動画の納品

撮影した動画は後日データで納品いたしますので、自社のPR動画として自由にご利用いただくことが可能です。

①納品動画ファイル形式:mp4、480x360

②納品日:10月中旬に納品予定

■資料掲載

①掲載資料:プレゼンスライドカタログ、導入事例集、製品資料など

②ファイル形式:pdf形式、20MB以内/1資料

③資料情報:タイトル(30文字以内)、概要(200文字以内)

※お申込み頂きました出展者には後日、撮影委託企業(アイティメディア株式会社)よりご連絡しますので掲載資料ならびに資料情報のご手配をお願い致します。

■閲覧者リスト

有料オプションメニューにお申し込み頂いた出展者には、専用ダウンロードページに掲載する貴社動画/資料の閲覧者リストをご提供いたします。

①専用ダウンロードページにて貴社動画の閲覧者リストをご提供します。

②閲覧者リストには、氏名、会社名、部署名、役職、住所、電話番号、メールアドレスが含まれます。

③専用ダウンロードページ利用登録ページには、出展者名ならびに出展者のプライバシーポリシー記載Webページへのリンクを掲載します。

④閲覧者には、利用登録時に貴社へのリスト提供ならびに貴社プライバシーポリシーへの同意を取得しているため、見込み顧客リストとしてご利用頂けます。

4. CEATEC JAPAN ロゴマーク・Webバナーの利用

出展者各位がパンフレットや広告、Website、ブース施工、プレゼンテーション、映像等でご利用いただくことのできるCEATEC JAPANのロゴマークならびにWebバナーをご用意しております。

CEATEC JAPANに関連するアイテムに積極的にご活用ください。

■利用方法

出展者専用サイトのダウンロードページからPDFまたはAIデータをダウンロードいただき、ご利用ください。

■カラーコントロール 広告など各種印刷物に表記する場合は、下記のカラーコントロールに従い表示してください。

特 色	DIC 435	CMYK	C90% + M80% + Y20% + K60%	モノクロ	K 100 %
-----	---------	------	---------------------------	------	---------

■ロゴマーク

CEATEC[®]
J A P A N



最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC[®]
J A P A N

Cutting-Edge IT & Electronics Comprehensive Exhibition

CEATEC[®]
J A P A N



■正式名称表示

シーテックジャパン 2014

CEATEC JAPAN 2014

シーテックジャパン 2014

CEATEC JAPAN 2014

■2014年開催テーマ

NEXT – 夢を生みだし、未来を描け

NEXT — Technology Makes the Future.

■公式WEBサイト表示

www.ceatec.com

www.ceatec.com

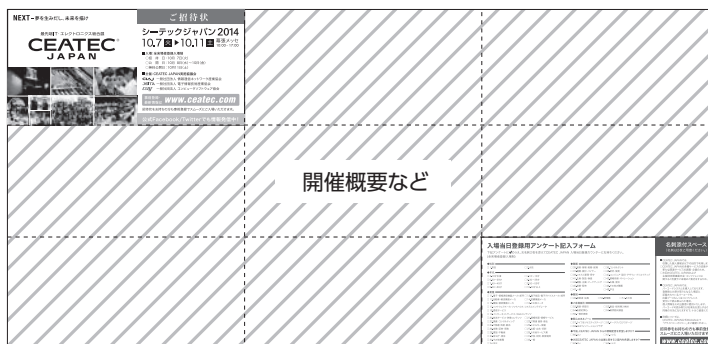
5. DM招待券／封筒の申込み

■DM招待券(規定枚数無料)

申し込み小間数により、下記枚数を無料配布いたします。
和文・英文の2種類をご用意しておりますので、合計で
無料配布枚数内としてそれぞれの必要部数をお申し
込みください。

申込小間数	無料配布枚数
1小間～3小間	1,000枚
4小間～8小間	2,500枚
9小間～12小間	4,000枚
15小間～20小間	6,000枚
以降5小間ごとに	1,200枚ずつプラス

【申込例】 ※2小間で出展の場合
無料配布枚数: 1,000枚→和文800枚+英文200枚



〈DM招待券体裁イメージ〉

三つ折り+DM折り

縦100mm×横210mmでの納品を予定

※別途招待券はありません

無料配布枚数以上を希望される場合は、1枚につき300円(消費税別)で販売いたします。

※入場の際は全来場者とも登録制となっておりますので、配布の際にその旨ご案内をお願いいたします。

2014年より、案内状と招待券が一体となった仕様(DM招待券)に変更となります。より来場誘致にお役立ていただける内容となりますので、ぜひ積極的にご活用ください。

■封筒(別売)

送付用の封筒を必要とされる場合、1組20円(消費税別)で販売いたします。

①封筒仕様

材質:OPP(oriented polypropylene)

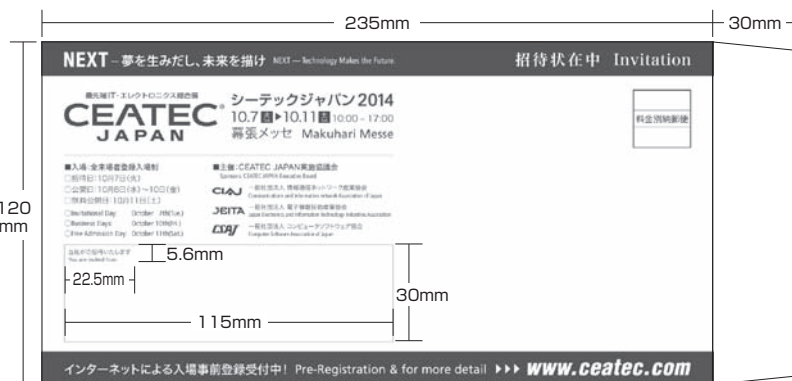
サイズ:天地120mm×幅235mm+ベロ30mm(短辺開き)

表面:白マット(全面)+スミ(黒)

裏面:無色透明

②使用上の注意

ビニール製素材(OPP)につき、刷り込み印刷には対応しておりません。宛名・社名欄はタックシールでの貼り込み等にてご利用ください。また、表面の白マット部分はビニール・プラスチック等の押印にも対応したインクであれば定着可能ですが、紙に比べ乾きにくい素材ですので、乾燥時間を十分にお取りいただくことをお勧めします。



〈イメージ〉

■申し込みについて

DM招待券は、無料配布分につきましてもお申し込みが必ず必要となります。

「DM招待券／封筒申込書」〈様式4〉※にご記入のうえ、8月5日(火)までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。8月5日(火)以降もお申し込みは受け付けますが、配布時期が遅くなりますので予めご了承ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■配布時期

期限内にお申し込みいただきましたDM招待券、封筒は8月18日(月)より順次発送する予定です。

6. カスタマー招待券の利用（招待者の登録）

カスタマー招待券は、各出展者が重要顧客としてリスト化している既存顧客や見込み顧客（各企業でプロジェクト決定権・製品購入決定権を持つ役員・部課長クラス等）への来場促進と実際にご来場いただいた際の満足度向上のためのBtoB補強ツールです。重要顧客の誘致にお役立てください。

■有効期間

10月7日(火)～10月11日(土) 5日間有効

■カスタマー招待券を持参した来場者へのサービス(無料)

- ①10月7日(火)～10月10日(金)の期間、シャトルワゴンが利用できます。(JR海浜幕張駅から幕張メッセ間を送迎)
- ②10月7日(火)～10月10日(金)の期間、カスタマーラウンジ内のフリービジネススペースを利用できます。
※飲食可
※インターネット回線の利用が可能。(公共無線LANを予定)
※カスタマー招待券で入場した来場者との接客(飲食可)を目的とする出展者も利用できます。
※設置場所はカスタマー招待券に記載します。
- ③通訳サービス(日・英・中)
※ご要望により海外からの顧客がブースを見学する際にサポート業務を行います。
- ④CEATEC JAPANが開催するコンファレンス・セミナーへの優先入場。
※一部対応しないセッションあり。

上記の各サービスは、満員時などには利用を制限することがありますので、あらかじめご了承ください。

■ご招待者の登録

出展者専用サイトのダウンロードコーナーからエクセルフォーマット《様式5》をダウンロードし、ご招待者の情報を入力の上、**9月12日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にご提出ください。受付から発行まで、印字・登録のため1週間程度お時間をいただいております。9月12日(金)以降も受付は可能ですが、配布時期が遅くなりますので予めご了承ください。出展者からご提供された顧客情報は、カスタマー招待券を発行する目的のみに使用し、その他の目的には使用いたしません。

■規程配布枚数(無料)

1-3小間	50枚	
4-8小間	40枚	
9-12小間	20枚	
15小間以上	10枚	※追加希望の場合は事務局(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)にご相談ください。

■利用イメージ

- ①カスタマー招待券で招待したい顧客情報を登録(提出期限:9月12日)
※CEATEC JAPAN出展者専用Websiteから記入表(Excel)をダウンロードし、顧客リストを事務局に提出

招待先(会社名)	招待先(住所)	招待先(代表者)	招待先(電話番号)	招待先(メールアドレス)	招待先(FAX 番号)
シーエック	株式会社CEATEC JAPAN	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-4612-5233	03-4612-5233	
シーエック	株式会社CEATEC JAPAN	〒100-0004 東京都千代田区千代田1-1-1	03-4612-5233	03-4612-5233	
招待先(住所)	招待先(代表者)	招待先(電話番号)	招待先(メールアドレス)	招待先(FAX 番号)	
100-0004 東京都千代田区千代田1-1-1	大井町1-1-1	03-4612-5233	03-4612-5233	03-4612-5233	

- ②事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会より申込会社(出展担当者)に顧客情報を印字し、入場登録済みとした状態でのカスタマー招待券を配布

- ③出展者よりカスタマー招待券を登録顧客に配布(営業担当者からの手渡しなど)

- ④顧客がCEATEC JAPAN 2014会場にご来場(カスタマー招待券持参)

■カスタマー招待券の発送

8月下旬より順次出展担当者宛に一括発送いたします。発行には印字、登録のため1週間程度のお時間をいただいておりますので、顧客の方へご案内いただく日数をふまえお早めにお申し込みください。

7. CEATEC AWARD 2014 (応募申請)

CEATEC AWARD 2014は、CEATEC JAPAN 2014に展示される技術・製品・サービス等の中から、出展者が事前に応募した出展品について、「CEATEC AWARD 2014 審査委員会」が学術的・技術的観点、将来性や市場性等の視点から、イノベーション性が高く優れていると評価できるものを審査・選考し、表彰するものです。



応募される出展者は、出展者専用サイトより「CEATEC AWARD 2014 応募申請書」〈様式6〉(Wordファイル)をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、**9月10日(水) 17:00**までにCEATEC AWARD 2014事務局((株)ILCC内)宛にお申し込みください。

■表彰の種類 ※大臣賞は建制順に表記しています

(1)総務大臣賞:1点(申請中)

CEATEC JAPAN 2014に出展し、CEATEC AWARD 2014に応募があった中から、通信技術や放送技術を主要技術として、ネットワークを利用した経済活動の効率化や高付加価値化の促進に最も貢献する製品、技術、サービスまたはそれを支える部品・デバイスに対して「CEATEC AWARD総務大臣賞」を授与します。

(2)経済産業大臣賞:1点(申請中)

CEATEC JAPAN 2014に出展し、CEATEC AWARD 2014に応募があった中から、グローバルな視点で新規性および市場性に最も優れたIT・エレクトロニクス分野の製品やコンテンツ技術、あるいは他産業との連携・融合技術、またはそれを支える部品・デバイスに対して「CEATEC AWARD経済産業大臣賞」を授与します。

(3)部門賞

CEATEC JAPAN 2014に出展し、CEATEC AWARD 2014に応募があった中から、以下の部門ごとに、それぞれグランプリ(1点)／準グランプリ(1～2点)を選定し授与します。

①ライフスタイル・イノベーション部門

個人や家庭生活全般において、豊かで楽しく夢のある、快適・便利で賢い、明日のライフスタイル創造に貢献する、イノベーション性あふれる製品と、その技術やコンセプト等を対象とします。

②ソーシャル・イノベーション部門

ネットワークを活用したスマートなビジネススタイルや、安心・安全に寄与する社会・産業システムなど、次世代のネットワーク社会や、新たな産業の創造に貢献するイノベーション性に富んだ製品、サービス、システム等と、その技術やコンセプトなどを対象とします。

③キーテクノロジー・イノベーション部門

これからのIT・エレクトロニクス製品開発のキーテクノロジーとなり、多様な分野のプロダクトやシステムのイノベーションを支える先端的要素技術及びその関連製品やコンセプトなどを対象とします。

④グリーン・イノベーション部門

省エネ(CO₂削減)を中心とした、環境負荷低減に資するIT・エレクトロニクス機器、ソフト、ソリューションやコンセプトなどを対象とします。

(4)審査員会特別賞

審査委員会から特に推挙のあったものを対象として、審査員特別賞を授与します。

■審査手順

(1)審査委員会構成

①学会(順不同)

一般社団法人電子情報通信学会
公益社団法人応用物理学会
一般社団法人映像情報メディア学会
一般社団法人情報処理学会
一般社団法人電気学会

②メディア(順不同)

日本放送協会
日本経済新聞社
日経BP社
アイティメディア株式会社

③大臣賞選考オブザーバ(建制順)

総務省
経済産業省

(2)大臣賞選考／部門賞一次選考

9月24日(水)

応募申請書を各審査委員へ送付し、事前審査のうえ、大臣賞選考会／部門賞一次選考会を開催し、総務大臣賞、経済産業大臣賞および各部門賞会場審査対象を選定します。

※応募製品の詳細な内容を確認するため、応募担当者宛に審査委員等から連絡させていただく場合がございます。

①総務大臣賞の選考対象

- ・情報通信ネットワークのより高度な利用システムなど、今後の豊かな社会生活や経済活動の効率化に資する新たなネットワーク技術やシステム、サービス
- ・災害等に対する安心・安全なまちづくりや高度で新しい付加価値を提供する社会づくりへのICTの利活用
- ・より豊かで新しいユニファイドコミュニケーション等の実現を目指す革新的システム、サービスやそれを支える要素技術 など

②経済産業大臣賞の選考対象

- ・これからの個人や家庭をより豊かなものにする画期的な映像・情報技術等を活用した製品、コンテンツやそれを支える要素技術
- ・モビリティや医療・ヘルスケアなど社会・生活の多様な分野において、革新的製品開発を促す要素技術
- ・日本再生に貢献し、明日のグローバルな市場に影響力を発揮する日本発のIT・エレクトロニクス製品やその技術 など

③評価ポイント:新規性、市場性、環境・安全性を基に採点します。

(3)部門賞会場審査

10月7日(火)

幕張メッセ CEATEC JAPAN 2014会場内

会場審査のタイムスケジュールは、別途ご連絡いたします。

(4)部門賞グランプリ・準グランプリ最終選考

10月7日(火)

会場審査後、審査委員会において各部門グランプリ・準グランプリ、および審査員特別賞を選考します。



■発表・表彰

(1)総務大臣賞、経済産業大臣賞の発表・表彰

日時:10月7日(火)12:00～

場所:CEATEC JAPAN 2014オープングレセプション
(ホテルニューオータニ幕張)

(2)部門賞

①部門賞一次審査通過製品の発表

日時:10月6日(月)

場所:CEATEC JAPAN 2014記者会見(幕張メッセ)での資料配布
方法:各部門一次審査通過製品の概要および全応募製品リストの
出席記者への提供

②各部門グランプリ、準グランプリ、審査委員会特別賞の発表

日時:10月8日(水)

方法:プレスリリース、CEATEC JAPAN公式Website、
会場エントランス掲出

③各部門グランプリ、準グランプリ、審査委員会特別賞の表彰

日時:10月9日(木)10:00～

場所:CEATEC JAPAN 2014 会場内



■参加メリット

(1)メディア効果

①取材メディアへの応募製品リスト提供による取材誘致

②授賞結果のリリース配信

国内リスト(約2,000件) PR Newswire社から英語・中国語配信(約8,000件)

③会期中の追跡取材効果

(2)会場内での集客効果

①授賞結果のWebsite公開

②授賞結果を中央エントランスに掲出

③展示コーナーでの受賞プレート(審査委員会より贈呈)の掲出

(3)会期後の海外PR効果

AEES 2014(Asia Electronics Exhibition in Shanghai)、CES 2015の
CEATECブース及びCEATEC記者会見等において受賞製品を紹介。

(詳細は別途案内)

(4)営業・広告効果

受賞製品の営業・販売促進ツール、広告等へのロゴマークの使用を許諾します。



■応募要領**(1)応募締切****9月10日(水)17:00 必着****(2)応募方法**

- ①1製品・案件ごとに応募申請書に必要事項を記入し、応募製品の技術的な詳細情報を掲載した資料(A4版10ページ以内)および、可能な限り具体的なイメージが把握できる画像・写真等を添付のうえ、事務局までE-mailまたは郵送にてお送りください。
- ②応募数の上限および複数部門への応募制限はありません。
- ③CEATEC JAPAN 2014出展者による応募に限ります。

(3)応募先・お問い合わせ

CEATEC AWARD事務局 担当:(株)ILCC 菅原
E-mail:award2014@ceatec.com
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-7-15 近代科学社ビル5階
TEL:(03)5562-3677 FAX:(03)5562-3666

(4)留意事項

- ①部門賞一次審査通過製品については、応募申請書記載の「概要」および応募申請書添付の画像・写真を10月6日(月)開催の記者会見で配布してアピールさせていただきますが、貴社のご意向により開催前に公表を差し控える必要がございます。応募申請書にご記入ください。この場合、記者会見では社名のみ発表させていただきます。
- ②応募製品は他の特許等を侵害していないこと、また係争中でないことが条件です。
- ③応募申請書受付後に、虚偽の記載等の不正行為、もしくは本事業の目的を損なう行為があった場合には、応募を無効とします。
- ④応募に際して提供いただく情報の取り扱いには十分注意いたします。

8. 米国メディアパネルイノベーションアワード(応募申請)

CEATEC JAPAN 2014に出展される製品・技術・サービスを、米国のIT・家電関係のジャーナリストで構成される選考委員会が審査し、革新性に優れ今後の米国市場への影響力が高いと思われるものを選定し表彰します。

結果発表・受賞式はCEATEC JAPAN 2014開催期間中に行われ、その模様は全世界にニュース配信されます。

応募される出展者は「米国メディアパネルイノベーションアワード エントリー申請書」〈様式7〉※に必要な事項を記入し、**9月19日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。日本語でのエントリーが可能ですので、ぜひ事前エントリーをご利用ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■応募条件

CEATEC JAPAN 2014でブースに出展される製品・技術・サービスのうち、当アワードのコンセプトに合致するもの(複数応募可能)

■表彰分野(予定)

ホームエンターテインメント分野(Home Entertainment)／電子部品分野(Electronic Components)／デジタルイメージング分野(Digital imaging)／ネットワーク分野(Computing and Networking)／ソフトウェア分野(Software)／モバイル分野(Mobile Technology)／自動車関連分野(Transportation)／デジタル・ヘルス分野(Health and Household)／スマートコミュニティ分野(Smart community)

■審査

10月6日(開催前日※取材可能ブースのみ)と10月7日(開催初日)に、米国ジャーナリストが実際に展示会場を回り取材・審査をおこない、最優秀製品・技術・サービスを審査します。

■審査基準

米国市場に与える影響度合いと関連性または新しいニーズに対するソリューション／優れた革新性とオリジナリティー／興味深い機能／シンプルさ、使いやすさ／デザイン性、芸術性／エネルギー持続性、代替エネルギーまたはエネルギー効率を改善する技術

■メディアカバールの予定

事前告知および受賞式の模様は、ビジネスワイヤ社により全世界に向けてニュースリリース配信(英語・中国語・日本語)されるほか、選考委員会のジャーナリストそれぞれが活動するメディアを通じて詳細が報道される予定です。

この他、受賞品について著名メディアに対し記事掲載を直接働きかけを行います。



9. 土曜日実施イベントへの登録

CEATEC JAPANでは一般の来場者をより多く誘致するため、会期最終日の土曜日を無料公開日として一般開放し、日本のものづくりを次世代につなぐべく家族向け、学生向け、子供向けの様々な企画を実施しております。

出展者各位において、会期最終日の土曜日に一般来場者向けの独自イベントを実施される場合は、ぜひ情報をご登録ください。事務局開催の土曜日イベントと合わせて、記者会見や公式Websiteなどで積極的にPRいたします。

■応募方法

出展者専用サイトより「土曜日実施イベント登録フォーム」〈様式8〉(PPTファイル)をダウンロードし、実施するイベント情報を自由に記載して一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会まで提出してください。

提出先アドレス: exhibitor2014@ceatec.com

■募集期限

9月19日(金)

■告知方法

①CEATEC JAPAN公式Websiteにて、「土曜日実施イベント」特集ページを作成。(9月中旬公開予定)

②10月6日(月)の開催前日記者会見にて告知予定。



〈イメージ〉



10. 海外来場者への対応 (ご協力のお願い)

CEATEC JAPANは、最新技術、最新動向を世界に発信する場として、国際化された展示会を目指し、広報活動や会場表示など取り組みを強化しており、昨年は海外より1,387名の方にご来場いただきました。今回の開催に際しても、大使館関係者等の招待により多くの海外来場者が見込まれておりますので、出展者各位におかれましても、海外来場者に満足いただける環境整備にご協力をお願いいたします。

■海外来場者ご対応のお願い

①公式websiteへ英文の出展情報を掲載

②英文プレスリリースの作成・配信

③英文資料の設置

④海外来場者に対応できる説明員(通訳)の配置

※通訳者を配置していただく際は、海外来場者から見て識別しやすい目印等を着用していただくようご協力ください。

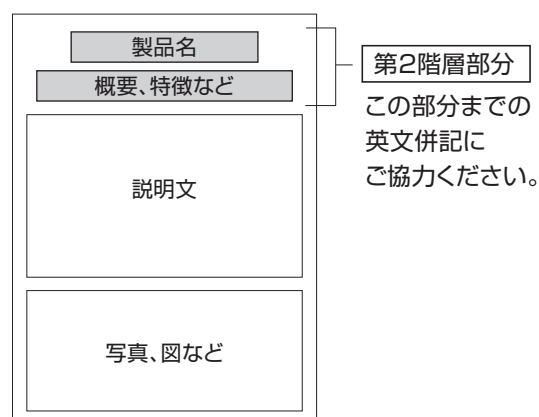
⑤出展ブース内のパネル、看板等の多言語化、ピクトグラム化

海外来場者の多くは、主に英語でのコミュニケーションができると想定されます。展示されるパネルや看板などについては、製品名や特徴、概要部分といった第2階層部分までの英語表記にご協力ください。

また、アジア語圏を中心に多くの来場者にお越しいただいておりますので、多言語の表記も有効です。



例) パネル表記の場合



■海外対応状況の登録

CEATEC JAPANでは、英文資料の設置、通訳者の配置等をされているブース情報を海外来場者にご案内いたします。

上記のような海外対応を実施される場合は、「海外対応状況登録書」〈様式9〉※にて、**8月29日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会までご登録ください。

ご登録いただきました情報は、海外向け公式website・メールマガジン等により、ブース情報とともに積極的にご紹介させていただきます。

なお、締切以降もご登録は随時受け付けますが、情報公開までに少し時間をいただきますので、ご了承ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

1. CEATEC JAPAN ニュースセンター(各種メディアからの効果的なPRサービスの利用)

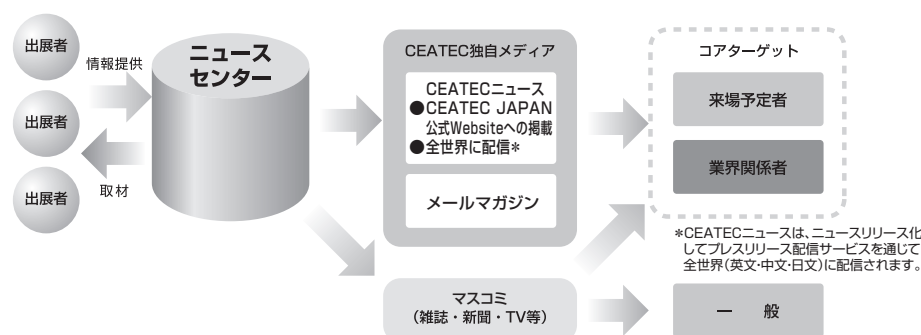
CEATEC JAPANでは、独自の企画・取材・編集チームを編成し、来場予定者・業界関係者・一般ユーザーに向けて出展製品の関連情報を中心とした各種情報を発信する「ニュースセンター」を設置しています。

CEATEC JAPANニュースセンターでは、ご希望に応じて出展者各位のアピールしたい製品・技術・サービスを取材し、ニュースとして発信するほか、各種媒体へ露出の働きかけを行うことで、出展者のPR業務を積極的にサポートいたします。

■ニュースセンターの情報発信機能

ニュースセンターで記事化された情報は、CEATEC JAPANの独自メディアであるCEATECニュースとしてCEATEC JAPAN公式Websiteへ掲載され、またニュースリリース化した内容はプレスリリース配信サービスを通じて全世界の報道メディアに配信されます。

そのほか、来場者予定者・業界関係者へ配信されるCEATEC JAPAN メールマガジンでの記事掲載や、海外メディアを含む電波・印刷媒体各社に積極的に露出の働きかけを行います。



CEATECニュース掲載イメージ

■ニュースセンターの取材・企画機能

専属ライターが出展者各位を直接取材し、記事化いたします。

ご希望に応じて潜在顧客や来場予定者に伝わりやすい表現方法をはじめ、各種メディアに採り上げられやすい題材の選択などの企画の提案も行います。

■ニュースセンターの活用ポイント

最も効果的な情報露出は会期前の事前露出であり、その情報によって実際に会場へ足を運んでいただく人を増やすことです。ニュースセンターは、テレビ局をはじめとする各種媒体への呼びかけも行っており、出展者各位から会期前に情報をいただくことで、TVをはじめとする多数の媒体への露出へとつながるチャンスをご提供することが可能です。

また、情報発信の少ない早い時期から積極的に情報を発信していくことで、露出度・注目度をより向上させることにもつながります。

出展者からの早期の情報提供が、情報発信効果を飛躍的に高めます。是非、お早めにニュースセンターにご連絡ください。

■ニュースセンターへのご連絡

「ニュースセンター情報提供フォーマット」〈様式10〉※に必要事項をご記入のうえ、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にご連絡ください。情報提供は下記メールでも受け付けております。

ニュースセンター・メールアドレス

2014newscenter@mls.ceatec.com

メールでのご連絡の際は、御社名、今回アピールしたい製品・技術などの名称と簡単な特徴、ご連絡先などを明記してください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

ニュースセンターのご利用は無料です。お気軽にお問い合わせください。

2. プレスリリース発信サポートサービスの利用

CEATEC JAPANでは、出展者のプレスリリース発信を下記の方法でサポートいたします。

■CEATEC JAPAN 公式Websiteへの掲載

出展者専用サイトよりプレスリリースをご入力いただくことにより、CEATEC JAPAN 公式Websiteでプレスリリースを公開することができます。

■プレスリリース配信サービス

CEATEC JAPAN出展に関する出展者各位のプレスリリースを世界のメディアに向けて1回まで無料で配信いたします。詳細についてはP.037「02-2 3 国内外プレスリリース配信(ワイヤサービス)の利用」をご参照ください。

■CEATEC JAPAN 2014 記者会見(10月6日)での配布

CEATEC JAPANでは10月6日(月)に幕張メッセにおいて記者会見を開催し、開催概要や出展者情報、キーノートスピーチなどの情報を報道関係者に対してご案内する予定です。

この記者会見において、事前にご提供いただいた出展者各位のプレスリリースを配布いたします。

記者会見会場でプレスリリースを配布することによって、記事化だけでなく、開催中のブース取材にもつながる可能性があります。

①体裁

体裁は特に指定いたしません、プレス向けのリリースに限定いたします。

リリースには以下の内容を必ず明記してください。

・出展会社名 ・出展ステージ ・小間番号 ・お問い合わせ連絡先

②提出部数

目安として以下の数量をご用意ください。

・和文:250部 ・英文:50部

③提出期限

9月30日(火)までに、下記株式会社井之上パブリックリレーションズ宛にご送付ください。

■CEATEC JAPAN 会場プレスセンターでの配布

CEATEC JAPANでは会期中、会場内にプレスセンターを設置し、プレスに対してさまざまなサービス提供と、情報発信を行ってまいります。

このプレスセンターにおいて、出展者各位の展示の目玉となる新製品・新技術等の情報のプレスリリースおよびプレスキットを報道関係者に配布いたします。

①体裁

体裁は特に指定いたしません。

また、リリース以外にもプロモーションビデオやCD-ROM、その他ノベルティや販促物なども配布可能です。

②提出部数

目安として以下の数量をご用意ください。

・和文:100部 ・英文:20部

③記載内容

リリースには以下の内容を必ず明記してください。

・出展会社名 ・出展ステージ ・小間番号 ・お問い合わせ連絡先

④提出期限・提出先

9月30日(火)までに、下記株式会社井之上パブリックリレーションズ宛にご送付ください。

なお、10月6日(月)以降、会場内のプレスセンター(国際会議場2階)に直接お持ち込みいただくことも可能です。

株式会社井之上パブリックリレーションズ 担当:鈴木、リットウィン、吉田
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34 新宿御苑前アネックス2階
TEL:(03)5269-2301 FAX:(03)5269-2305
E-mail: ceatec@inoue-pr.com

3. 国内外プレスリリース配信（ワイヤサービス）の利用

CEATEC JAPAN 2014出展に関連する出展者の皆様のプレスリリースを世界の通信社と連携してグローバルに無料で配信いたします。

配信を希望される場合は、出展者専用サイトにてワードフォーマット「海外プレスリリース配信（ワイヤサービス）テンプレート」〈様式11〉をダウンロードして、必要事項をご入力の上一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にてご提出ください。

■配信先

- ①日本
- ②中国(中国本土・香港・台湾)
- ③アメリカ

世界の通信社と連携してグローバルにリリースを配信。ロイターやAP通信、ブルームバーグ、ダウ・ジョーンズなどの国際通信社や、国内では時事通信との連携で、迅速に広範囲へプレスリリースを配信します。新聞、TV／ラジオ、オンラインの他に業界紙・専門誌にも配信いたします。

また、配信したリリースは、配信後、英文・中文はビジネスワイヤ社のWebサイトへ配信履歴として掲載いたします。

■配信言語

英語可、中国語可、日本語可

■配信可能期間

9月1日(月)～10月31日(金)

※配信希望日の2日前を目安にお申し込みください。

■配信料金

1社1回無料

同一内容でのニュースリリースで、英語・中国語・日本語での配信は1回としてカウントされ無料配信範囲内となります。また、2回目以降のご利用は21,600円(消費税込)にて承ります。

■配信提携

ビジネスワイヤ社

■ご利用方法

日本エレクトロニクスショー協会宛にて、日本語、英語、または中国語のうち入稿可能な言語でのリリース原稿(テキストファイル、英語:400ワード以内、日本語／中国語:1000文字以内)をワードフォーマット「海外プレスリリース配信（ワイヤサービス）テンプレート」を使用して入稿してください。フォーマットは出展者専用サイトよりダウンロードしていただけます。

入稿先:E-mailアドレス: 2014newscenter@mls.ceatec.com

※原稿作成に関する詳細は「海外プレスリリース配信（ワイヤサービス）テンプレート」をご参照ください。

■付帯サービス(無料)

ご希望により以下の付帯サービスを無料でご利用いただけます。

- ①リリースの日本語、英語または、中国語への翻訳(ニュースリリース同一内容に限る)
- ②ロゴタイプの掲載
- ③写真・画像・動画のいずれか1点の掲載
- ④配信結果レポート

4. プレスブリーフィングルームの利用

CEATEC JAPAN開催前日および開催中に、出展者各位によるプレス発表や製品発表等を開催するための場所として「プレスブリーフィングルーム」を国際会議場に設置いたします。

プレス発表や製品発表を行うことで、より注目度が高まりCEATEC JAPANへのご出展をさらに効果的なものとしていただけます。ご利用を希望される場合は、「**プレスブリーフィングルーム申込書**」(様式12)*に必要事項を記入し、**9月19日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛てにお申し込みください。お申し込みは**7月7日(月)10:00より先着順**で受け付けます。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■開設日時

10月6日(月) 10:00～14:30

10月7日(火)～10月10日(金) 10:00～16:30

※開催前日の14:30以降および会期最終日10月11日(土)はご利用頂けません。

■開設場所

①幕張メッセ 国際会議場2階 プレスセンター特設会場(50名収容／メモ台付きイス)

②幕張メッセ 国際会議場2階 201会議室(120名収容／テーブル及びイス) ※10月6日(月)のみ

■利用料金

無 料

■その他基本設備

演台、マイク及びPA機器、プロジェクタ、スクリーン

※PCをご利用の際は各自ご持参ください。レンタルをご希望の場合は有料にて承ります。

■申し込みについて

お申し込みは**7月7日(月)10:00より先着順**で受け付けます。

■時間割(コード番号)

		コード番号						
		10:00～ 10:30	11:00～ 11:30	12:00～ 12:30	13:00～ 13:30	14:00～ 14:30	15:00～ 15:30	16:00～ 16:30
10月6日(月) ※開催前日	プレスセンター特設会場(50名収容)	P-01	P-02	P-03	P-04	P-05		
	201会議室(120名収容)	C-01	C-02	C-03	C-04	C-05		
10月7日(火)	プレスセンター特設会場(50名収容)	P-06	P-07	P-08	P-09	P-10	P-11	P-12
10月8日(水)	プレスセンター特設会場(50名収容)	P-13	P-14	P-15	P-16	P-17	P-18	P-19
10月9日(木)	プレスセンター特設会場(50名収容)	P-20	P-21	P-22	P-23	P-24	P-25	P-26
10月10日(金)	プレスセンター特設会場(50名収容)	P-27	P-28	P-29	P-30	P-31	P-32	P-33

■プレス関係者へのご案内について

プレスブリーフィングルームのスケジュールは、事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会より事前登録を行ったプレス関係者およびプレスセンター内においてもご案内いたしますが、プレスの誘致につきましては、必ず出展者各位にて事前案内を行ってください。

■より効果的にご利用いただくために

プレスブリーフィングルームでの記者発表、製品発表をさらに効果的なものとするために、CEATEC JAPAN出展者無料サポートサービス(ニュースセンターからの情報発信、公式Websiteへの製品情報掲載とリリース掲載、プレスリリース配信サービス、会場プレスセンターでのリリース配布)を併せて有効にご利用ください。

5. メディアコンベンションでの取材の申込み

CEATEC JAPAN開催前日、16:00よりプレス向けの公開時間(メディアコンベンション)を設けます。

メディアが開催前日に出展ブースで出展される新製品や見どころをダイレクトに取材することで、より注目度と記事掲載の可能性が高まり、CEATEC JAPANの出展をさらに効果的なものとしていただけます。

メディアコンベンション開催時、取材対象ブースとして登録を希望される場合は「**メディアコンベンション取材申込書**」(様式13)*に必要事項を記入し、**9月12日(金)**までに、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■実施日時

10月6日(月) 16:00~18:00

■場所

CEATEC JAPAN 2014展示会場内 ※取材希望ブースのみ

■利用料金

無 料

■注意事項

- ①お申込み会社は、原則、メディアコンベンション開催時間(10月6日 16:00)までにブースを完成いただくようお願いいたします。なお、このメディアコンベンションにお申込みされた出展者は、10月5日(日)の19:00以降の残業作業は、無料で行うことができます。
- ②取材は、記者等が自由に行うもので、ツアー形式のように取材の順番や時間割りを行うものではありません。
また、プレス各社には事前にメディアコンベンション申し込み企業をご案内する予定ですが、必ずブースにお立ち寄りいただくことをお約束するものではありません。
- ③メディアコンベンション開催時間中の出展者によるブースや会議室等での記者会見(プレス関係者を長時間抱え込むとみなされる行為)は禁止といたします。
- ④メディアコンベンション開催当日の16:00~18:00の間は、搬入の際に使用される資材、残材等の廃棄物等を通路に出されると、メディアの方の取材の妨げになりますので、ご遠慮ください。

■プレス関係者へのご案内について

7月17日に配信予定のプレスリリースにて、メディアに対し実施についての発表を行います。

また、取材可能ブース等の詳細については、10月6日に開催いたします「CEATEC JAPAN2014 記者会見」にてご案内いたします。

情報提供のご協力、よろしくお願いいたします。

6. ブース記者会見開催の申請

10月7日(火)に自社ブース内において新製品等のプレス発表をご計画される場合は、「**ブース記者会見開催申請書**」〈様式14〉※にて**9月12日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会までご連絡ください。発表解禁日を指定された場合は、指定日までには上記情報を事務局のみで保持し、外部へ情報公開することは一切ございません。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■募集社数

1枠につき1社(先着順)

■募集日時

時間帯	申込コード
	10月7日(火)
10:00～10:45	A
11:00～11:45	B
12:00～12:45	C
13:00～13:45	D
14:00～14:45	E
15:00～15:45	F
16:00～16:45	G

■プレス関係者へのご案内について

- ①プレスの誘致については、出展者各位にて事前案内を行ってください。
- ②ブース記者会見への取材でプレス関係者が展示会場へ入場するには、CEATEC JAPANが発行するプレスバッジが必要になります。CEATEC JAPAN 公式Websiteからプレス事前登録をご利用いただくか、当日プレスセンターにお立ち寄りいただくよう必ずご案内ください。

■事務局のサポート

- ①10月6日(月)に幕張メッセで開催される「CEATEC JAPAN 記者会見」にて、ブース記者会見のご案内をいたします。
- ②CEATEC JAPANのプレスセンターに立ち寄った報道関係者に、ブース記者会見情報をご案内します。

7. グローバルメディアモニタリング利用の申込み

CEATEC JAPAN出展者は、Meltwater社(本社米国)のニュース分析ソフトウェアサービス(オンラインメディアモニタリング)を無料で1週間ご利用いただけます。

本サービスを利用することにより、国内外のオンラインメディア上で、自社の情報がどのように取り上げられているかを確認することが可能となります。各種情報発信の効果分析、関連情報の情報収集にぜひお役立てください。

■オンラインメディアモニタリングについて

Meltwater Newsオンラインメディアモニタリングでは、23万(海外を含む)を超えるオンラインニュース媒体のほか、Twitter、YouTube、Facebook、ブログをモニタリングし、出展者各位のビジネスに関わる情報を毎日お手元にお届けします。

>>Meltwaterトライアルを申し込むメリットは?

- ①リアルタイムにニュース記事やソーシャルメディアの投稿を把握
- ②イベントの前後、期間中のクリッピングが可能
- ③海外ニュースの把握

Meltwater社では、満足いただけるよう、無料トライアル期間を通してフルサポートを提供いたします。無料トライアルでご利用いただけるサービスの内容は、出展者各位のニーズに合わせて調整、事前にデモ画面もご覧いただけます。(ただし、特定の技術的制限およびデータコストにより、トライアルプロセスでは一部の製品モジュールのみご利用いただけます。)

便利な機能を追加できる有料サービスもご用意しておりますので、お気軽に担当者にご相談ください。

Meltwater Group
担当: 笹倉
yoriko.sasakura@meltwater.com
TEL:03-6415-3911

■オンラインメディアモニタリング付帯サービス(無料サービス)

- ①23万以上のグローバルニュース媒体、ツイッター、YouTube、Facebookとブログからの収集
- ②無制限のキーワード検索可能
- ③毎日のEメールアラート
- ④メディアモニタリングの結果を共有
- ⑤検索結果をエクセルに出力



■利用期間

2014 年8月1日～2014年11月 30 の間で、ご希望の1週間

期間中、出展者各位に合わせてカスタマイズされたWebプラットフォームへのログインアクセスが可能。PR・マーケティングの効果を国内外のオンラインニュース及びソーシャルメディア上でご覧いただけます。また、同期間中であれば、毎日の最新ニュースアラートに加えて、過去検索を使ってイベント前後のメディア露出を収集し、インサイトを得ることもできます。

■申込方法

①下記のお申込みフォームよりお申込みください。

<http://unbouncepages.com/meltwater-free-trial-ceatec2014/>

②レポートを開始するためにMeltwater社の担当者から詳細のご確認のご連絡いたします。

③Meltwater社の担当者がキーワードなどの設定をお手伝いし、同期間中はご利用のサポートをいたします。

■追加機能(有料サービス)

ご希望により下記の追加機能を有料でご提供いたします。ご利用を希望される場合はMeltwater社の担当者にご連絡下さい。出展者各位のニーズに一番合ったソリューションをご提案致します。

①メディアアウトリーチ(海外リリース配信)

- 50万人以上のジャーナリストのデータベース
- Eメール配信リリースシステム

②ニュースフィード

- 自社HP・社内イントラネット・自社のソーシャルメディアサイトへのRSS 配信

③ニュースレター

- 収集した最新ニュース記事をEメールで一斉配信

④Meltwater Buzz ソーシャルメディアマーケティングソリューション

<リスニングモジュール>

- ソーシャルメディア上での露出度測定
- 競合他社・同業他社等ベンチマークする企業との比較分析
- 業界トレンドの把握
- 全世界3億以上のソーシャルメディアチャンネルをカバー

<エンゲージ>

- お客様の公式facebook又はtwitterページの簡易管理
- 複数のブランド/キャンペーンページを同時管理
- 貴重なソーシャルアクティビティ記録をシステム内で安全に保管
- ソーシャルメディアに対する戦略立案資料/データを作成

<プロモーション>

- メルトウォーター・コネクトにより、facebookのタブやキャンペーンページをシンプルかつ誰でも簡単に作成可能
- ユーザーフレンドリーな操作画面

1. オープニングレセプション (招待者の登録)

出展会社経営幹部、プレス関係者や業界関係エグゼクティブの方々を招いてオープニングレセプションを開催いたします。
ご招待者をご登録いただき、交流の場として有効にご活用ください。

■開催日時

10月7日(火) 12:00~13:30

■場所

ホテルニューオータニ幕張「鶴の間」

■ご招待者の登録

出展申込書にご記入いただきました会社代表者様は、既にご招待者として登録させていただいております。
会社代表者様以外に、1小間につき1名様のご招待枠(例:6小間の場合6名)をご用意いたしておりますので、経営幹部の方を中心にご登録ください。ご登録は出展者専用サイトにてエクセルフォーマット〈様式15〉をダウンロードして、必要事項をご入力の上**8月22日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にご提出ください。
なお、出展申込書の会社代表者様の記載事項に変更がある場合には、直ちに変更の内容をご連絡ください。

■ご招待状の発送

9月初旬よりご本人様宛に直接ご招待状を発送する予定です。
ご招待状にはCEATEC JAPAN入場証・VIP専用車両証・案内状を同封いたします。



2. VIP 対応サービスの利用

社内VIP(役員以上の方を対象とさせていただきます)が見学のため会場へ社用車やハイヤーで訪れる際に、下記のような対応をいたします。

社内VIPのご登録は出展者専用サイトにてエクセルフォーマット**〈様式16〉**をダウンロードして、必要事項をご入力の上、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にて**9月26日(金)**までにご提出ください。

なお、ご登録いただいたVIPご来場の際は、国際会議場1階のVIP専用受付へお越しくださいますようお願いいたします。

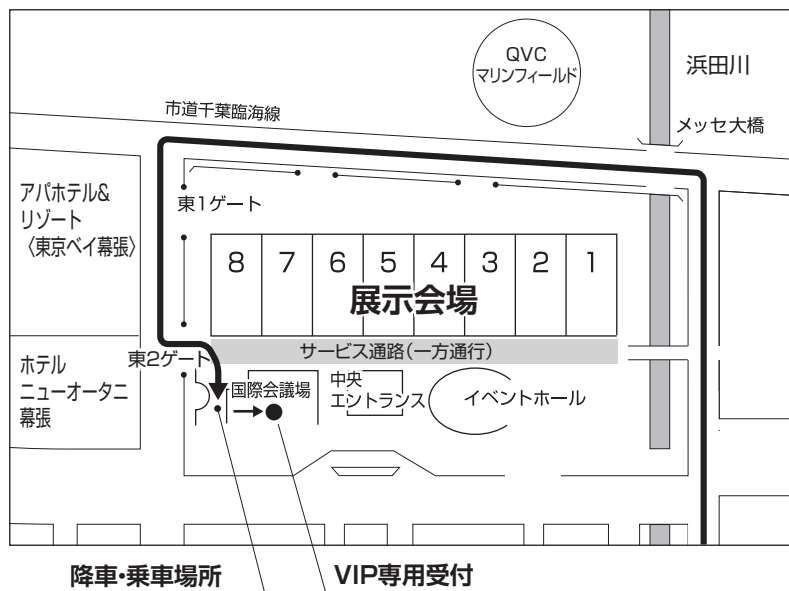
■VIP専用車両証

VIP専用車両証を発行し、**9月29日(月)**頃より担当者宛に発送いたします。VIP専用車両証は会期を通して有効です。

※なお、通勤を目的とした連続使用等はお断りすることがございますので予めご了承ください。

■VIP車両の誘導

VIP専用車両証をつけた車両については、東2ゲートから国際展示場1階のVIP専用受付前まで進入可能です。VIP車両の専用駐車場所は国際会議場にご用意しております。駐車場所については、警備員の誘導に従ってください。



■VIP専用受付

国際会議場の1階にVIP専用受付を設置し、専属スタッフにて入場受付をいたします。



3. VIP ルームの利用

国際会議場1階に、以下の内容でVIPルームを設置します。

利用を希望される場合は、「VIPルーム利用申込書」〈様式17〉※によりまして、**9月26日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。なお、9月26日(金)以降もお部屋に空きがあれば追加のお申し込みを受け付けます。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■利用人数

1室6名まで。

■利用料金

1室¥5,400／1時間(飲み物付・消費税込)

■利用時間

10月7日(火)～10月11日(土) 9:00～17:00

※1時間単位で最大連続2時間まで利用可能です。

■設備

応接セット、食事用テーブル(3室のみ)、CEATEC JAPAN 2014 関連資料、

人数分の飲み物(コーヒー、紅茶、ジュース、コーラ、烏龍茶、ビール)

※ご希望によりお食事の手配も承ります:松花堂弁当(予定) 1個¥3,240(消費税込)



1. 来場者データ納品サービス (バーコードシステム)

CEATEC JAPANでは、来場者に同意をいただき、入場登録を行います。

本内容は、来場者がバーコードを付けて入場をしますので、出展者様は各ブースにて専用バーコードリーダーで来場者のバーコードを読み取るだけで、会期後、「来場の名刺情報やアンケート情報の一部」をデジタルデータで受け取る事ができるサービスです。受け取る方法としては、来場者データをダウンロードし取得する方式と、営業管理システム^(注1)にセットされた状態で取得する方式と2通り選択が出来ます。

事前申込時に限り、「システム基本料金+バーコードリーダー1台」を”無料”でご提供いたします。(別途、取得方式により費用が発生します) 無料でもお申込みは必要です。是非、本サービスを活用し、素早い営業活動にお役立て下さい。

利用を希望される場合は、「来場者データ納品サービス利用申込書」〈様式18〉*によりまして、**9月26日(金) 17:00**までに株式会社ネオネット宛にお申し込みください。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■システム導入のメリット

会期中	●来場者のアテンド対応を簡素化 ●名刺情報以外の付加価値情報の入手 ●名刺を持っていない来場者からの情報入手が容易 ●名刺整理・データ入力作業などの事務作業の軽減
会期後	●即DM・メルアドなどの営業促進ツールとして利用可能 ●アンケート集計・マーケティング分析への活用 ●デジタルデータによる、社内の情報の共有化

■利用料金

基本サービス			
☐ 基本料金	納品サービス(ダウンロード) 専用バーコードリーダー1台 データ作成費(翌週火曜日納品)	無料 無料 無料	
オプションサービス			
☐ オプション1	バーコードリーダー1台 追加	21,600円	
☐ オプション2	バーコードリーダー1台(5本以上の追加場合)	10,800円	
☐ オプション3	翌日データ納品サービス	43,200円	(注1)
☐ オプション4	納品サービス(eセールスマネージャー導入) ※お申込み確認後、担当者よりご連絡させていただきます。	540,000円	(注2)

(注1) 会期中の毎日、専用バーコードリーダーで読み取ったデータを翌日に納品するサービスです。毎日18時まで、指定場所に専用バーコードをお持ちいただくようになります。

(注2) 本オプションの内容は、■「eセールスマネージャーRemix Cloud」についてを参照ください。サービスご利用前には事前に打合せをさせていただきます。

また、月々の利用に関しまして、1利用者(ID)¥6,480円/月を申込分ご請求させていただきます。

■納品項目／納品方法

①納期:基本サービス 翌週火曜日 ※オプション3をお申込みの場合は、翌日納品

②納品項目

名刺情報(URLは除く) + 入場アンケート情報 + 要望コード表(注3)

(注3)無料で要望コード表をお配りします。

どんな来場者であったか、誰が担当したかなど、来場者のバーコードと同時に要望コード表を読み込む事でメモを取っておくことが出来ます。

■サービスにご利用にあたってのご注意

1. データ化の定義と入力文字のご注意

- ①原則として日本語と英語がデータ化されます。JISの第一水準、第二水準までとなりますので、中国語、ハングル語アラビア語等特殊文字についてはデータ化出来ません。特殊文字の場合は、英語がある物をデータ化いたします。
- ②1データとして取り扱う最低条件は、個人名+最低限の連絡が取れる情報が1つは記載されているものとなります。
例)個人名+住所のみ、個人名+TELのみ、個人名+FAXのみ、個人名+メール、個人名+住所等に関しては、納品データ対象となります。
- ③手書きの登録による判読不能文字は、■で入力されますのでご承知おきください。(上記②③はいずれもレアケースになります。)
※受付では、全来場者に正確な登録をしていただくようお願いしておりますが、中にはお願いにそぐわない方も稀に存在する場合がございますことをご承知おきください。

2. ご承諾事項「取得個人情報とシステムご利用についてのご注意」

2-1 バーコードシステム及び本展示会で取得した個人情報の取り扱い

- ①取得した個人情報についての転売はしない。
- ②取得した個人情報はご本人の同意を得ていない限り自社内のみの利用とする。
- ③取得する際は個人の意思を確認する手段を講じ、情報提供及び連絡等について個人が拒否をした場合、その個人情報の利用を取りやめる。
- ④取得した個人情報の流失、漏えいに対して個人情報管理を置き適切な予防策を講じる。
- ⑤明らかに誤りとわかる個人情報を何らかの形で入手した場合は、その利用をせず削除する。
- ⑥その他個人情報保護法に準じた適切な措置を講じる。

2-2 バーコードシステムをご利用いただく際のご注意

- ①バーコード端末機は、乾電池によりメモリが動作しています。乾電池を抜いたままでの長時間の放置、落下等により強い衝撃を与えた場合バーコード端末機のメモリーデータが消失する場合がありますので、慎重にご利用をお願いいたします。電圧低下状態、電池が無くなった場合、強い衝撃、水漏れ等を起こした場合は速やかにスタッフまでお申し出いただきますようお願いいたします。不具合発生によるメモリーデータの消失により生じた損失につきましては一切責任を負いかねます。
- ②バーコードリーダーは、貸出完了後会期中を通じて、ご利用出展様の管理となります。盗難、紛失等に遭遇した場合、機材の弁済をお願いすることと同時に、データの保障も一切しかねますので、貸出後の保管管理には、十分ご留意ください。

3. ご請求に関して

- ①データ納品後にネオネットより請求書をお送り致します。(申込書の担当者欄に記載されている方に送付致します。)
- ②請求書に記載されている口座へお振込みください。お支払期限は月末締め、翌月末までとさせていただきます。

■個人情報の取り扱いについての誓約書

2005年4月より個人情報保護法が施行となり、CEATEC JAPANといたしましてもご来場者を含む個人情報を、法の下での適切な取得・運営・管理に努力しております。

出展者各位におかれましてもバーコードシステムのみならずブースにご来場されましたお客様の個人情報の適切な取得・運営・管理を求められております。つきましては、バーコードシステムをご利用される際に、出展者各位に個人情報の取り扱いについて誓約書を確認いただいておりますので、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

尚、誓約書の内容にチェックをいただけない場合は、当システムをご利用できないこともございますのでご留意ください。

■「eセールスマネージャーRemix Cloud」について

URL: <http://www.e-sales.jp/>

ソフトブレーンが提供する営業支援システム(SFA/CRM)「eセールスマネージャーRemix Cloud」は、組織営業力を強化します。業種、業界を問わず、それぞれの企業にあった営業プロセスを設計し、計測、改善を繰り返しながらマネジメントを行う「プロセスマネジメント」で利益につながるしくみを作ることが可能です。絶えず変化するマーケットや組織の状況に合わせて柔軟な設定変更ができ、常に最適な営業プロセスを設計することが可能となります。

〈導入効果〉

①営業プロセスの可視化

ブース訪問客リストに対する営業活動を、プロセスごとに管理できます。訪問客にしっかりとアクションをできているのかを「可視化」して、管理することができます。

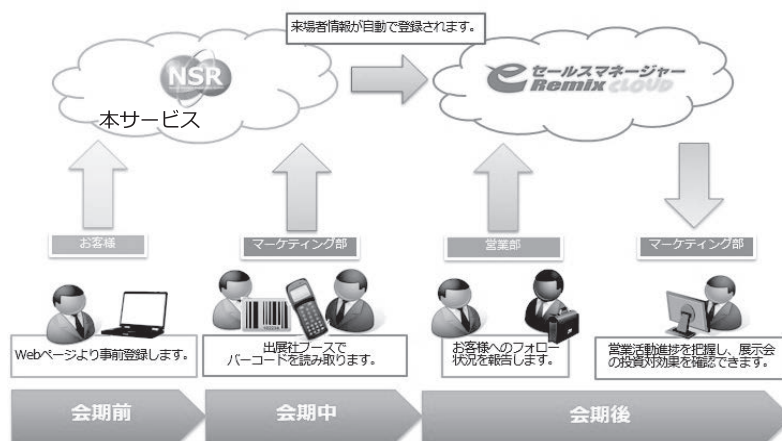
②ボトルネックの可視化

各営業プロセスごとに定量的な把握ができるため、どのプロセスのアクションが不足しているのか、ボトルネックになっているのかを数値で把握できます。そのため、営業活動の改善にも役立てられます。

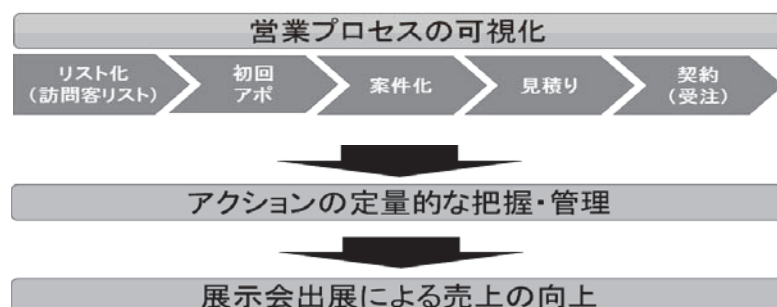
③展示会出展によるセールスアップ

「展示会のリストが営業活動に活用し切れていない」という悩みに対して簡単に「プロセスマネジメント」を導入することができるため、展示会への投資対効果の向上を飛躍的に高めることができます。

＜サービス提供イメージ＞



※記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。



2. 技術者交流ガイドツアー(参加申請)

CEATEC JAPANは、IT・エレクトロニクス産業の川上から川下まで、幅広い領域の製品、サービス、コンテンツが一堂に会し、最先端の研究・開発を行っているキーエンジニアが集う場であります。この稀有な空間を技術交流の場としてさらに有効に活用すべく、キーエンジニアを対象とした人材と情報の交流の場を創成します。

技術者交流促進イベントとして実施する当ガイドツアーでは、IT・エレクトロニクスを専門的に取り扱うジャーナリストがツアーガイドとして、来場者とともに事前に参加申請していただいた出展者ブースを訪問し、各社の技術紹介・質疑応答を行います。

CEATEC JAPAN 出展者は出展ステージ・小間数にかかわらず、無料でツアー訪問先として参加申請していただけますので、新たなビジネス創出の機会として、ぜひ積極的にご参加ください。

ガイドツアー訪問対象ブースとして参加を希望される出展者は「**技術者交流ガイドツアー参加申込書**」(様式19)*に必要事項を記入し、**8月8日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■ガイドツアー実施内容

①ツアーガイドによるツアーの説明・訪問先企業の紹介(1社2分程度を予定)

②各出展ブースに移動し、出展企業による製品、サービスの紹介(1社8分以内を予定)

※参加申請企業の中から、出展製品・サービスの概要等を参考に事前いくつかのグループ分けを行い、それぞれツアーを実施します。

※ツアーガイドによる訪問先企業紹介に伴う情報は、テンプレートに基づき出展者各位にてご準備いただきます。テンプレート等については、別途ご案内いたします。

■ガイドツアー実施日程

10月8日(水)～10日(金)

※実施時間は、1ツアー(製品用途別)につき3～5社、約1時間を予定しています。

※ツアー日時及びプログラムの詳細は、上記日程の中でツアー訪問先となる出展者の申込件数、内容等を踏まえCEATEC JAPAN 運営事務局にて調整させていただきます。

■ガイドツアー訪問対象ブース参加申込について

CEATEC JAPAN 出展者は出展ステージ・小間数にかかわらず、無料でガイドツアー訪問対象先として参加申請が可能です。ただし、申込状況、内容等でツアー対象先としてお断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

3. 商談ルームの利用

来場者とのビジネスミーティングや商談にご利用いただける商談ルームを設置いたします。

■施設概要

- ①利用期間：10月7日(火)～11日(土) 10:00～17:00
- ②場 所：(場所が決まり次第、ご案内します)
- ③利用料金：無料(出展者専用フリースペース)

■利用方法

ご利用の際には、直接最寄りの商談ルームへお越しいただき、ご利用ください。



イメージ

4. 新技術・新製品セミナー／出展者セミナーの利用

来場者向けに新技術・新製品の発表や自社ブースだけでは訴求できない詳細なプレゼンテーションなどにご利用いただくことのできるセミナールームを展示会場内に設けます。

新技術・新製品セミナーについては、来場予定者への聴講者募集PRのほかプレス向けにも案内します。

利用を希望される場合は「**新製品・新技術セミナー／出展者セミナー申込書**」〈様式20〉※にご記入のうえ、**7月31日(木)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。お申し込みは**7月7日(月) 10:00より先着順**で受け付けます。7月31日以降も空きがあれば追加のお申し込みを受け付けますので、空き状況についてはお問い合わせください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■募集要項

①新技術・新製品セミナー: **無料(1セッションまで)**※初公開のもの

2セッション以降:54,000円(消費税込)

※このセミナーは、「CEATEC JAPAN 2014で発表される新技術・新製品」としてプレスリリース等で紹介されますので、初公開かどうかを目安にご判断いただきお申込みください。

	コード番号			
	10月7日(火)	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)
11:00~12:00	NW-01	NW-05	NW-09	NW-13
12:30~13:30	NW-02	NW-06	NW-10	NW-14
14:00~15:00	NW-03	NW-07	NW-11	NW-15
15:30~16:30	NW-04	NW-08	NW-12	NW-16

②出展者セミナー:1セッション 54,000円(消費税込)

	コード番号			
	10月7日(火)	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)
11:00~12:00	ES-01	ES-05	ES-09	ES-13
12:30~13:30	ES-02	ES-06	ES-10	ES-14
14:00~15:00	ES-03	ES-07	ES-11	ES-15
15:30~16:30	ES-04	ES-08	ES-12	ES-16

■申し込みについて

7月7日(月) 10:00より先着順で受け付けます。

■会場規模

展示会場内または諸室(定員約50名)

■会場設備

講師用演台、PC用プロジェクター、スクリーン、マイク・スピーカ等のPA装置、レーザーポインタ、受付用テーブル、聴講者用メモ台付イス

※プレゼンテーション用のPCは、各位にてご用意ください。

※その他の備品・PCをご希望の場合は、有料でご用意いたします。

■聴講者の募集

①聴講料 無料

②聴講者募集サポート

事務局では本セミナーに関するPRを下記のとおり行い、聴講者募集をサポートします。

- ・CEATEC JAPAN 2014 DM招待券に「出展者名」「講演タイトル」を掲載します。
- ・公式Websiteに「出展者名」「講演タイトル」「講師名」を掲載します。
- ・展示会の広告掲載の際に、必要に応じてプログラム掲載をします。
- ・報道関係者に対してセミナー開催リリースの配信を行います。

③聽講申込

各会場の定員は50名です。

その範囲で出展者各位による招待数を除く募集人数分を公式Websiteでの事前登録によって受け付けます。

④当日申込

当日の状況で余席がある場合には、当日の聴講申し込みを受付けることができます。

⑤聴講者データ

セミナーを聴講された方の情報および属性を、プライバシーポリシーの範囲内で、会期終了後にご報告します。



5. レセプションルームの利用

商談、ワークショップ、来場者向けイベントなど、来場者向けサービスに使用可能な部屋を2階・中央モールにご用意いたします。使用をご希望の場合は「**レセプションルーム利用申込書**」(様式21)※に必要事項をご記入のうえ、**8月29日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会までお申し込みください。お申し込みは**7月7日(月) 10:00より先着順**で受け付けます。なお、**製品展示やデモンストレーションを行うことはできません**ので、ご注意ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■施設概要

①仕様:62㎡(4.9m×12.7m)

電源設備(単相100V・200V、三相200V、※別途、電気工事費7,560円/kw、電気使用料3,240円/kwがかかります)、カウンターテーブル、カウンターチェア

②場所:中央モール2階 プロセシアムデッキ(ホール3:1ヶ所、ホール6:1ヶ所)

③料金:1,620,000円(消費税込)

④使用期間:10月7日(火)～11日(土)

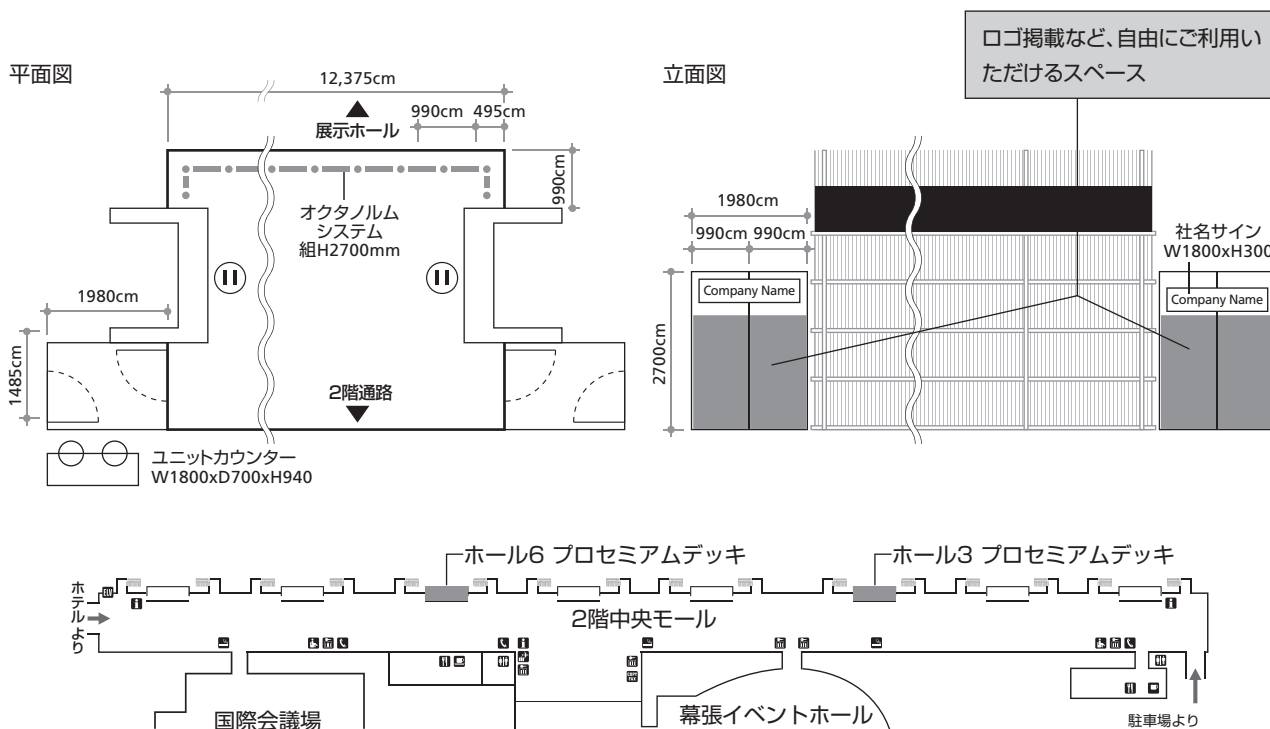
*搬入:10月5日(日)～10月6日(月)

⑤使用用途:

商談、ワークショップ、来場者向けイベントなど、来場者向けサービスでの使用にのみご利用可能です。

⑥注意事項:

- ・製品の展示、製品・サービスのデモンストレーションを行うことはできません。
- ・展示ホール側はシステムパネルにより壁面を設置いたします。展示ホールに向けての社名およびロゴの掲出、またガラス面に直接社名やロゴ等の貼り付けは禁止します。2階通路側には社名およびロゴの掲出が可能です。
- ・室内の備品は自社でご用意ください。部屋外にはあらかじめ設置される備品(カウンターテーブル、カウンターチェア)以外の備品等は設置することはできません。
- ・電気の使用については、「電気供給申込書」に容量を記載してお申し込みください。(P.094参照)



現地参考画像



6. リスニングルームの利用

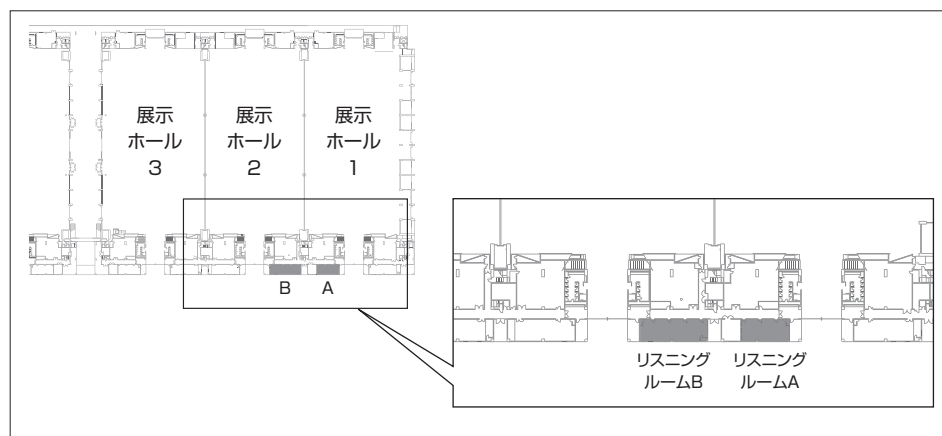
会場内に、より視聴に適した環境で来場者にデモンストレーションを行っていただける「リスニングルーム」をご用意いたします。ご希望の場合は、「リスニングルーム利用申込書」〈様式22〉※にて、**7月31日(木)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。お申し込みは**7月7日(月) 10:00より先着順**で受け付けます。

「リスニングルーム」は来場者に音および映像を体感していただくことを目的としたデモンストレーションを行う場に限定させていただきます。デモンストレーションでご使用いただく製品以外の展示を行うことはできません。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■会場

展示会場1～3ホール
1階諸室の2会場(A・B)



国際展示場1～3ホール

■期間

10月7日(火)～11日(土) 10:00～17:00

■料金

部屋名	場所	面積(㎡)	天井高(m)	利用料金(消費税込)
リスニングルームA	展示会場 1ホール1階 会議室	82	2.6	¥1,080,000
リスニングルームB	展示会場 2ホール1階 会議室	116	2.6	¥1,620,000

■スケジュール

9月5日(金): 装飾会社の登録、電気供給の申し込み(提出書類 様式34、様式36)

9月19日(金): 施工図面・電気配線図の提出(提出書類 様式37)

10月5日(日): 9:00より施工開始

■注意点

- ①「リスニングルーム」は音と映像のデモンストレーションを行う場に限定させていただきます。
製品展示(デモンストレーション用途以外の製品展示)を行うことはできません。
- ②お申し込み後、事務局にて「リスニングルーム」の仕様を確認させていただきますので、事前に平面図を事務局にご提出ください。
- ③室内の装飾や備品等については、出展者各位にてご準備ください。
幕張メッセの備品をご希望の場合は事務局にご相談ください。
- ④各会場10kw コンセント20個は基本設備でご用意します。追加の電気工事・200V動力が必要な場合は出展者各位にてご手配ください。会場施設に既設催事分電盤があります。
- ⑤電気使用料は出展者負担とします。あらかじめ施工図面ならびに電気容量をご提出ください。
(電気使用料:1kwにつき3,240円)
- ⑥リスニングルームの施錠については、会場事務局にて管理させていただきますので、開錠・施錠の際は会場事務局までご連絡ください。

1. 広告掲載基準

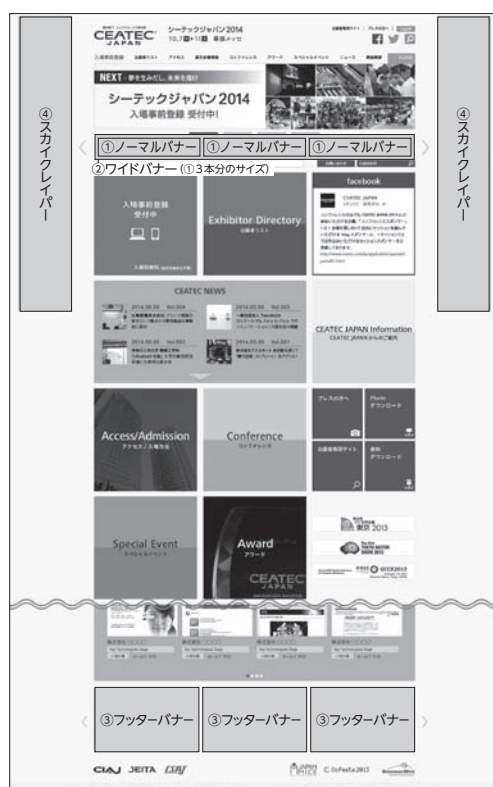
CEATEC JAPANでは広告掲載に関して、以下のように掲載基準を設けております。

CEATEC JAPANの独自広告媒体への掲載原稿を作成される場合は、広告掲載基準に準じた内容としてください。

■広告掲載基準

- ①法律（景品表示法、不正競争防止法、個人情報保護法、その他各種業法を含む）、政令、省令、条約、公正競争規約に対する違反またはその恐れがある場合は掲載できません。
- ②以下に該当すると判断される広告の掲載は、お断りいたします。
 - ・責任の所在が不明確なもの
 - ・内容およびその目的が不明確なもの
 - ・内容に虚偽や誇大表示があり、誤認・錯誤される恐れのあるもの
 - ・法律、条例、条約に違反するもの、または、その恐れのあるもの
 - ・当協会もしくは当協会の品位を損なうと判断されるもの
 - ・人権侵害、差別、名誉毀損の恐れのあるもの
 - ・公序良俗に反する表現と判断されるもの
 - ・見た者が惑わされるもの、不安を与えるもの、またはその恐れのあるもの
 - ・暴力や犯罪、賭博等を肯定・美化するもの
 - ・他人の商標、著作物等を許可無く利用したもの
 - ・他人を誹謗中傷、または排斥するもの、またはその恐れのあるもの
 - ・当協会の円滑な運営に支障をきたすもの
 - ・その他、当協会が不適切と判断したもの

2. Web バナー広告



〈公式Websiteトップイメージ〉

※Websiteのデザイン細部は変更される可能性があります

CEATEC JAPAN 公式Websiteには、展示会関連情報に加え、出展者・主催団体・パートナーから発信される最先端の情報を集結し広く発信しており、日々数多くの国内外のユーザー・メディアに閲覧されています。

このアクセス数約90万 セッション※（昨年実績）を誇るCEATEC JAPAN 公式Websiteに出展者各位のバナーを掲載し、展示会開催前からPRを行うことで、ブースへの集客UPに大きな効果が期待ができます。

※サイトにおいて1人の訪問者が一定期間内にクリックを繰り返す一連動作のこと
利用を希望される場合は、「Webバナー広告掲載申込書」〈様式24〉に必要事項を記入し、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。

■掲載ページ

TOPページにおいてローテーションによるランダム表示

■掲載期間

7月17日(木)～12月19日(金)

■掲載料金

	サイズ (ピクセル)	掲載料金（消費税込）	
		一般法人	会員
ノーマルバナー(①)	H56×W320	¥216,000	¥172,800
ワイドバナー(②)	H56×W980	¥378,000	¥302,400
フッターバナー(③)	H200×W320	¥162,000	¥129,600
スカイスクレイパー(④)+ワイドバナー(②)	H900×W160	¥540,000	¥432,000

■原稿入稿について

①入稿先

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

②原稿形式

バナーのファイルサイズ: 150KB以内

バナーのファイル形式: GIF形式、JPEG形式、PNG形式

※別形式をご希望の場合は事務局までご相談ください。

※バナーは和英両方のサイトへ掲載いたしますので、和英併記のバナーにさせていただくか、和文・英文2種類のバナーを作成されることをおすすめいたします。

③入稿方法

圧縮せずにそのままメールに添付しE-mailにて入稿してください。

また、リンク先のURLを『和文サイト』『英文サイト』ともにお知らせください。

入稿先アドレス: exhibitor2014@ceatec.com

④原稿制作代行

出展者各位の希望により、バナー広告の制作を承ります。詳細はお問い合わせください。

3. メールマガジン・テキストバナー広告



テキスト
バナー広告
(イメージ)

CEATEC JAPANでは蓄積した来場者データベースを活用し、開催に向けて様々な情報をメールマガジンとして配信することで、事前登録の促進や公式websiteへのアクセス強化、開催までの期待度向上などを目指します。このメールマガジンに出展者各位のテキストバナー広告を掲載いたします。

利用を希望される場合は、「メールマガジン・テキストバナー広告掲載申込書」<様式25>に必要事項を記入し、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。

■配信先

来場者データベース約15万件(情報提供を希望した方のみ)

※2014年の事前登録者を随時追加

■配信期日

8月6日(水)より9月24日(水)まで、毎週水曜日配信予定。

1回の配信につき、先着3件まで受け付けます。

■原稿形式

和文:全角38字×7行(266字)以内のテキストデータのみ

※内容はCEATEC JAPAN 2014出展情報に限定します。

また、必ず本文内に出展会社名、小間番号を明記してください。

■掲載料金

一般法人(消費税込)	会員(消費税込)
¥216,000	¥172,800

■原稿入稿について

①入稿期限

配信希望週の火曜日まで

②入稿先

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

③原稿形式

テキストファイル

④入稿方法

E-mailで入稿してください。

入稿先アドレス: exhibitor2014@ceatec.com

掲載日	原稿提出締切
8/6(水)号	8/4(月)
8/20(水)号	8/18(月)
8/27(水)号	8/25(月)
9/3(水)号	9/1(月)
9/10(水)号	9/8(月)
9/17(水)号	9/15(月)
9/24(水)号	9/23(月)

4. 会場案内図広告

会場では来場者向けに配布する会場案内図に掲載する以下の広告を募集いたします。

会場案内図にはブースマップのほか出展者リストを掲載いたします。

利用を希望される場合は、「**会場案内図広告掲載申込書**」＜様式26＞に必要事項を記入し、**9月5日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。お申し込みは**7月7日(月)10:00より先着順**で受け付けます。

■会場案内図体裁

A4判、12ページ～16ページ(予定)、4色

■印刷部数

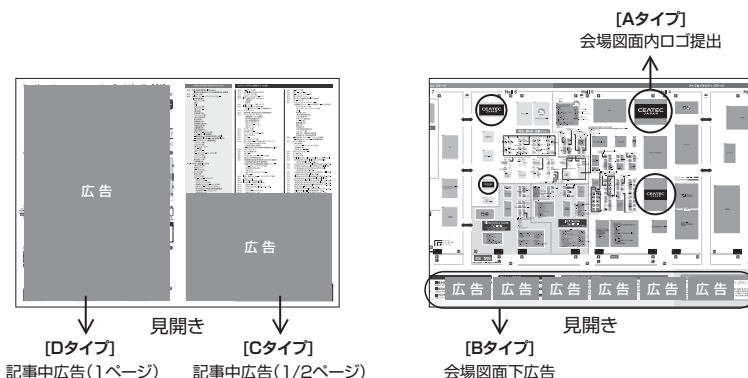
100,000部

■発行日

10月7日(火)

■配布方法

会場入口の配布カウンターに設置



■募集内容と掲載料金

	募集内容	料金(消費税込)		募集対象	原稿サイズ	原稿掲載場所
		一般法人	会員			
Aタイプ (和・英)	会場図内ロゴ掲出 (ブース上)	¥54,000	¥43,200	12小間以上の 出展者	12～18小間 W 12mm × H 10mm 20～40小間 W 20mm × H 12mm 45～100小間 W 25mm × H 15mm	申込出展者の ブース名テキストを 自社ロゴに 差し替え
Bタイプ (和・英)	会場図面下広告	¥216,000	¥172,800	全出展者	W 50mm × H 20mm	事務局にて決定
Cタイプ	記事中広告(1/2ページ)	¥324,000	¥259,200	全出展者	W 210mm × H 140mm(A5)	事務局にて決定
Dタイプ	記事中広告(1ページ)	¥540,000	¥432,000	全出展者	W 210mm × H 297mm(A4) 外トンボ W 216mm × H 303mm	事務局にて決定

■原稿入稿について

①入稿期限

9月12日(金)

②入稿先

株式会社栄光舎

③原稿形式

原稿はAdobe Illustrator(アウトライン化されたもの)で作成し、完全データで入稿してください。

Aタイプ・Bタイプについては和英両方の案内図へ掲載しますので、和英併記の原稿にしてください。和文・英文2種類の原稿を作成されることをおすすめします。

④制作上の注意

会場図面下の広告原稿はCEATEC JAPAN 2014出展に関する内容で制作してください。

5. 幕張メッセレストラン トレーシート広告

多くの来場者が利用する幕張メッセ常設のレストランにて使用されるトレーシートに広告を募集いたします。

ブース・製品情報、メッセージの告知、出展ブースへの集客としてご活用頂けます。

利用を希望される場合は、「**幕張メッセレストラン トレーシート広告掲載申込書**」＜様式27＞に必要事項を記入し、**9月5日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。お申し込みは**7月7日(月) 10:00より先着順**で受け付けます。

■発行日

10月7日(火)・10月8日(水)・10月9日(木)・10月10日(金)・10月11日(土)

■配布方法

下記2店舗のレストラン利用者に配布。利用者が持つトレイの上に、広告が掲載されたシートを乗せて配布。

■配布店舗

①Central Cafeteria

場所:幕張メッセ2階通路(6ホール前)

座席数:240席

配布枚数予定:4,000枚／1日

②ロイヤルガーデンコート

場所:幕張メッセ2階通路(1ホール前)

座席表:320席

配布枚数予定:2,000枚／1日

■募集内容と掲載料金

サイズ(mm)	掲載料金(消費税込)	
	一般法人	会員
348×227(4色)	¥216,000	¥172,800

■原稿入稿について

①入稿期限

9月19日(金)

②入稿先

株式会社栄光舎

③原稿形式

原稿はAdobe Illustrator(アウトライン化されたもの)で作成し、完全データで入稿してください。

6. 会場広告サイン

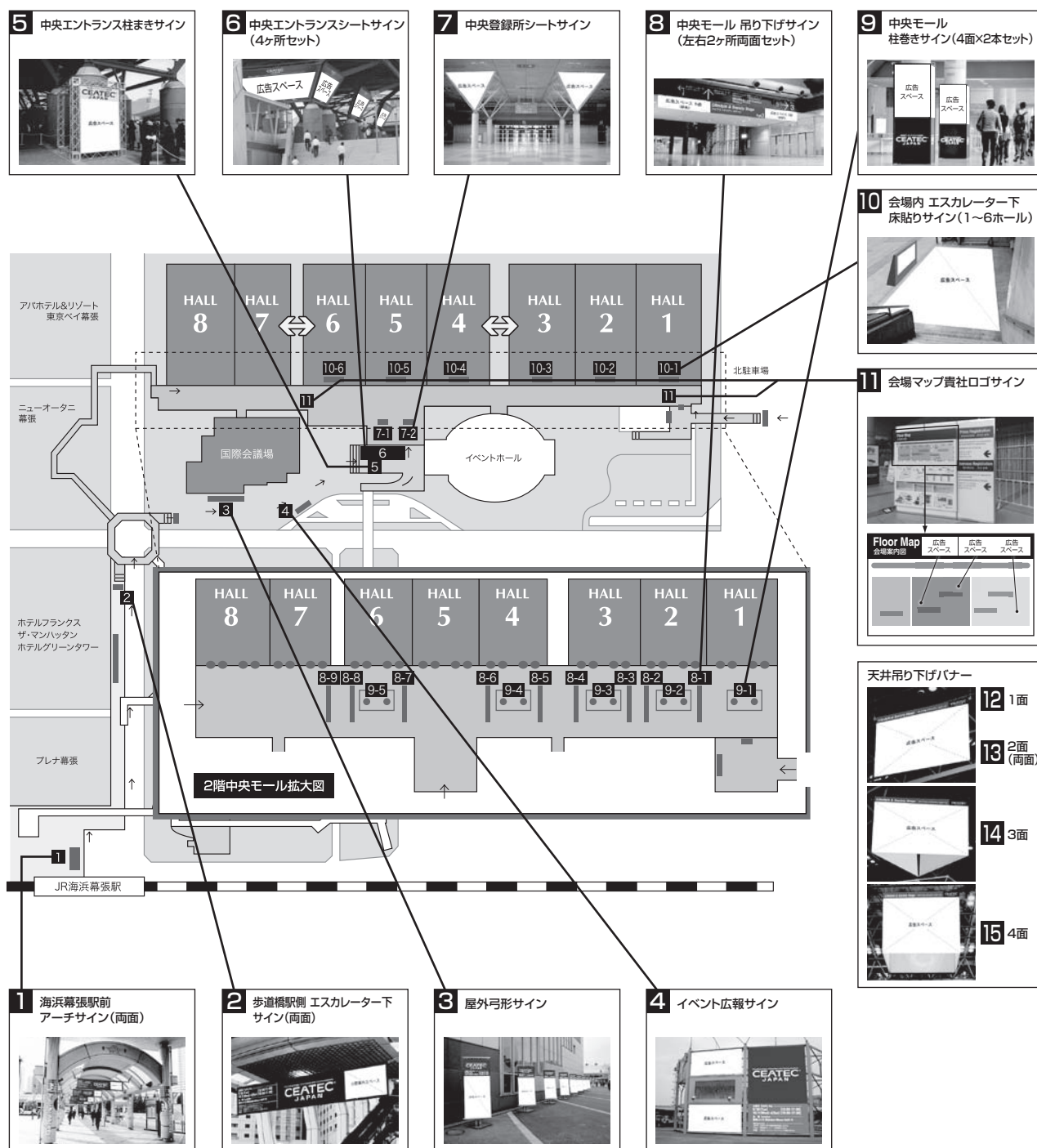
CEATEC JAPANでは、会場の内外に出展者各位の広告スペースをご用意しております。

より宣伝効果を高め来場者を的確に出展ブースに集客できるように、複数の設置場所をご用意いたしておりますので、ぜひご利用ください。

利用を希望される場合は、「**会場広告サイン掲出申込書**」＜様式28＞に必要事項を記入し、**9月5日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申込みください。お申し込みは**7月7日(月)10:00より先着順**で受け付けます。

■広告サイン配置図

※広告サインをお申し込み頂いた後、他ホールの状況により設置可能場所が制限される可能性がありますのでご了承ください。



■掲載料金

	限定数	広告スペース詳細(W×H)	一般法人(消費税込)	会員(消費税込)
1 海浜幕張駅前アーチサイン(両面)	4	850mm×500mm	¥216,000	¥172,800
2 歩道橋駅側エスカレーター下サイン(両面)	1	930mm×600mm	¥486,000	¥388,800
3 屋外弓形サイン(1本)	8	900mm×1,500mm	¥162,000	¥129,600
4 イベント広報サイン	2	6,750mm×3,300mm	¥2,160,000	¥1,728,000
5 中央エントランス柱巻きサイン	1	1,900mm×2,400mm	¥540,000	¥432,000
6 中央エントランスシートサイン(4ヶ所セット)	1	(7,020mm+5,200mm)×2,100mm×1/2	¥2,700,000	¥2,160,000
7 中央登録所シートサイン	2	4,587mm×3,755mm×1/2	¥1,620,000	¥1,296,000
8 中央モール吊り下げサイン(左右2ヶ所両面セット)	9	2,400mm×600mm	¥432,000	¥345,600
9 中央モール柱巻きサイン(4面×2本セット)	5	950mm×1,400mm	¥1,080,000	¥864,000
10 会場内エスカレータ下床張りサイン	6	4,500mm×9,000mm	¥2,160,000	¥1,728,000
11 会場マップ貴社ロゴサイン	3	300mm×250mm	¥64,800	¥51,840
12 天井吊り下げバナー1面		5,400mm×3,600mm	¥1,188,000	¥950,400
13 天井吊り下げバナー2面		5,400mm×3,600mm	¥1,620,000	¥1,296,000
14 天井吊り下げバナー3面		5,400mm×3,600mm	¥2,160,000	¥1,728,000
15 天井吊り下げバナー4面		5,400mm×3,600mm	¥2,700,000	¥2,160,000

■原稿入稿について

- ①入稿期限: 9月12日(金)
- ②入稿先: 株式会社 工芸社 担当:小鯛(こだい)・矢ヶ崎・山田(佳)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-5
TEL:(03)5684-7343 FAX:(03)5684-7337 E-mail:ceatec@kogeisha.co.jp
- ③入稿方法:CD-R等(メディアにて入稿してください。)
- ④データ形式:Adobe Illustrator CS6以下(カラーにて出力いたします。)
- ⑤広告面に小間番号をお入れください。

■原稿製作代行

ご希望により原稿製作を承ります。ご希望の際は別途ご連絡ください。(有料)

■自社ブース上部 天井吊り下げバナーについて

- ①自社ブース上部 天井吊り下げバナーは、床面からバナー下辺までの高さを8.5mで設定し、出展者の搬入前に事務局にて取り付けを行います。会場躯体の関係で、高さ8.5mで取付けが出来ない箇所がございます。事前にお問い合わせください。
- ②吊り構造を行う場合は、吊り構造のトラスが接触する場合がございますので、予めご注意ください。
その場合、吊り直し等のご希望は一切お受けできませんので、(株)工芸社に事前にお問い合わせのうえ調整をお願いいたします。その他、現地での個別対応については、全て有償となります。
- ③吊り位置はご希望の位置に取付けさせていただきますが、会場躯体の吊り元の関係で多少のずれが生じることもございますので、ご了承ください。

7. ノベルティグッズ

ノベルティグッズ製作をご希望の場合は、別添の「ノベルティグッズカタログ」をご参照いただき、「ノベルティ作成申込書」〈様式29〉に必要事項をご記入のうえ、**8月29日(金)**までに株式会社栄光舎宛にお申し込みください。

■ご注文方法

- ①納 期：2014年10月6日(月)
- ②納 品 先：CEATEC JAPAN 2014 展示会場ブースにお届けします。
- ③注文数量：必ず最低発注単位数以上をお願いします。
- ④包 装：商品の包装につきましては、形態により、のし箱、のし袋、OPP袋になります。
のし箱、のし袋のお名入れについては別途ご相談ください。
- ⑤お名入れについて(入稿される前に必ずお読みください。)

お名入れ原稿をデータでいただく場合

- ・本体にお名入れする場合、シルク印刷かパッド印刷が中心で、モノクロ(アミ無し)の清刷にして製版フィルムに加工します。その際、効率も良く分版加工に適しているデータはAdobe Illustrator(アドビ イラストレーター)で作成されたものです。(Mac・Windows共通)
- ・インターネット等からコピーした画像やロゴマークは、ご家庭のプリンターで出力できても実際の印刷には使用できません。(解像度の低い、.GIFや.JPEGデータなど)

データの作成について

(Adobe Illustrator/アウトライン化)

- ・名入れデータ(版下)はAdobe Illustratorで作成してください。
- ・文字化け等の問題を避けるために、アウ

- ・トラインのかかる書体は必ずアウトライン化してください。
- ・画像をスキャナーで取り込まれる場合は、必ず適正値で取り込んでください。

本体名入れの場合(シルク・パッド印刷)
原寸で解像度1200dpi(pixels/inch)
イメージタイプ：白黒書類
モード：モノクロ2階調(アミ無し)

適正値未満の解像度ですと、文字や絵がつぶれる等、版下として使用する事ができません。



版下.eps
保存形式 EPSデータ

データ以外でお名入れ原稿をいただく場合

- ・清刷でも対応できます。
- ・指定色がある場合、DIC・PANTONEの番号など、なるべく詳細に指示してください。
- ・お名入れの内容(ロゴ・文字など)を指示してください。
- ・その他ご指示により版下(データ)などを有料にて作成できますので、併せてご相談ください。
- ・写植文字については書体・級数など、なるべく詳細に指示してください。
- ・指定がない場合は、当社にてフォントをお選びいたします。

※但し、名入れスペースの関係上商品によってはお入れできない場合もございます。

代表的なファイル形式の例

版下として適正



版下.ai 版下.pdf 版下.eps

Illustratorで作成されたもの、又は互換性を持つ保存形式のもの。

解像度によっては適正



版下.eps 版下.pct

適正値でスキャナーで取り込んだ画像や、ビットマップ画像データ。

版下として使えません



版下.xls 版下.doc

ExcelやWordで作成されたものや、解像度の低いデータ。

.gif .jpg

インターネット等からコピーした画像
※画素数が大きく映像がクリアで名入実績があるJPEG画像は印刷できると思いますので、ご相談ください。

お問い合わせ先:

株式会社栄光舎 営業部3課 浅見・水野

〒153-0061 東京都目黒区中目黒1-8-8

TEL: (03) 5794-1074

FAX: (03) 5794-1081

E-Mail: novelty@eco-eikosha.co.jp



会場管理規程

03-1 会場施設

1. 幕張メッセ全体図／来場者動線図	067
2. 交通案内	068
3. 幕張メッセ常設施設	069
4. 事務局施設のご案内	070

03-2 入場管理

1. 作業時間	重!要	071
2. 出展者バッチ・作業員バッチ	重!要	072
3. 会場での取材・撮影	ご協力ください	073

03-3 搬出入

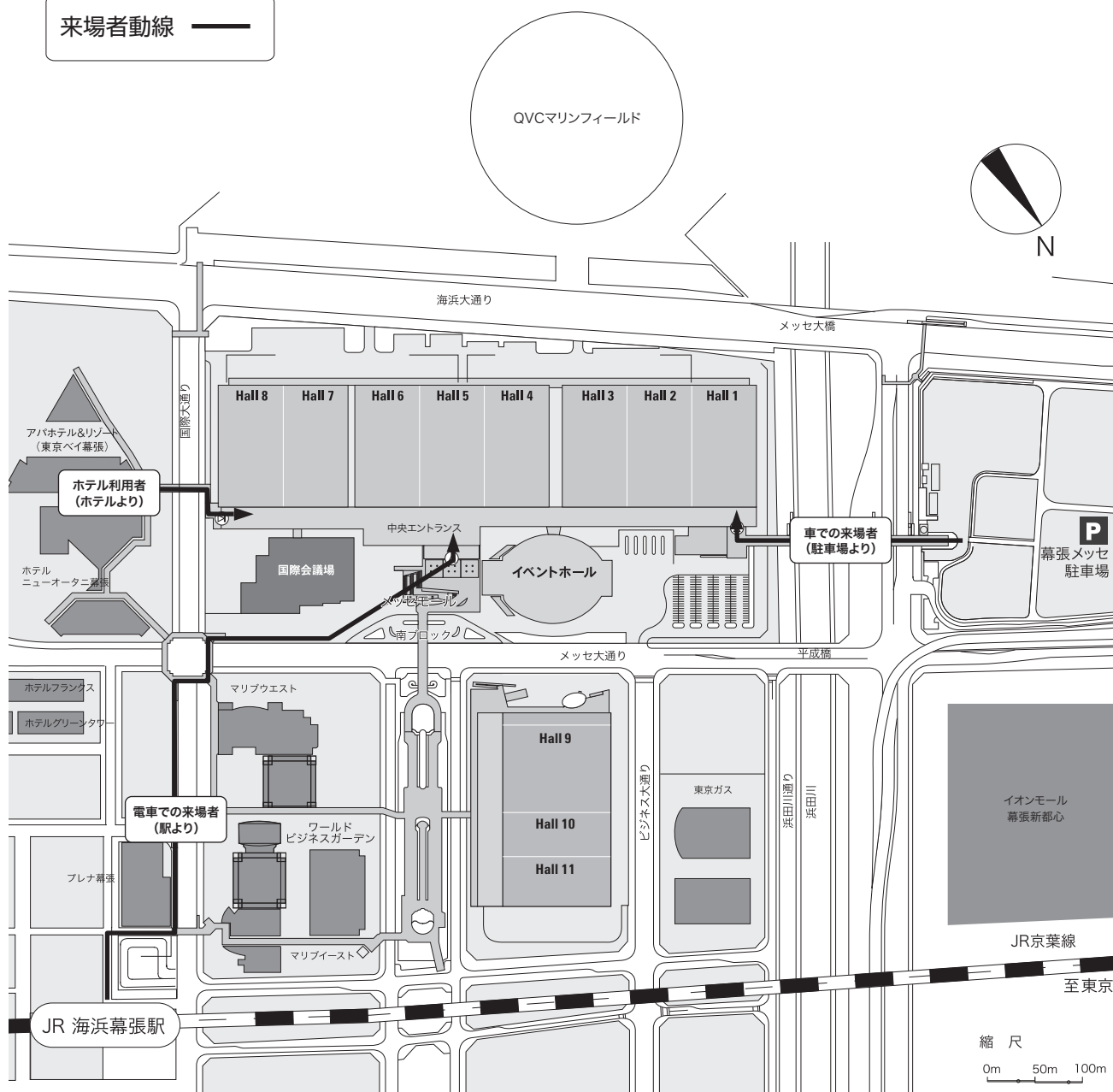
1. 車両証	重!要	074
2. 搬入	重!要	075
3. 搬出	重!要	076
4. 会期中の車両		077
5. 宅配便の送付		078

03-4 廃棄物処理

ゴミ分別廃棄	ご協力ください	079
--------	----------------	-----

1. 幕張メッセ全体図／来場者動線図

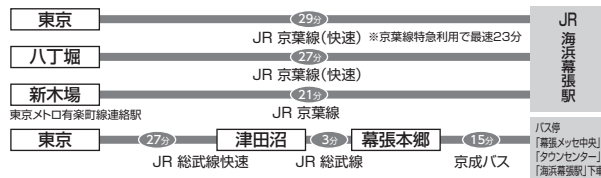
来場者動線



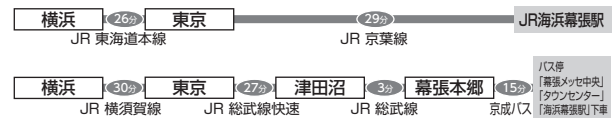
2. 交通案内

■電車でのご来場

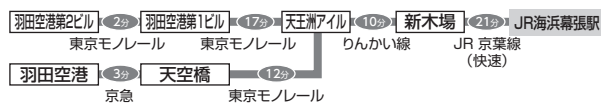
① 東京都心から



② 横浜方面から



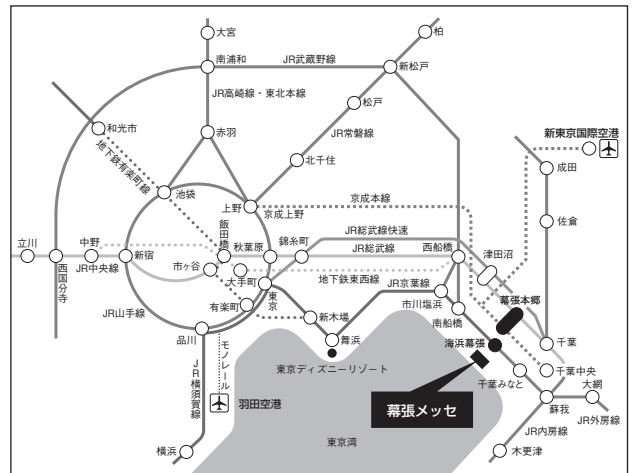
③ 羽田空港から



④ 成田空港から



⑤ 千葉駅から

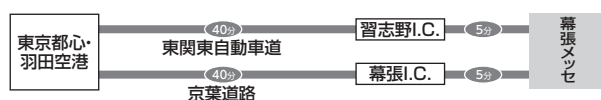


■高速バスでのご来場



■車でのご来場

① 東京方面から



② 成田空港方面から



③ 幕張メッセ有料駐車場

営業時間: 8:00~23:00 ※入庫は21:00まで

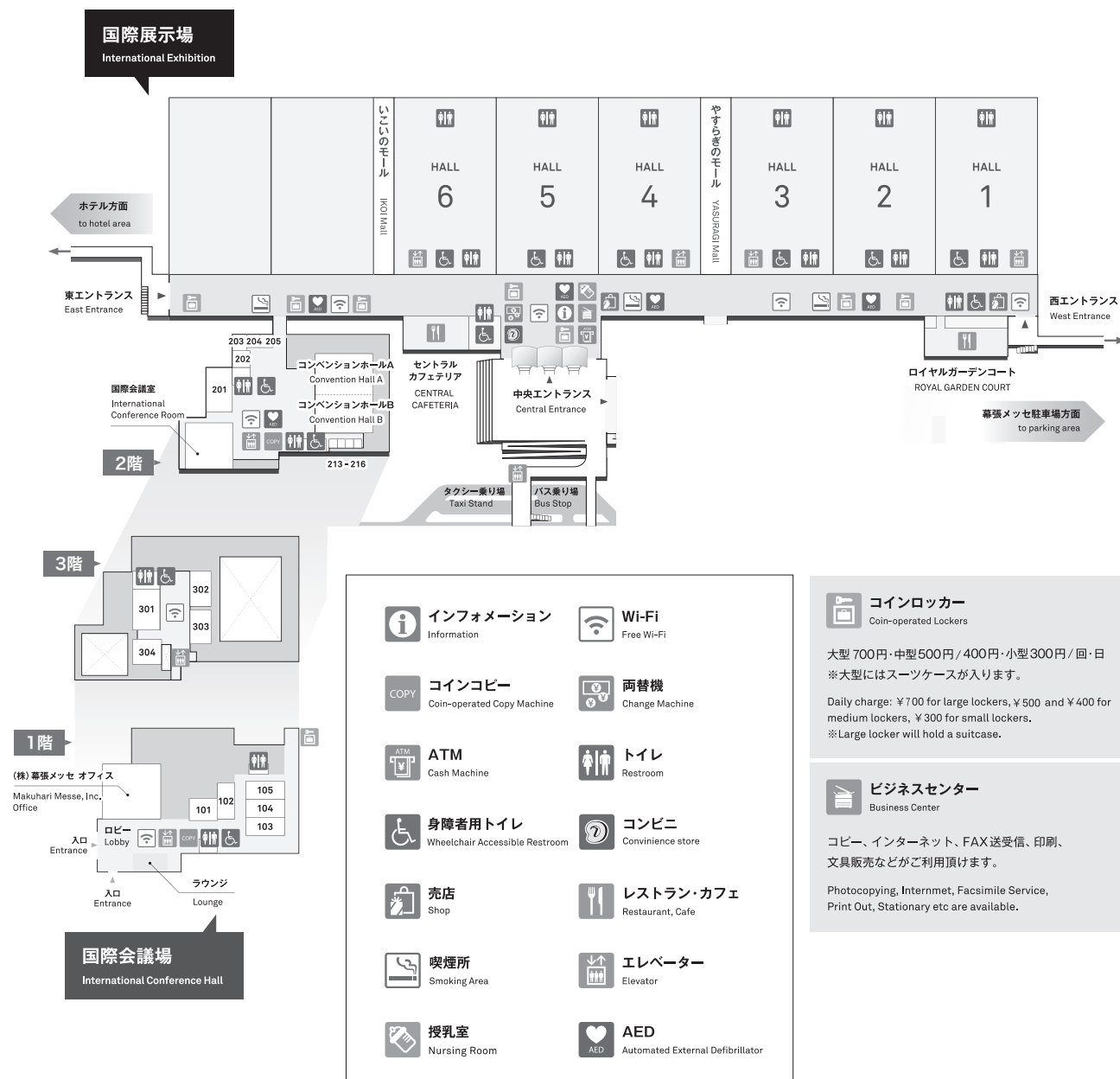
料金: 普通 1,000円/1日

大型・中型 4,100円/1日

自動二輪 200円/1日



3. 幕張メッセ常設施設



※搬入～搬出までの間、指定された場所以外での喫煙は固くご遠慮いただきますよう関係者各位にご周知ください。

4. 事務局施設のご案内

会期中、展示会場内に下記の事務局施設を設置します。

設置場所の詳細、その他施設については後日ご案内いたします。

■運営施設

①運営事務局

会場内の運営を統括する事務局を展示ホール内に設置します。

②プレスセンター

取材記者が利用するプレスセンターを国際会議場2階に設置し、プレス入場登録等の対応を行います。

③ニュースセンター

CEATEC JAPANの見どころを会期中も随時各メディアに紹介していきます。

④税関執務室

「外国貨物の展示見本書」の申請に基づき、保税展示、外国貨物の管理を行います。

⑤データセンター(バーコード管理)

来場者データの管理及びバーコードリーダーの貸し出し、引き取りなどの対応をします。

⑥出展者用カウンター

入場時の出展者登録手続き等を行います。

⑦来場者向け登録カウンター

当日登録者等への対応を行います。

⑧救護室

会期中、来場者にケガや病気が発生した場合、一時的に応急処置ができる人員を配置します。

■出展者サービス施設

①商談ルーム(P.050参照) 無料

②ミーティングルーム(貸会議室)(P.126参照) 有料

③説明員控室(男・女別)

出展者専用の控室を会場内に設置します。

控室は全室禁煙となりますので、喫煙は専用の喫煙場所をお願いします。

■来場者サービス施設

①宅配コーナー(P.078参照) 有料

会場内に会期中にご利用いただける、宅配コーナーを設置します。

②カスタマーラウンジ(P.027参照) 無料

クロックやwifiサービス等を提供するカスタマー招待券持参者への専用サービス施設を設置します。

③プレスブリーフィングルーム(P.038参照) 無料

④VIPルーム(P.045参照) 有料

⑤新技術・新製品セミナールーム／出展者セミナールーム(P.051参照) 無料

1. 作業時間

■作業スケジュール

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00		
10月3日(金)							ブロック小間(20小間以上)準備											
10月4日(土)		全出展者準備																
10月5日(日)		全出展者準備												※メディアコンベンションにお申し込みされた出展者は無料				
10月6日(月)		全出展者準備									メディア コンベンション							
10月7日(火)		開場準備	公開時間								退館 準備							
10月8日(水)		開場準備	公開時間								退館 準備							
10月9日(木)		開場準備	公開時間								退館 準備							
10月10日(金)		開場準備	公開時間								退館 準備							
10月11日(土)		開場準備	公開時間								撤去							



規定作業時間

8:00～18:00

※10月3日(金)のみ: 13:00～18:00



無料作業時間(規定外)

各ホール事務局で用意された作業届を当日の17:00までに提出してください。



有料作業時間

各ホール事務局で用意された有料作業届を提出してください。

1時間につき10,800円(消費税込)の残業代を後日請求いたします。

作業終了後は、必ずホール事務局にて終了報告を行ってください。

万一、終了確認が取れなかった場合は、翌日の8:00までの残業代がかかります。

※メディアコンベンション参加企業については、10月5日(日)19:00～10月6日(月)8:00の残業代は無料になります。

※準備期間

ブロック小間(20小間以上の出展者) 10月3日(金)13:00～10月6日(月)(4日間)

18小間以下の出展者 10月4日(土) 8:00～10月6日(月)(3日間)

※搬出・撤去

10月11日(土)の17:00から23:00までに完了してください。

完了しなかった場合は、超過料金として応分の会場借用費等をお支払いいただきますので、ご了承ください。

2. 出展者バッチ・作業員バッチ

■出展者バッチ・作業員バッチの着用

出展関係者は会場内で必ず事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が発行する出展者バッチまたは作業員バッチを着用してください。

また入退館の際に出入口の係員に提示してください。

有効期間

	搬入期間中 ※10/3~10/6	会期中 ※10/7~10/11の17:00まで	搬出期間中 ※10/11の17:00以降
出展者バッチ	○	○	○
作業員バッチ	○	×	○

■出展者バッチ・作業員バッチの無料配布枚数

出展者バッチ	1小間あたり15枚
作業員バッチ	1小間あたり5枚

※出展者バッチは出展者登録が必要です。

※8月下旬より発送する予定です。なお、出展者用バッチホルダーは、会場のゲートおよび登録カウンターにてお渡しいたします。

※無料配布分のお申し込みは不要です。

■出展者バッチ・作業員バッチの追加(有料)

追加でバッチをご希望の場合は「**出展者バッチ・作業員バッチ追加申込書**」(様式30)※により、**9月19日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。また、会期中は会場でも販売いたしております。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

追加バッチ料金表(消費税込)

	9月19日までの申込	会場での販売
出展者バッチ	1,500円	3,000円
作業員バッチ	500円	500円
支払方法	銀行振込	現金

※払い戻しについてはお受けいたしません。

■出展者登録のお願い

来場者バーコード管理システム導入に伴い、出展者各位も登録をお願いいたします。

初めて会場にご入場いただく際に、ゲートおよび2階通路に設置された出展者登録カウンターにお立ち寄りのうえ、バッチと名刺2枚をご提示ください。

※ゲートおよび出展者登録カウンターにて、出展者用バッチホルダーをお渡しいたします。

3. 会場での取材・撮影

■報道関係者による取材・撮影

報道関係者にはプレス証を発行いたします。報道関係者は独自に会場内の取材・撮影を行いますので、各ブースへ来場された際には取材・撮影にご協力ください。

■事務局撮影スタッフによる取材・撮影

会期中スタッフバッジを付けた事務局スタッフが会場内の取材・撮影を行います。
CEATEC JAPAN公式Websiteへ速報として掲載するほか、今後のプロモーションツールとして広く活用いたしますので、是非ご協力ください。

■出展者による他社の展示品等の撮影

許可なく他社の展示品等を撮影することはできません。

■自社小間の撮影

特に規制はいたしません。撮影の際には一般来場者や他の出展者にご迷惑とならないようご配慮ください。

■来場者による撮影

来場者の撮影等は特に規制いたしません。ただし出展者が機器、デザイン等の保護を要する場合、あるいは展示実演等の障害になる場合は、出展者にて対応してください。

1. 車両証

幕張メッセの展示ホールのある敷地内へ車両で乗り入れる際には、事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が発行する車両証が必要となります。

各車両証は規程枚数分を8月下旬頃より配布いたします。

■搬入車両証

有効期間	搬入期間中
規程枚数	1～25小間の出展者:1小間につき3枚
	30小間以上の出展者:1小間につき2枚

※10月3日の搬入はブロック小間(20小間以上)の出展者のみ(P.071参照)

※10月3日のみ、整理券を受け取らずに幕張メッセの展示ホールのある敷地内へ直接車両を乗り入れることが可能です。

※宅配業者への搬入車両証の配布はありません。

■会期中車両証

有効期間	10月7日(火)～10月10日(金)
規定枚数	1社1枚

※10月11日(土)は搬出日となりますので、搬出車両証をご利用ください。

■優先搬出車両証

有効期間	10月11日(土)のみ
規定枚数	1社1枚

※この車両証をつけた車両は、幕張メッセの展示ホールのある敷地内へ直接車両を乗り入れることが可能です。

■製品搬出車両証

有効期間	10月11日(土)のみ
規定枚数	下記表参照

小間数	1・2小間	3～5小間	6～9小間	10～18小間	20・25小間	30～40小間	45～65小間	70～100小間
配布枚数	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚	6枚	8枚	10枚

※製品搬出車両証では幕張メッセの展示ホールのある敷地内へ直接車両を乗り入れることはできません。

車両待機所で待機し、整理券を受け取った後、係員の誘導に従って会場へ進入してください。

※宅配業者は整理券を受け取るにより搬出が可能です。

■車両証に関する注意事項

- ①車両証の追加・再発行は一切いたしませんので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- ②搬出・搬入の際の詳細についてはP.075～P.076にてご確認ください。
- ③会場への入館には出展者バッチまたは作業員バッチが必要です。(P.072参照)

2. 搬入

■搬入作業

- ①搬入期間は必ず出展者バッチまたは作業員バッチを着用してください。
バッチを着用していない場合は、会場内に入れませんので、関係者への配布を徹底してください。
- ②会場内に車両で乗り入れをする場合には、「**搬入車両証**」が必要になります。
車両証をつけたうえ、車両待機所で、整理券を受け取ってください。
※10月3日のみ会場内へ直接車を進入する事が可能です。(ブロック小間(20小間以上)の出展者のみ、P.071参照)
- ③展示ホール内への車両進入については、係員の指示に従ってください。

■搬入時のゴミ処理

- ①搬入の際に排出されるゴミ・残材等は全て自社にてお持ち帰りください。
- ②出展者が会場内に残材等を放置した場合、その処理費を負担していただきます。

■搬入車両

搬入車両証をつけた車両は、まず、車両待機所に誘導され、幕張メッセ敷地内に進入するための整理券が発行されます。整理券の有効時間は4時間までです。幕張メッセ敷地内で4時間を超過した場合は、1時間につき1,000円(消費税込)を出口にてお支払いください。

車両待機所は無料駐車スペースとしてご利用いただけます。幕張メッセ敷地内の混雑緩和のため、部材が無い車両等は車両待機所に駐車してください。

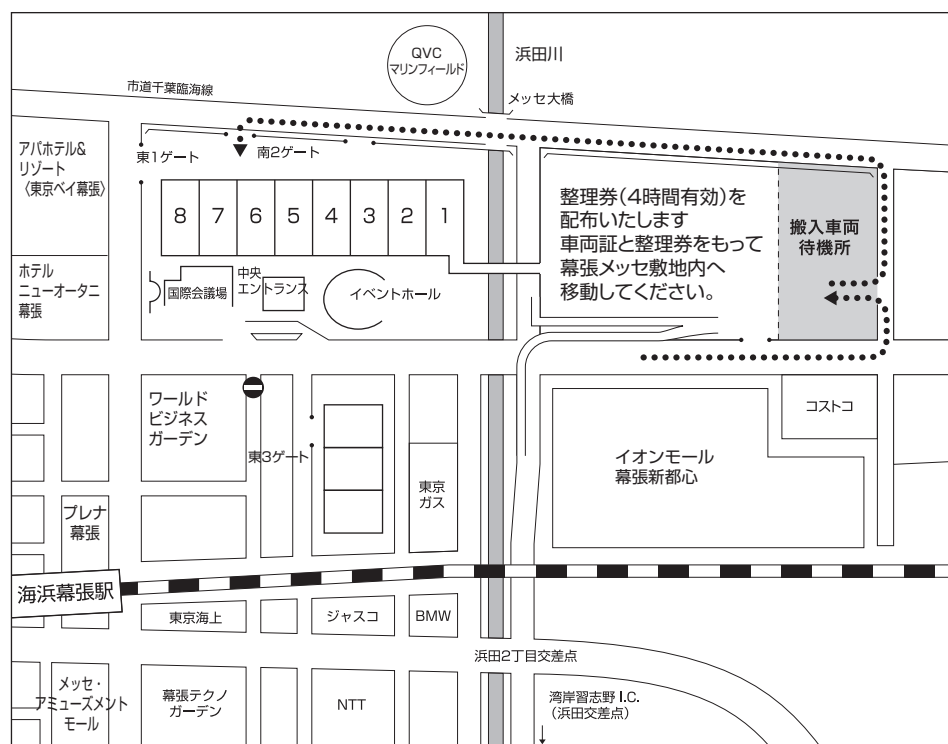
※整理券を紛失した場合は一律、10,000円(消費税込)を徴収いたします。

※整理券は当日1回のみ有効となります。

[搬入経路]



■搬入経路



3. 搬出

■搬出作業

- ① 1社1枚配布する「優先搬出車両証」で10月11日(土)に優先的に会場敷地内へ直接进入することができます。
- ② 「製品搬出車両証」を持っている車両、および車両証を持っていない車両は、車両待機所にて係員の指示に従ってください。
- ③ 10月11日(土)20:00を過ぎても搬出されない出展物については、事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会はその責任を負いません。また10月11日(土)23:00までに搬出・撤去が完了しなかった場合は、超過料金として応分の会場借用費等をお支払いいただきますのでご了承ください。

■搬出時のゴミ処理

- ① 搬出の際に排出されるゴミ・残材等は全て自社にてお持ち帰りください。
- ② 出展者が会場内に残材等を放置した場合、その処理費を負担していただきます。
- ③ 会場ではリサイクル可能な資材についてのみ、専用の集積所を設置しております。

■搬出車両

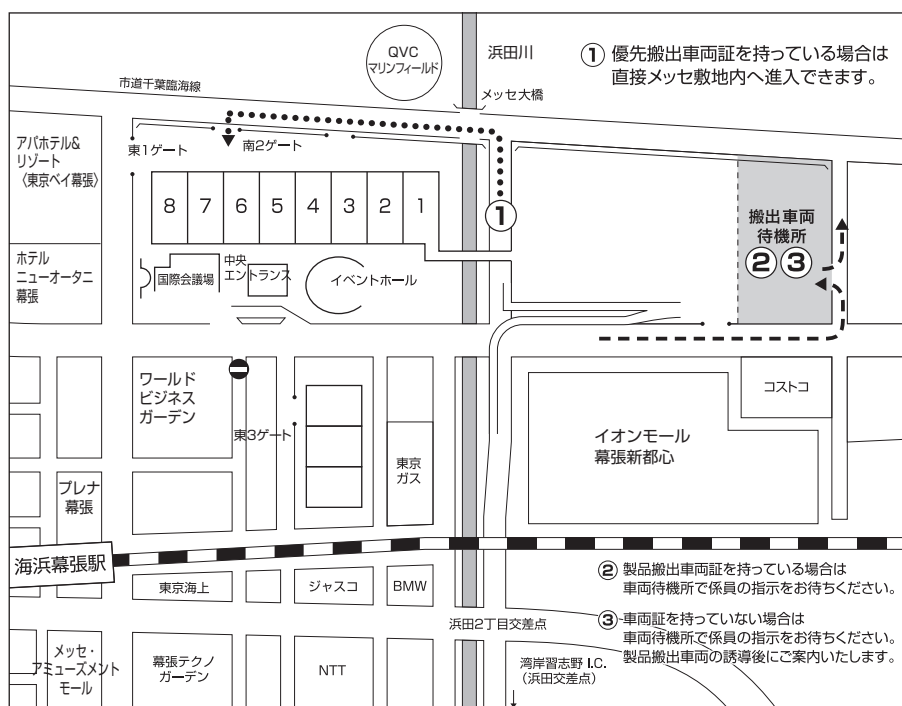
- ① 「優先搬出車両証」をつけた車両は待機所を経由せずに、幕張メッセ敷地内に進入できます。
この車両証は最も優先すべき車両に使用してください。
- ② 「製品搬出車両証」をつけた車両は、車両待機所に誘導します。
待機場所において製品搬出車両証と引き換えに、整理券を配布します。この整理券の番号に従って、会場へ誘導いたします。
製品搬出車両証をつけていても、整理券がない車両は、会場へ進入できません。
- ③ 「車両証」がない車両については、車両証をつけた車両を誘導した後、順次誘導いたします。
※車両証の発行数に応じて、車両待機所を変更させていただくことがございますので、8月下旬に配布する車両証裏面を必ずご確認ください。

【搬出経路】



※各搬出入車両証は追加・再発行いたしません。

■搬出経路



4. 会期中の車両

■会期中の出展者車両

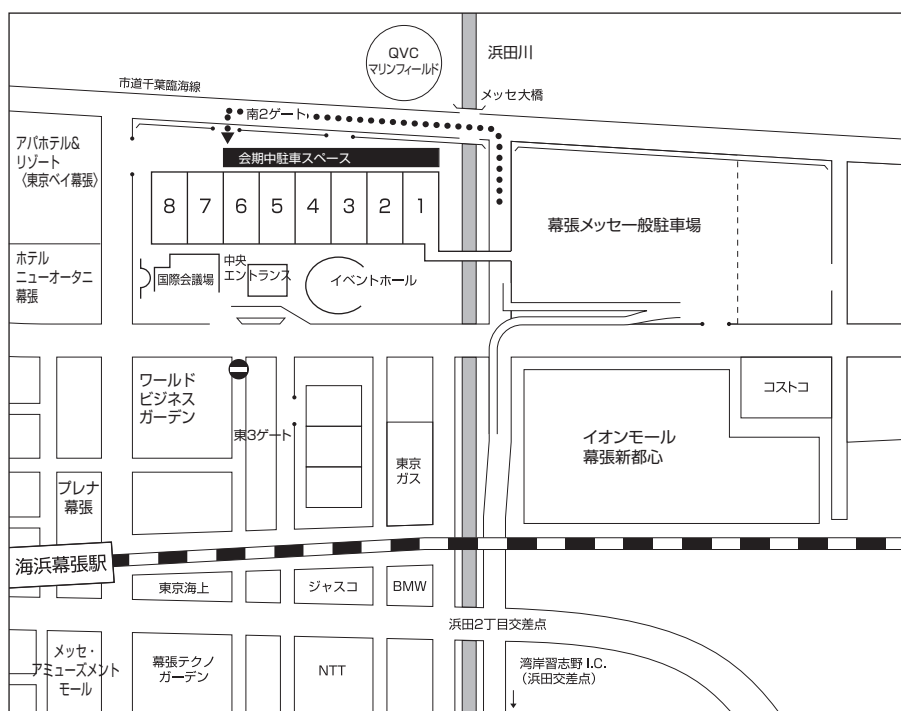
1社1枚配布する「会期中車両証」によって、下記の期間、展示ホール南側屋外スペースに駐車できます。

10月7日(火)～10月10日(金) 8:00～18:00

※10月11日(土)は搬出日となるため、使用できません。

※納品のため、会期中に幕張メッセに進入する車両については、臨時搬入車両証をゲートにて発行いたします。なお、納品後は速やかに退出してください。車両の留め置きはできません。

※フォークリフト等の車両については、原則、留め置きはできません。



5. 宅配便の送付

■宅配便での荷物の送付について

①展示会場への発送

宅配便を利用して搬入を行う場合は、展示会名・小間番号・出展者名・担当者名・担当者の携帯番号を明記していただき、出展ブースに受取人がいる日時を指定のうえ、**配達指定日の3日前までに**発送してください。

なお、宅配業者への搬入車両証の配布は必要ありません。

〈伝票記入例〉

〒 261-0023 千葉県美浜区中瀬2-1 幕張メッセ
CEATEC JAPAN 2014 ○ホール
小間番号:○○○○○
出展者名:○○○○○
担当者名:○○○○○
担当者携帯番号:○○○-○○○○-○○○○○

※交通事情等によりお届け時間帯に添えない場合もありますのでご了承ください。

※事務局での荷物の代理受け取り・お預かりはできません。受け取りが可能な日時をご指定のうえ、出展者ご自身にて出展ブースでお受け取りください。

②展示会場からの発送

開催期間中、会場内にヤマト運輸の窓口を設置いたします。配送品を窓口までお持ち頂き、配送手続きを各自で行ってください。出展ブース内に荷物を置いたままお帰りになった場合、紛失・盗難等その後の責任は負いかねますのでご了承ください。

なお、配送料金は元払い(現金)もしくは着払いでのお取り扱いとなります。その際、各会社様との個別の特約料金の適用はお受けできませんので、お含みおきください。

〈会場からの発送に関するお問合せ先〉

ヤマト運輸株式会社 千葉物流システム支店
幕張メッセ担当:井出
TEL:(043)259-9751
携帯電話:080-6699-5573

■搬出入時のゴミ分別廃棄のお願い

出展者の搬入および搬出の際に排出されるゴミ・残材等の廃棄物は自社にてお持ち帰りになるか、出展者の責任と費用負担で処理願います。

万が一、出展者が会場内に残材等の廃棄物を放置した場合は、その処理費用を後日ご請求いたします。

会場内廃棄物のリサイクル率を高めるため、廃棄物の分別収集を徹底いたします。会場内に専用の集積所を各ホール搬入口に設置しますのでリサイクル可能な資材は、集積所までお持ちください。(但し、段ボールに関しては潰して南サービス通路のゴミ集積所までお出し願います。)

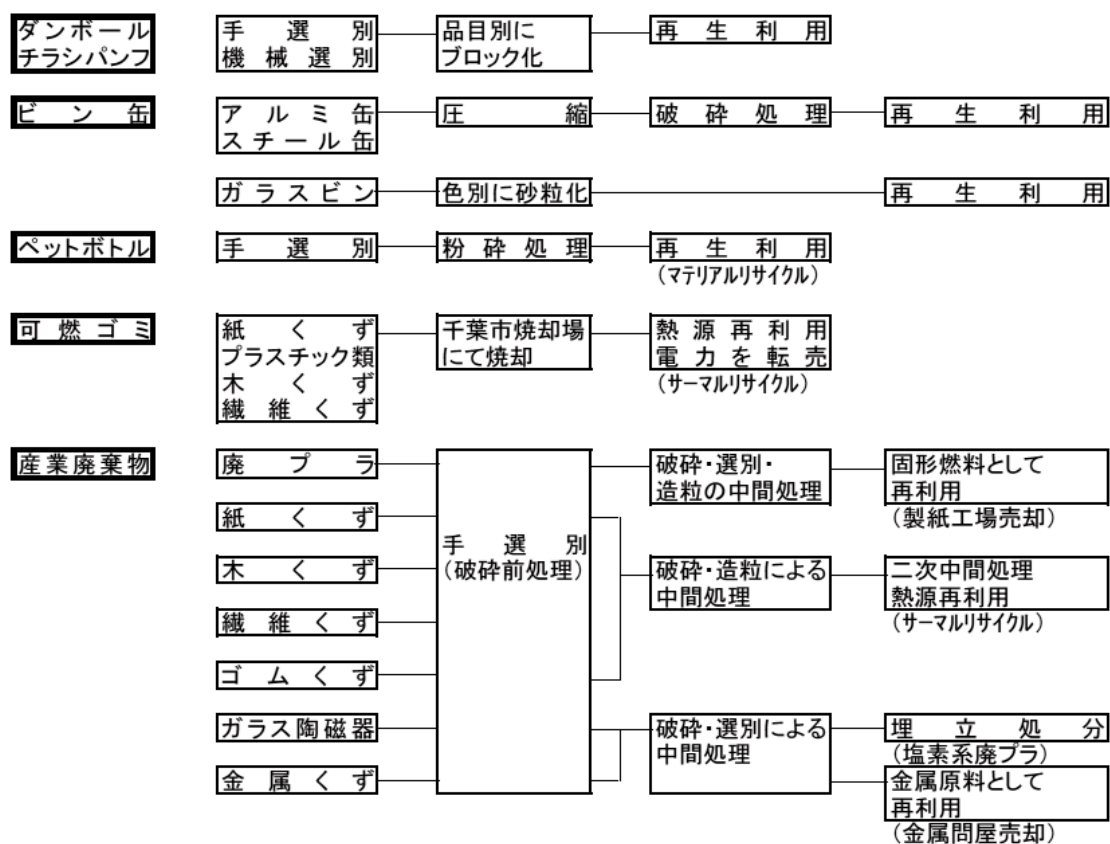
なお、分別収集は廃棄物が多く排出される搬入および搬出の際に特に強化いたしますので、ご協力ください。

また、出展者各位のブースにおいても廃棄物を減少させる方策を講じ、設営・撤収の際になるべく梱包材や展示資材などを廃棄しないように計画してください。

なお、千葉県内の廃棄物処理についてのお問い合わせは下記で受け付けております。

千葉県ビルメンテナンス協同組合
幕張メッセ事業所
担当:佐藤
TEL:(043)296-0534

廃棄物リサイクルフロー図



CEATEC JAPANでは会場内の造作物、照明等について企画・デザインの段階から省エネルギー、廃棄物削減を考慮し、省エネルギー照明の使用や3R「リデュース（削減）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）」の推進に努めております。

出展者各位のブースにおかれましても、企画・デザインの段階から省エネルギー並びに廃棄物削減を考慮し3Rの推進に努め、また、産業廃棄物の処理委託に際しましても、極力リサイクルができる処理方法を選択しリサイクル率の向上に配慮ください。

ブース管理規程

04-1 ブース設計規程

1. 小間の規格・高さ	083
2. 基礎パネルの概要	084
3. ブース設計の重要ポイント 安全対策／隣接他社への動線／ ステージならびに映像装置の設置／スピーカ設置位置の制限／ 小間外スペースの使用禁止／小間スペース境界線	重!要 085
 4. 天井構造	086
 5. 二階建て構造	087
 6. 天井吊り構造	088
7. ユニバーサルデザイン	ご協力ください 089

04-2 ブース設営規程

 1. 装飾会社登録	090
2. PL法対策／ピクト	091
 3. 床面工事	092
4. 消防法／アドバルーン	093
 5. 電気供給	重!要 094
6. グリーン電力証書	095

04-3 製品展示規程

 1. 保税貨物	096
2. 天井照明	097

04-4 デモ実施規程

1. 禁止事項 即売の禁止／来場者の通路への滞留禁止／ スモークマシン使用の禁止／光線・照明／その他	重!要 098
2. 音量規制・著作権処理	重!要 099
 3. 無線LANの使用	ご協力ください 100
 4. UHF帯RFID製品の展示・実演	ご協力ください 101

04-5 ブース運営規程

 1. 危険物の取り扱い	102
2. ユーティリティブース	103
3. 景品等の配布に関するガイドライン	104
4. 注意事項 製品展示・実演／不可抗力による開催中止・短縮／ 工業所有権に関する出願前出展物について／ 管理・保険／会期中の呼び出しについて	重!要 106

1. 小間の規格・高さ

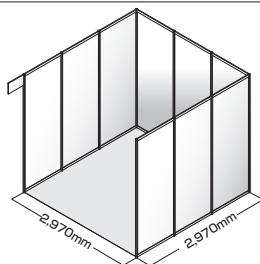
■小間の規格・高さ

(1) 一列～四列小間 (1～18小間)

①規格

間口=2,970mm

奥行=2,970mm



②仕様

列小間の出展者には、背面となる面のバックパネルおよび他社と隣接する面のサイドパネルをシステムパネルで設置します。
 なお、角小間の通路側のサイドパネルは設置しません。

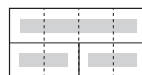
③高さ制限

事務局が設置する基礎パネルの高さを2.7mといたしますが、以下のとおりの高さ制限となります。

□ 2.7m以下 ■ 3.6m以下 ■ 6.0m以下

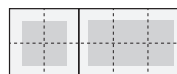
●一列小間 (1、2、3、4、5、6小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能です。



●二列小間 (4、6、8、10、12小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能です。

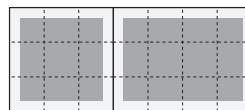


●三列・四列小間 (9、12、15、16、18小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ6mまで使用可能です。

※団体出展において申込小間数が二列小間形態で

20小間以上となる場合は、三列・四列小間の高さ制限を適用します。



(2) ブロック小間 (20小間以上)

①規格

1小間の面積を9㎡とし、9㎡×小間数分の総面積より間口:奥行を2:1から1:1の範囲で墨出しします。

寸法については小間割抽選会時の図面にて指定します。ただし、団体出展については一列～四列小間の小間規格とします。

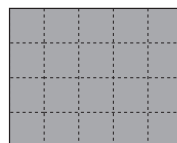
②高さ制限

全面高さ6mまで使用可能です。

また、ブロック小間については高さ6m以下での吊構造が可能です。

吊り構造の詳細については、P.088吊り構造をご参照ください。

ただし、団体出展については、三列・四列小間の高さ制限とします。



■ 6.0m以下

(3) スモールパッケージブース

①規格

間口=1,980mm×奥行=990mm×高さ=2,700mm

②仕様

・基礎壁面

・展示台 (高さ975mm、下部収納付)

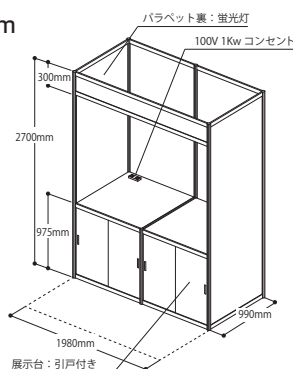
・社名掲出用バラベツト (幅300mm)

・社名カッティングシート

・蛍光灯

・コンセント (容量1kwまでの単相100V電源)

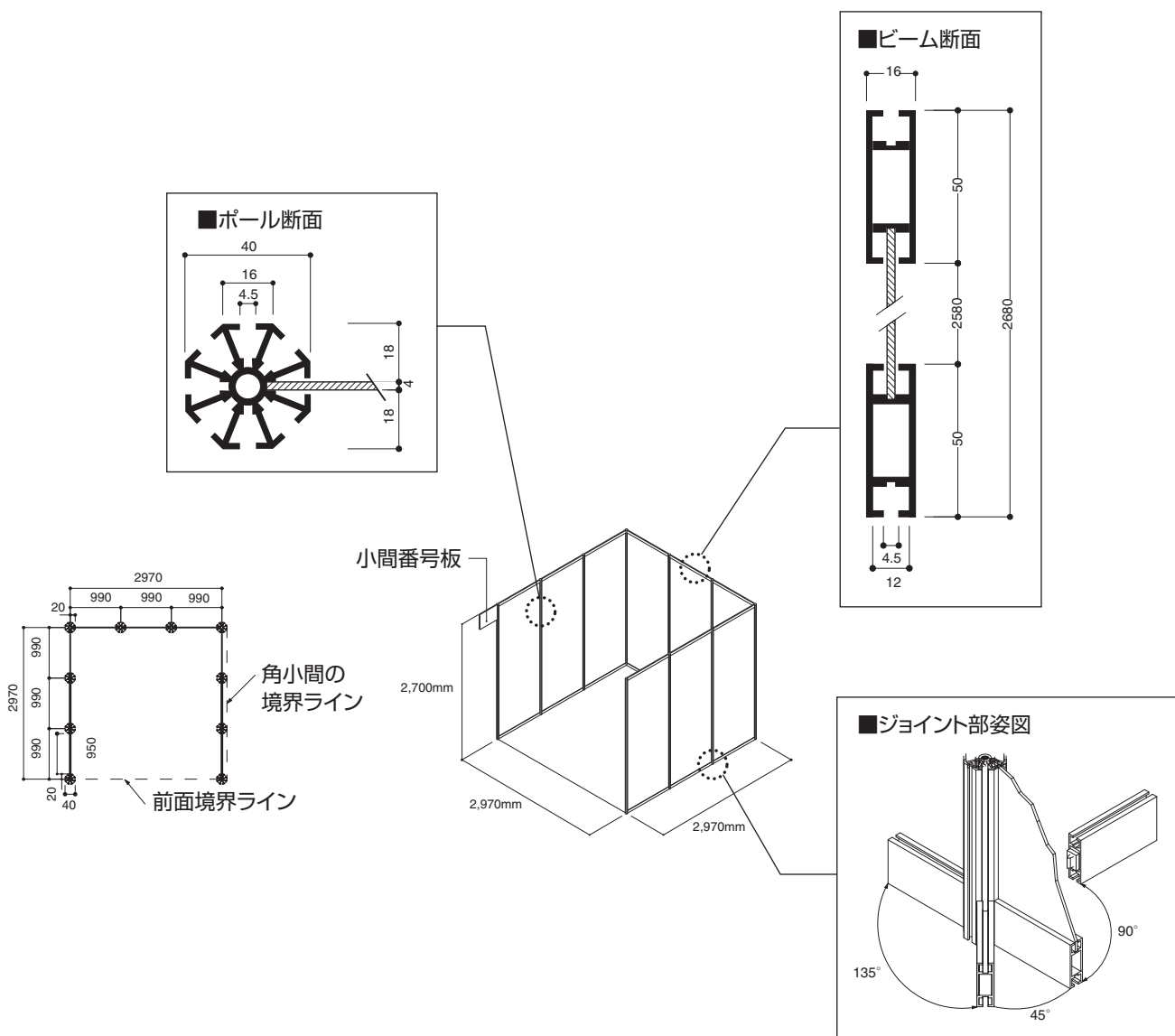
※電気使用料は別途申し受けます。



2. 基礎パネルの概要

■基礎パネル

小間の背面あるいは、側面に隣接する会社がある場合に、隣接小間との境界線を基礎パネルにより間仕切いたします。基礎パネルにはシステムパネルを使用します。なお、他社に隣接しない側面(角小間の通路等)には基礎パネルを設置いたしません。ただし、出展者が独自もしくは出展者の依頼によって事務局が有料で設置することができます。



3. ブース設計の重要ポイント

■ブース設計 重!要

展示・実演に関わる全ての行為は自社小間内で行うこととします。特に下記の内容に違反した場合、実行委員会または事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会より改善要求をいたします。改善されない場合は、出展を中止させていただく場合があります。

1. 安全対策 重!要

- ①トラス等の構造柱の転倒防止のため、床への固定に際してはアンカーボルトを1箇所につき4本以上打設してください。
- ②システムパネル(オクタノルム)の設置に際しては、帆立補強、コーナー部に対するビーム補強、ウェイトの設置等で転倒防止策を講じてください。
- ③独立什器には、壁面または床面への固定等による転倒防止策を講じてください。
- ④映像モニタやスピーカ、チャンネル文字、照明器具、その他高所に設置する施工物の取り付けに際しては、ボルト固定やワイヤー等での落下防止策を講じてください。

2. 隣接他社への動線 重!要

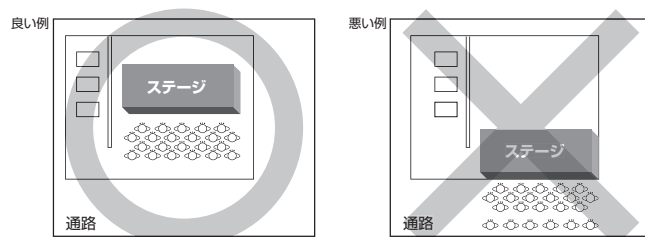
独立小間の設計に際しては、緊急時の避難導線の確保のため、通路に隣接する面の1/3は開放部を設けて設計してください。

3. ステージならびに映像装置の設置 重!要

小間内に製品プレゼンテーション等を行うためのステージならびに映像装置を設置する場合は、来場者が通路に滞留しないよう、必ずブース内に来場者を収容する十分な視聴スペースを確保してください。

また、ステージならびに映像装置の設置高さによる来場者の視野角と適正な視聴距離にも十分ご配慮ください。

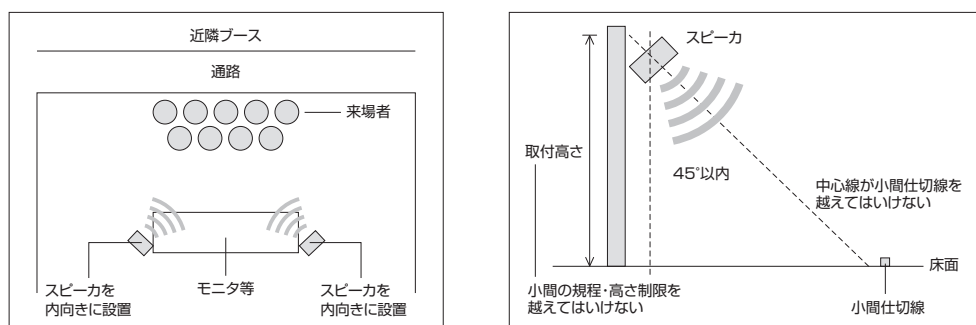
なお、会場で問題が発生した場合、改善を要求する場合があります。



4. スピーカ設置位置の制限 重!要

スピーカ等の拡声装置を、近隣ブースに対して正面に向けることを禁じます。

必ず、通路に対して正面より内向きになるように設置してください。また、壁面や造作柱にスピーカを設置する場合は、スピーカの中心軸を垂直方向に45度以内とし、かつ自社の小間仕切線を越えないこととします。



5. 小間外スペースの使用禁止

- ①小間周囲の通路に来場者を多数滞留させることはできません。ステージ等を設置する場合は、小間内に来場者を収容して見学できるような、小間設計を行ってください。
- ②小間の規格外に出て、来場者の誘引、来場者に対するアンケート行為およびこれに類する行為はできません。
- ③小間周囲の通路および小間規格外の空間を利用したプレゼンテーション行為は一切禁止です。また、小間周囲の通路および小間の裏側を利用した出展者物、装飾物、カタログ、備品、植木、梱包材等の設置や来場者の待機列の設置はできません。
- ④照明を通路や会場壁面または天井等へ投影する行為は禁止します。

6. 小間スペース境界線

ブロック小間(20小間以上)については、小間スペースに対して、カーペット等の設置により来場者が通路と境界線を視認できるような施工をするようご配慮ください。

4. 天井構造

展示物の性質ならびに実演の都合上、遮光・遮音等の措置を施す必要がある場合に限り、所轄消防署の承認を受けた範囲内で、防災処理された暗幕等で天井を設置することができます。

なお、会場内において直射日光は遮光できますが、間接光や天井灯が反射する恐れがありますので留意ください。

天井を設置される場合は、面積に関わらず、平面図と立面図、施工図面を添付のうえ、「**天井構造申請書**」〈様式31〉※にて**8月29日(金)**までに株式会社幕張メッセ宛にお申し込みください。なお、図面の作成が遅れる場合は、8月29日(金)までに「天井構造申請書」〈様式31〉のみを株式会社幕張メッセ宛に必ずご提出頂き、天井構造の有無をお知らせください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

設計・施工に当たっては以下の内容を遵守してください。

■構造

- ①天井が重複する構造(二重天井)は一切設置できません。
- ②装飾に使用する素材は全て防災処理されたものになります。装飾素材には必ず防災シールを貼付してください。
- ③平面図(天井部分の場所及び面積を図示したもの)と立体図(天井部分と周囲の壁等を把握できるように図示したもの)をご提出ください。また、天井部分が防災素材使用の旨を明記してください。

■消防・避難用設備等

- ①消火器は10型以上のものをご使用ください。
- ②自動火災報知設備(煙感知器)の設置が必要な場合があります。その場合は、業務用の自動火災報知設備を設置し、必ず設置届(設置試験結果記載のもの)を事務局に提出してください。なお、家庭用の煙感知器は自動火災報知設備とは認められません。
- ③面積や形状によっては避難口及び避難口誘導灯(自光式)が必要になる場合があります。

5. 二階建て構造

二階建て構造とは上層部において人の往来があり、床からの高さが2.1m以上の重層構造となる構造物をいいます。ただし、ブース造作において2.1m以下であっても下層を通路、出展物の展示、控室等で使用する場合は二階建て構造物とみなされます。

二階建て構造物の設置については、所轄消防署の承認が必要となります。

二階建てを設置される場合は、施工図面を添付のうえ、「二階建て構造申請書」〈様式32〉※にて8月29日(金)までに株式会社幕張メッセ宛にお申し込みください。

なお、図面の作成が遅れる場合は、8月29日(金)までに「二階建て構造申請書」〈様式32〉のみを株式会社幕張メッセ宛に必ずご提出頂き、二階建て構造の有無をお知らせください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

設計・施工に当たっては以下の内容を遵守してください。

■設置適用ブース

二階建て構造物を設置できる出展者は、ブロック小間(20小間以上)のみといたします。

■二階の床面積

二階の床面積の上限は展示面積の1/2までといたします。(最大=500㎡ ※スロープ面積含む)

■二階建て構造の高さ

展示物・装飾物の高さは小間の規格同様、6m以下となりますので、二階建て構造物においても6m以内で設置してください。

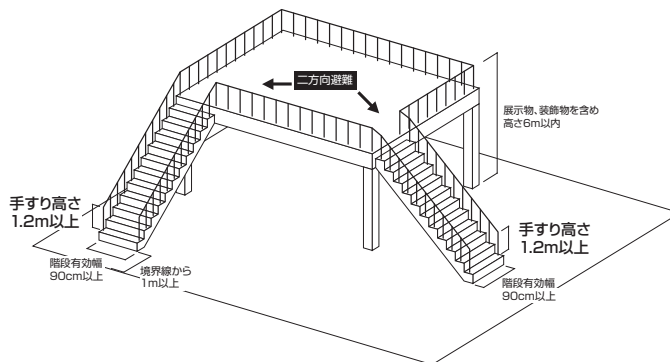
■二階の使用内容

二階部は製品展示、商談室、控室、オペレーションルーム等としてご利用ください。二階部は、通路との境界線から内側に、最低1m離して設置してください。ただし、二階部から一階部の来場者に対してのデモンストレーションは禁止します。

■設計

二階建て構造物の設計にあたっては、二階部分の荷重計算(最大人員の想定を含む)を行い、下図を参考に行ってください。ただし、二階建て構造の箇所には、天井構造の設置はできません。

- ①構造は鉄骨(アルミトラスも可)とし、二階部分の荷重に加え、大きな地震による地震時荷重を考慮した安全な構造設計としてください。
- ②構造計算については、事務局に計算資料を提出してください。なお、設計の条件設定は出展者各位の責任において実施するものとします。
※構造計算資料の提出が、事務局による安全性を保障するものではありません。
- ③提出書類「二階建て構造申請書」には、構造設計者欄を必ずご記入ください
- ④90cm以上の通路を二方向以上、設置してください。



■消防・避難用設備等

二階建て構造物には、以下の内容に従って消防用設備等を設置してください。

- ①二階建て構造物には自動火災報知設備および消火設備を設置してください。また、二階には必ず消火器(10型)を設置してください。
- ②自動火災報知設備(煙感知器)を設置する際は、必ず設置届(設置試験結果記載のもの)を事務局に提出してください。なお、家庭用の煙感知器は設置できません。
- ③自動火災報知設備(煙感知器)は一階の天井面150㎡につき1箇所以上設置してください。但し、60cm以上の下がり壁等で仕切られた場合は、その空間毎に1個以上設置してください。
- ④二階の床面積が200㎡を超える場合は、二階部分に設置する自動火災報知設備(煙感知器)は、総合管理センターと直結するよう施工してください。その他消火設備等の設置指示がある場合もありますので、8月上旬までに(株)幕張メッセまでご相談ください。
- ⑤消防法の防災表示制度により展示用合板、繊維板、カーペット、カーテン、テーブルクロス類、のぼり旗には防災ラベルが貼付されたもの以外は使用を禁止されております。
- ⑥二階の床面積が100㎡以上のときは、防火管理者(有資格者)をブース内に配置してください。

6. 天井吊り構造

天井吊り構造とは、会場の躯体天井を利用して、天井からチェーンにより装飾物を吊り下げた状態でブースを施工し展示する方法です。天井吊り構造を設置される場合は、構造重量計算書・平面図・立面図を添付のうえ、「天井吊り構造申請書」〈様式33〉※にて**8月29日(金)**までに株式会社幕張メッセ宛にお申し込みください。

なお、構造重量計算書・図面の作成が遅れる場合は、8月29日(金)までに「天井吊り構造申請書」〈様式33〉のみを株式会社幕張メッセ宛に必ずご提出頂き、天井吊り構造の有無をお知らせください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■設置適用ブース

天井吊り構造を設置できる出展者は、ブロック小間出展者(20小間以上)のみとします。

■広さ制限

小間の内側から垂直線以内といたしますが、広さ制限以内であっても、会場の放水銃の位置により、吊り構造の位置の変更をお願いする場合があります。

■吊り元制限

吊り元は、原則ガセットプレートのみです。やむを得ずそれ以外の場所(大梁等)に設置を希望する場合は、8月上旬までに株式会社幕張メッセへご相談ください。なお、重量によっては計画の変更をお願いしますので、必ず株式会社幕張メッセの指示に従ってください。

■重量制限

一つの吊り物用ガセットプレートの重量制限は、450kg以内までです。提出する図面に、各ガセットプレートに掛かる重量を明示した図面及び各点の重量計算表を添付してください。なお、吊り構造の総重量を吊り点数で割った図面等では設置の許可は一切できません。

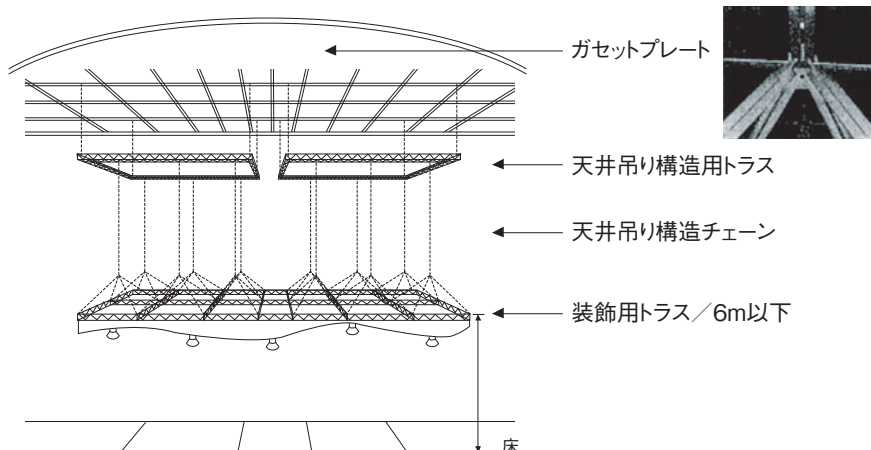
■高さ制限

装飾物とみなされるもの(金物造作物、木工造作物、サイン、照明器具、スピーカー、バナー、布など)は、高さ制限同様6m以下で収めてください。ただし、吊り構造トラス、チェーンモーターボックスは高さ制限外としますが、周囲の出展者の見通しを妨げない位置に設置してください。また、装飾用トラスを吊るためのチェーンは、安全のために、装飾用トラスの上、約1メートル以内で設置してください。

■その他の制限とご注意

- ①装飾用トラスについては細かく分断せず、一体の構造になるよう設計してください。
- ②装飾用トラスについては、地震の横揺れによる損壊を防ぐよう配慮し、床から建ちあがる装飾物が結合されて固定されないようにしてください。
- ③装飾用トラスへ床から渡るケーブル等の配線については、地震の横揺れによる断線を防ぐよう配慮し、ゆとりを持たせて設置してください。
- ④装飾用トラスに映像モニタやスピーカ・チャンネル文字・照明等を取り付ける場合は、ボルト固定やワイヤー等で落下防止策を講じてください。
- ⑤トラスなどの部材の色については、目立たない黒やグレーのみを使用してください。
- ⑥天井吊り構造工事の作業中および会期中に天井吊り構造が原因で発生した事故については、天井吊り構造ブースを設置した出展者が、全ての責任を負うものとします。

幕張メッセ天井



7. ユニバーサルデザイン

これまでCEATEC JAPANでは、展示会の存在意義を追求し常に質の高いサービスを提供できるよう、来場者の意見・要望を収集し包括的な満足度向上に努めてまいりました。

今後も、複合展示会として幅広く多くの分野にわたって参加を期待するとともに、多くの方々に誰でもが楽しめる展示会のあり方に対して、積極的に取り組んでまいります。

出展者各位におかれましても、ブース内での設計や運営をご検討いただく際には、是非下記の件について念頭に入れたうえで、ご検討いただきますようご理解、ご協力賜りますと幸いです。

■ユニバーサルデザインに関するお願い

①ブースレイアウト・造作

- ・車いすの来場者も考慮した、ゆとりのある配置・動線計画
- ・来場者の障害となりうる段差や勾配を極力設けない、移動しやすいブース設計
- ・展示物の配置や、パネル掲出時の配慮
- ・十分な視認性を確保したサイン計画
- ・展示サイン・パネルの多言語化

②接客サービス・マナー

- ・多言語での説明が可能な説明員の配置
- ・からだの不自由な来場者に対しての説明員の配慮
- ・音響機器のボリューム・方向性の配慮

③情報のユニバーサルデザイン

- ・情報提供手段の多角化
- ・製品パンフレットの多言語化

全ての来場者がより快適な時間を過ごしていただくために、ご協力をお願いいたします。

1. 装飾会社登録

■装飾会社の登録

出展者が独自に装飾会社と契約し、施工を委託する場合には「**装飾会社登録書**」(様式34)*に必要事項をご記入の上、**9月5日(金)**までに株式会社工芸社宛にご提出ください。

この登録書によって登録された会社は、CEATEC JAPANの出展者マニュアルに定める内容を全て把握し、遵守することを前提といたします。ご確認のため全出展者にご提出をお願いしております。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

※CEATEC JAPAN出展者マニュアルに掲載されたパッケージディスプレイ(P.110)をお申込の出展者については、担当施工会社より「**装飾会社登録書**」が提出されますので、ご提出の必要はございません。

※自社で施工する場合は、出展者名を装飾施工会社の欄にご記入の上ご提出ください。

2. PL 法対策／ピクト

事務局ではPL法対策として次の対応をお勧めいたします。

■安全表示・警告表示

展示ブースの安全設計の徹底と、ディスプレイに対する適切な安全表示・警告表示をお勧めいたします。

安全表示・警告表示のピクトサインは、出展者専用サイトより、ダウンロードすることができます。

安全・警告表示のピクトサインを表示する場合は、清刷りを使用し、下記のカラーコントロールに従い表示してください。

赤 色	大日本インキ DIC 157
黄 色	大日本インキ DIC 165
ス ミ	K 100 %

※指定以外はスミベタ



黄色(ケイアタリ)

(赤/ケイアタリ)

(スミ)

バック(白)

バック(黄)

和文(スミノセ)

英文(赤)



■使用環境の描写

製品の展示については、その製品の実際の使用環境に近い展示・演出を基本にディスプレイし、「過度な期待」や「優良誤認」等を与えないよう留意してください。

なお、実際の使用環境と違う展示については、その旨を表示することをお勧めいたします。

3. 床面工事

床面工事を行う場合は、施工図面(1部)を添付のうえ「**床面工事申請書**」〈様式35〉^{*}を**9月5日(金)**までに株式会社工芸社宛にご提出ください。また、施工に関しては以下の内容を遵守してください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■床面工事作業

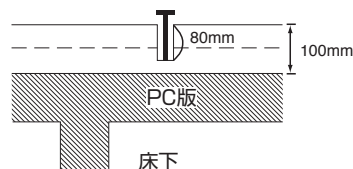
- ①施工当日は、作業前に必ずホール事務局にて、実際の打ち込み本数をご連絡ください。
※ブース設計上アンカーボルトを必要としない場合は、ホール事務局でキャンセルをお申し出ください。
- ②コンクリート釘、ドライピットの使用は禁止いたします。また、ピット蓋へのアンカーボルトの打ち込みはできません。
- ③トラス等の構造柱の転倒防止のため、床への固定に際してはアンカーボルトを1箇所につき4本以上、打設してください。
- ④ブース内でカーペットを敷く場合は、両面テープで接着してください。
糊付けは禁止いたします。

■原状回復(復旧)

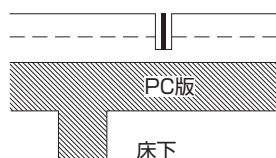
床面工事は会期終了後、原状へ完全復旧してください。

原状復旧は、頭部が床面より出ている場合は水平面までサンダーで切断してください。ハンマーによる打ち込みやガス熔断、引き抜きはできません。最終現場チェックを行った上で原状回復が十分でないと認めた場合、あるいは指示された期間内に回復されておらず、やむなく事務局が作業を代行した場合、原状回復に要した一切の費用は出展者の負担になります。

【ホールインアンカーの使用】



【原状回復】



■床面復旧協力費

アンカーボルトの打ち込みに際して、太さに関係なく一律で1本につき、1,080円(消費税込)を床面復旧協力費としてご負担いただきます。

4. 消防法／アドバルーン

■消防法

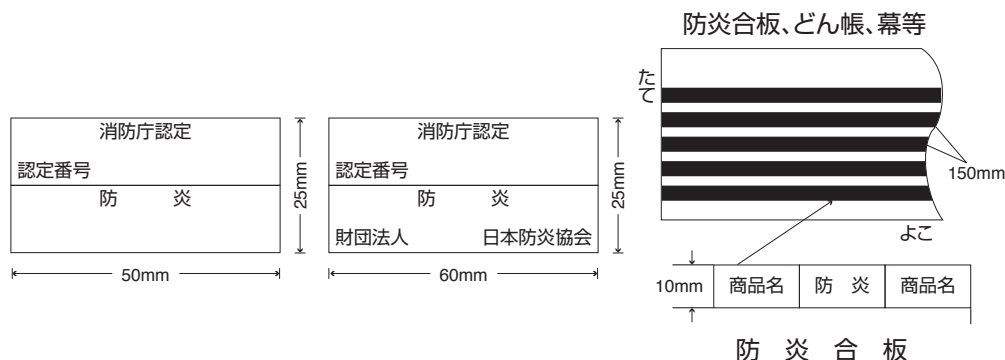
施工期間中、または会期中、所轄消防署の査察検査があります。検査の結果、下記に違反した場合は、施工の中止、または取りこわしを命ぜられる場合もありますので記載内容を遵守してください。

- ① 防災合板に厚い布およびひだのある紙類を貼付する場合は、防災性能を有するものを使用してください。
ただし、うすい加工紙、布を防災合板に全面密着して使用する場合は構いません。
- ② どん帳、カーテン、展示用の合板、繊維板、布製ブラインド、暗幕、造花、じゅうたん等の床敷物、工事の際に使用する工事用シート、その他の物品は、防災性能を有するものを使用してください。なお、これらの防災物品には、一つ一つ防災表示を見やすい箇所に縫いつけるか、貼り付け、下げ札等の方法をとってください。
- ③ ホンコンフラワー、ウレタン、アセテート、ポリエステル、ナイロンなどは防災性能を与えることが困難であるため使用しないでください。
- ④ 発泡スチロールの使用は一切認められませんので、スタイロフォームのような材質のものを使用してください。
- ⑤ 防災表示制度による「防災ラベル」は以下の通りです。

● 防災合板

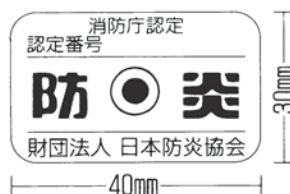
彩色は、地を白色、文字「防災」を赤色、他の文字および横線は黒色を使用してください。

なお、防災合板の裏面表示は下記の通りです。また、文字、線は赤色となります。



● 防災カーペット

彩色は、地を白色、文字「防災」を赤色、他の文字および横線は黒色を使用してください。



■アドバルーン

- ① アドバルーン等の浮遊物は小間の高さ規格内(P.083参照)で設置が可能です。
- ② 使用するガスはヘリウムガス以外すべて禁止となります。また、ガスボンベは原則として会場内には保管できません。

問い合わせ先

株式会社工芸社

担当：山田(佳)、小鯛(こだい)、矢ヶ崎

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-5

TEL：(03)5684-7343 FAX：(03)5684-7337

E-mail：ceatec@kogeisha.co.jp

5. 電気供給

■電気供給申し込み

小間内で電気を使用する場合は、「電気供給申込書」〈様式36〉*に容量を記載し、**9月5日(金)**までに飯田電機工業株式会社宛にお申し込みください。また、コンプレッサーを使用する場合は必ず馬力を記入し、設置の際は他の出展者の迷惑にならないよう防音対策を施してください。

また、電気供給をお申し込みの場合は、「電気工事配線図」〈様式37〉*に必要事項を記載し、**9月12日(金)**までに飯田電機工業株式会社宛にご提出ください。この情報を基に事務局ではトータルスイッチを設置いたします。会場での変更はお受けできない場合がございますので、正確にご記入ください。なお、申込容量の端数は切り上げといたしますので(例1.4kW=2kW)1kW単位でお申し込みください。「電気工事配線図」は、電気容量の最終確認書となりますので、供給容量を的確に記入し、期日までにご提出ください。

※パッケージディスプレイを申し込んだ場合は、電気供給申込書、電気工事配線図、装飾会社登録書は担当施工会社より提出されますので出展者から提出する必要はありませんが、パッケージディスプレイ費用の中に電気供給工事費および電気使用料は含まれておりませんので、ご了承ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■電気供給工事

事務局では上記の申し込みに基づき下記料金にて各ブースへの電気供給工事をいたします。工事は各電圧ごとにトータルスイッチを1個、小間内の希望位置へ設置いたします。

※トータルスイッチを装飾資材などで密閉する事は、事故防止のために行わないでください。

〔電気方式 供給工事費(消費税込)〕

単相100V 50ヘルツ……1kWにつき7,560円

単相200V 50ヘルツ……1kWにつき7,560円

三相200V 50ヘルツ……1kWにつき7,560円

■電気使用料

電気使用料を申込容量によりご負担いただきます。1kWにつき3,240円(消費税込)

■小間内の電気工事

事務局が設置したトータルスイッチからの電気工事(小間内の分電盤、電灯、蛍光灯、コンセントなど)は全て出展者で行ってください。なお、会期中における小間内での出展物による事故防止のため、技術者を常駐させるなどの対策を施してください。また、小間内の分電盤には必ず漏電ブレーカーを取り付けてください。

■小間への送電

①送電開始	20小間以上のブロック小間	10月4日(土) 13:00~
	18小間以下の小間	10月5日(日) 13:00~

※ただし、周囲の小間の作業進行状態等により送電が遅れることもございます。

②送電停止	10月11日(土) 17:15~
-------	------------------

■その他注意点

①保護措置

電源異常および事故による停電、電圧降下などの原因で出展物を損傷した場合、事務局はその責任を負いません。また、定電圧(小間内では100V±5%を設定します)、定周波数でなければ実演できない出展物には、事前に出展者において必要な保護設備(安定化電源装置等)を施してください。

②電気工事士免状

電気工事を行う作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく免状を携帯してください。万一、無免許または免状を携帯せずに工事を行っている場合は、作業を中止していただきます。

③電気技術の遵守

小間内電気工事は、電気技術基準(内線規定)に従って施工してください。

6. グリーン電力証書

出展における企業のCO₂削減対策・環境貢献PRを行うことができます。希望する場合は、「**グリーン電力証書申込書**」〈様式38〉※にて、**8月29日(金)**までに、日本自然エネルギー株式会社宛にお申し込みください。

地球温暖化の防止、環境保護、CSRなどの重要性が高まりつつある現在、自然エネルギーは重要な使命を担っています。しかし、自然エネルギーによる発電設備を企業で所有するのは大変なことです。自然エネルギーの発電によって生まれた環境付加価値を「グリーン電力証書」として購入し、環境に貢献できるシステムがあります。

展示ブース内でも、各社のCO₂削減や環境保護を来場者にPRすることができますので、ぜひご利用ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■グリーン電力とは

太陽光、風力、バイオマスなど自然エネルギーで発電された電力のことです。

■グリーン電力証書の仕組み

グリーン電力証書とは自然エネルギーにより発電された電気的环境付加価値(CO₂排出抑制、化石燃料の節減等)を証書化したもので、グリーン電力証書の購入により使用する電気を自然エネルギー由来の電気とみなせる仕組みです。



■グリーン電力証書ご利用の契約および料金について

契約期間: 搬入開始日からCEATEC JAPAN 終了まで。

契約量: 1,000kWh単位

単価: 1,000kWhあたり10,000円～、別途証書発行手数料5,000円(消費税込み)

利用料金の算出方法: 電気使用量(kW)×使用時間(h)

使用時間は以下を基準とします。

18小間以下	50時間	20小間以上	60時間
--------	------	--------	------

＜算出例＞ 電気使用量見込が10kW、小間数6小間の場合
10kW×50h=500kWh

契約料: 10,000円～ 手数料: 5,000円 合計: 15,000円～

■グリーン電力証書の発行

契約後、2週間から1ヶ月程度でグリーン電力証書を発行します。

契約と同時に、契約内容に応じてグリーンパワーマークのデータをご提供します。ブース内で配布される広報物、HP等下記マークを表示いただくことにより、グリーン電力利用の告知いただくことが可能です。



提供: 日本自然エネルギー株式会社

＜表示例1＞ このブースで使用する電力●●kWhは自然エネルギー発電によるグリーン電力を使用しています。

＜表示例2＞ 「CEATEC JAPAN 2014」への出展にあたり、ブースで使用する電力相当量のグリーン電力証書○○kWhを購入し、自然エネルギーの普及に努めています。

■お申し込み後は、日本自然エネルギー株式会社と契約書を締結し、入金確認後にグリーン電力証書を発行いたしますので、お早めにお申し込みください。

日本自然エネルギー株式会社
 〒141-0032 東京都品川区大崎5-1-11 住友生命五反田ビル11階
 TEL:(03)5437-3561 FAX:(03)5437-3562
<http://www.natural-e.co.jp>

1. 保税貨物

■保税展示場の申請

事務局では、外国からの展示物や装飾資材等を持ち込まれる出展者の便宜をはかるため、税関から保税展示場の許可を受けるための申請を行っています。

保税展示場は、外国貨物(外国で生産・製造されたもの)を輸入通関することなく、展示会場に搬入し展示(以下「保税展示」という)することができます。

■保税貨物について

- ①保税展示をする貨物は外国貨物の扱いであるため、税関の管理のもとに置かれています。
従って、この展示物を運送等する時は、税関の許可・承認等の手続きが必要となりますのでご注意ください。
- ②カタログ・パンフレット等会場で配布・消費することが想定される貨物は、外国貨物であっても保税展示をすることが認められませんので、事前に税関で輸入許可を受けてから展示場に搬入することとなります。

■保税展示申請

- ①外国貨物を持ち込まれる出展者は、「外国貨物の展示見込書」〈様式39〉※に所要事項を記入して9月5日(金)までに株式会社石川組宛にご提出ください。
なお、この書類は税関に対し保税展示場の利用見込みを申請する際参考とするものです。実際の展示品等に変更があっても構いません。
- ②外国貨物の取り扱いについては、株式会社石川組に指定輸送業者として一任しておりますので、保税展示など外国貨物に関する問い合わせがありましたら、下記までご相談ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

株式会社石川組

担当:国際部 西塔^{さいとう}・長谷川

〒140-0011 東京都品川区東大井4-14-2

TEL:(03)3474-8102 FAX:(03)5460-9841

E-mail:igl-exhi@ishikawa-gumi.co.jp

2. 天井照明

■展示ホール内の会期中照明(予定)

会場の照明は、蛍光高圧水銀灯により、照度は全灯で450～500Lxとなります。

展示ホール天井照明は、ブロック毎に水銀灯が4個設置されていますが、展示環境を考慮して事務局にて両ステージ3/4灯とします。

■会期中照明のテスト

会期中照明のテストを10月6日(月)、14:00から16:00までとしますので、機材の調整をお願いします。

※会期中照明のテストは状況に応じて延長する場合があります。

1. 禁止事項

■即売の禁止

出版物、ソフトウェア製品を除く出展物の即売を禁止いたします。ただし、事務局で販売するノベルティグッズ、および即売に関して特別な規定を定めた企画エリアについてはこの限りではありません。

■来場者の通路への滞留禁止

- ①小間周囲の通路に来場者を多数滞留させることはできません。ステージ等を設置する場合は、小間内に来場者を収容して見学できるような小間設計を行ってください。
- ②小間の規格外に出て、来場者の誘引、来場者に対するアンケート行為等、これに類する行為はできません。
- ③小間周囲の通路および小間の裏側に出展物、装飾物、カタログ、備品、植木、梱包材等は置くことはできません。
- ④照明を通路や会場壁面または天井等へ投影する行為は禁止します。

このような行為を行った場合、事務局より改善要求をさせていただきます。改善されない場合は、出展を中止させていただきます場合がございます。

■スモークマシン使用の禁止

演出のためのスモークマシン(アルコール、オイル等の石油類を原料としたもの。または炭酸ガス、ドライアイス等を使用したもの)の使用を禁止いたします。

■光線・照明

小間外の通路や会場躯体にライト等を照射することはできません。

また、LEDなどの光力の強い器材をディスプレイやサインに使用する場合、隣接する他社や来場者の迷惑にならないように、十分配慮して設置してください。

会場で問題が発生した場合、改善を要求する場合がありますので十分ご注意ください。

■その他

実演によって発生することが予想される以下のものについては、あらかじめ予防措置をとり、他の出展者ならびに来場者に迷惑をおよぼさないよう注意してください。

- ①熱気
- ②ガス
- ③臭気
- ④振動

2. 音量規制・著作権処理

■音量規制 重!要

説明・実演または演出などにより、自社小間内より発生される音量は、以下の数値を厳守してください。来場者にとって最も説明を聞きやすい展示環境を保つため、ご協力をお願いいたします。

①音量の制限

■ライブ&ソサエティステージ	85dB以下
■キーテクノロジーステージ	75dB以下

②音量測定

- ・測定は原則として、小間の境界線から2mの場所において測定した音量を規準とします。
- ・測定器はJIS C 1509に準拠する騒音計を使用し、ピークでの測定値を基準とします。
- ・会期中、会場事務局にて定期的に音量測定を行います。開催前日および会期中に自主的な音量測定を行ってください。音量測定器は会場事務局でもご用意いたしますので、必要な場合はお申し出ください。

③音量規制違反出展者への対応

事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会の音量測定により音量超過が認められた出展者又は周囲への著しい影響の有る重低音を発する出展者には、改善勧告を行ない、出展者はこれに従わなければなりません。上記規定値内であっても、あきらかに耳障りな音を発生し、隣接小間や来場者より苦情が発生した場合も改善を要求いたします。

改善されない出展者に対しては下記の罰則を適用します。

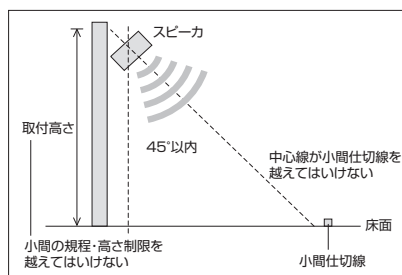
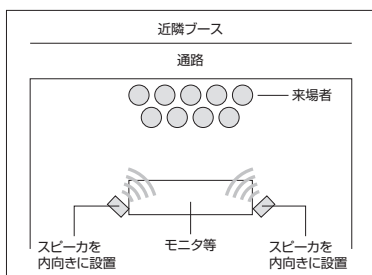
- ・改善勧告が通算で3回目となった場合、翌開催日の午前中、音響設備の使用禁止。

④運用責任者の常駐

音響設備の運用責任者は小間内に常駐し、規程に従い音響設備が運用されるように常時管理してください。

⑤スピーカの設置位置の制限

スピーカ等の拡声装置を、近隣ブースに対して正面に向けることを禁止します。必ず、通路に対して正面より内向きになるように設置してください。また、壁面や造作柱にスピーカを設置する場合は、スピーカの中心軸を垂直下方に45度以内とし、かつ自社の小間仕切線を越えないこととします。



■著作権処理

展示・実演で音楽の演奏、オーディオ・ビデオの録音物を再生する場合は、著作権に対する処理が必要です。(自社で権利を持つもので、すでに別途権利処理済みのものは不要)

処理方法は、権利者が権利行使に関する事項を委託している一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)にお問い合わせください。

一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)
東京イベント・コンサート支部
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-17-1 日本生命新宿西口ビル 10階
TEL:(03)5321-9881 FAX:(03)3345-5760

3. 無線LANの使用

近年、無線LANを使用したデモ等が多くなり、近隣ブースとのチャンネル・SSID等重複(干渉)による通信障害が深刻な問題となっております。

事務局ではこの事態の解決を目指し、近隣ブースとのチャンネル調整を事前に行うことで、通信障害をできる限り少なくし、より良い環境でネットワークをご利用いただけるよう提供いたします。

展示ブース内において無線LANをご利用になる場合は、必ず「無線LAN使用届」(様式40)*により、**9月19日(金)**までにキッセイコムテック株式会社宛にご提出ください。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

*本届出は、ブース内における無線LANの使用届けであり、無線LANによるインターネットを提供するものではありません。インターネットのご利用の際には、「インターネット接続申込書」(p.121)を別途お申し込みください。

*本届出は、ワイヤレスマイクの無線LANチャンネル調整を行うものではありません。ワイヤレスマイクにつきましては、周辺の当該出展者間でご調整ください。

*本届出は、ブース内における通信を確約するものではありませんので、ご注意ください。

*例年、近隣ブースとの無線LANチャンネルの混線が多いため、デモ以外での無線LANのご利用はご遠慮ください。

■届出にあたって

- ①届出を必要とするのは IEEE 802.11a/802.11b/802.11g の規格に対応した機器を利用する場合です。
- ②アクセスポイントをブース内でご利用になる場合は届出が必要です。
- ③会期中の無線電波状況の確認のためSSIDには貴社ブース番号を含めてください。
- ④機器やインターネット接続については別途手配をお願い致します。
- ⑤ご利用予定のチャンネルが近隣ブースと重複する場合、チャンネル・SSID等調整をさせて頂く場合があります。必ずしもお届けいただいたチャンネルでご利用いただけるとは限らないことをご了承ください。
- ⑥802.11b/802.11g は多数の利用があるため、混線を回避するため、802.11a のご利用をお勧めいたします。
- ⑦チャンネルを複数申請される場合には、状況により使用チャンネル数を制限させていただく場合があります。
- ⑧無線LANにおいて利用できるチャンネル数は、規格上限られています。期日までにお届けいただけない場合、期日までにお届けいただいた出展社を優先し、無線LANのご利用をお控えいただく場合があります。
- ⑨チャンネル調整により付与されたチャンネルの使用におかれましても、障害が発生しないとは限りませんので、あらかじめご了承ください。なお、無線LAN障害対策として、無線の発信機(アクセスポイント)と受信機(パソコン等)を出来るだけ近づけて、アクセスポイントの出力を下げる、有線によるバックアップをご用意いただくことをお勧めいたします。
- ⑩会期1週間前に各出展者へ無線LANチャンネル情報をお送りします。

4. UHF 帯 RFID 製品の展示・実演

会場内では、多数の出展者各位による電波使用が予想されます。特にUHF帯RFID製品に関しては割当られるチャンネル数などの制限から、展示場内においてブース間で干渉する可能性があります。事務局としては、UHF帯RFID製品を使用した展示・実演を予定されている出展者の把握とともに、干渉の程度が大きく、影響が無視できない場合に備え、実演時間ならびに使用チャンネルの割当を行います。

つきましては、UHF帯RFID製品の展示・実演をご予定されている場合は、「**UHF帯RFID製品の展示・実演申請書**」〈様式41〉※に必要事項をご記入の上、ブース平面図にR/Wの設置位置および方向をご記入いただき、**9月12日(金)**までに株式会社工芸社宛にご提出ください。

後日、頂戴いたしました情報を基に使用チャンネルおよびデモ実演の時間帯指定を行わせていただきます。なお、展示会の初日に影響の程度を評価し、干渉の程度が軽微な場合は、デモ時間帯指定の解除などは別途連絡させていただきます。本件につきまして、各位のご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■対象出展者

UHF帯RFID(900MHz)のリーダライタ(R/W)を展示・実演で使用する場合

■申請方法

申請書ならびにブース平面図にR/Wの設置位置と方向を記載しFAXでご提出ください。

※ブース平面図は事務局内部での確認のみで使用し、外部には一切公表いたしません。

■申請後のスケジュール

後日、割当するチャンネル数とデモ実演時間を指定いたしますので、指定された時間でデモをご予定くださいますようお願いいたします。

1. 危険物の取り扱い

■消防法により展示場内において次の行為は禁止されております。

- ①喫煙
- ②裸火の使用(火花を発生させる装置、露出した電熱器などを含む)
- ③石油液化ガス等の可燃性ガスの持ち込み
- ④危険物(ガソリン、灯油、マシン油、重油等)の持ち込み
- ⑤危険物品(火薬類、多量のマッチ・多量の使い捨てライター等)の持ち込み

■禁止行為の解除

上記の行為のうち、喫煙以外は出展物の実演等のため、必要最小量に限り一定の条件のもと所轄消防署の許可を受けて会場内に持ち込むことができます。禁止行為の解除を希望する出展者は「**危険物品申請書**」(様式42)*に必要事項をご記入の上、カタログまたは実演状況説明書2部を添付し、**9月5日(金)**までに株式会社工芸社宛にご提出ください。事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会より消防署に一括申請し、承認を受けたもののみ会場内に持ち込むことができます。

*提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■喫煙

展示会場は所定の喫煙所をのぞいて全面禁煙となります。

■裸火の使用

裸火を使用する場合は次の項目を厳守してください。

- ①設備の規模は必要最小限度とし同一機種は1個としてください。
- ②裸火使用箇所の周囲は耐火材で保護してください。
- ③周囲の状況、防火設備の管理は万全を期してください。
- ④消火器(10型以上)1本以上を必要に応じて設置してください。
- ⑤取り扱い責任者を定め火気管理と、容易に停止できる措置を講じてください。
- ⑥裸火使用の位置は避難口、危険物その他易燃性の可燃物から水平距離5m以上離れた場所としてください。

■石油液化ガス、高圧ガスの使用

高圧ガス(酸素、水素、窒素、炭酸ガス、アルゴンガス等)を使用する場合は、次の項目を厳守してください。

- ①設置完了後、気密検査を行ない必要に応じて火気厳禁の表示をしてください。
- ②高圧ガスはできるだけ低圧に切り替えて使用し、ボンベの取り扱いには注意してください。
可燃性ガスボンベ(カートリッジ式を除く)は会場内に持ち込むことはできません。
- ③ガス漏れを防止するため連結部は完全な器具を使用するとともに、ガス漏れ警報器等により絶えずガス漏れに注意してください。

■危険物品の持ち込み

危険物品を持ち込む場合は、下記の項目を厳守してください。

- ①危険物品の持込量は1日の使用量を限度としてください。
- ②開催時間中には補給しないでください。
- ③危険物使用場所の防火設備、使用時の危険防止に努めてください。
- ④危険物は避難口から6m以上、その他の危険物品は避難口から3m以上離れた場所としてください。
- ⑤消火器(10型以上)1本以上を必要に応じて設置してください。
- ⑥火気使用場所から水平距離5m以上離れた場所としてください。
- ⑦危険物品取扱の責任者を定め安全管理に努めてください。

2. ユーティリティブース

倉庫、控室、商談スペースなど様々な用途でご利用いただけるユーティリティブースをご用意しております。ただし、ユーティリティブース内で製品を展示することはできません。

ユーティリティブースをご希望の場合は「ユーティリティブース申込書」〈様式43〉※により、**8月8日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会宛にお申し込みください。締切日以降もお申し込みは受け付けますが、その場合はブースから離れた場所に設置となる可能性がありますので、予めご了承ください。また、会場スペースの状況により、1社(複数のステージにご出展の場合は、1ステージごとに)の申込上限を設定させていただく場合があります。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■規格

2,970mm(間口)×2,970mm(奥行)×2,700mm(高さ)

■価格

1棟 216,000円(消費税込)

■付属備品

※鍵(1本) 蛍光灯(2本) コンセント(1個) 電気容量は800Wまで使用可能です。

上記以外で備品が必要な場合は、別途レンタル備品(P.110参照)にてお申し込みください。

■設置位置

設置位置は出展小間周辺の会場内に設置いたしますが、設置場所はCEATEC JAPAN実行委員会で決定いたします。

なお、会場スペースの状況により、申込棟数によっては、屋外等に設置する場合があります。

設置場所の図面は、8月下旬にメールにてご案内いたします。

■使用可能期間

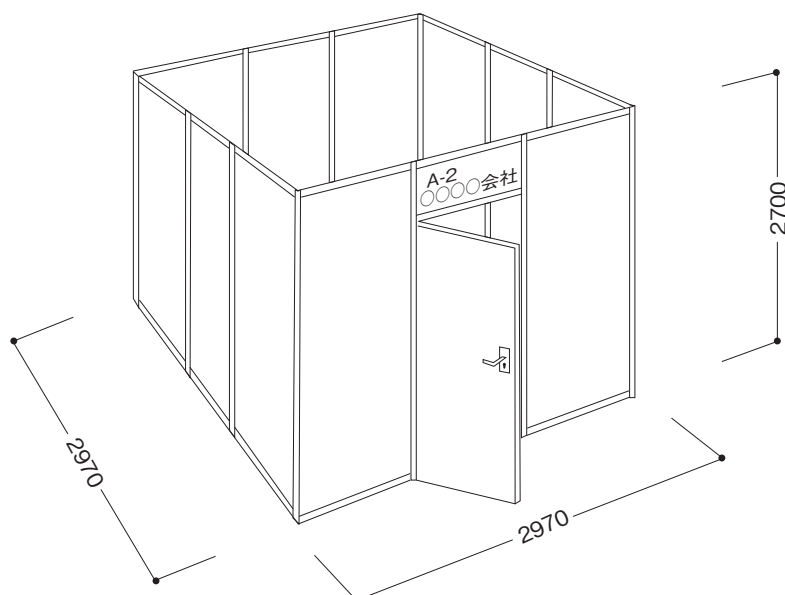
10月5日(日) から 10月11日(土)

■鍵の貸し出し

10月5日(日)より鍵の貸し出しを行いますので、出展担当者はお名刺をご持参のうえ、会場事務局までお越しください。

なお、鍵の返却は10月11日(土)の19:00までに、貸し出しを行った会場事務局へご返却ください。

鍵を紛失した場合は、5,400円をご負担いただきますので、ご注意ください。



3. 景品等の配布に関するガイドライン

出展者が来場者に対して配布する景品について、公正取引委員会にて提供方法別に、景品の最高額や総額が規制されています。下記をご参考いただき、景品を配布する場合、「不当景品類及び不当表示防止法」に基づき実施してください。

■景品類の定義

一般に景品とは、粗品、おまけ、賞品等を指すと考えられますが、景品表示法上の「景品類」とは、顧客を誘引するための手段として事業者が自己の供給する商品・サービスの取引に付随して提供する物品、金銭その他の経済上の利益であり、景品類に該当する場合は、景品表示法に基づく景品規制が適用されます。

展示会場での景品配布に関しては、顧客を誘引するための手段としてみなされます。

■景品類の限度額

景品表示法に基づく景品規制は、提供できる景品類の限度額等が定められています。限度額を超える過大な景品類の提供を行った場合などは、公正取引委員会により、当該提供を行った事業者に対し、景品類の提供に関する事項を制限し、または景品類の提供を禁止される場合がございますのでご注意ください。

①一般懸賞

商品・サービスの利用者に対し、くじ等の偶然性、特定行為の優劣等によって景品類を提供することを「懸賞」といい、複数の事業者が共同で実施する共同懸賞以外のものは、「一般懸賞」と呼ばれています。

例) * 展示会場内のブースにて、抽選回、じゃんけん等を行い提供

* パズル、クイズ等の回答の正誤により提供

* 競技、遊戯等の優劣により提供 など

一般懸賞における景品類の限度額は、表のとおりです。

懸賞による取引価額	
5,000円未満	取引価額の20倍

なお、CEATEC JAPAN2014の入場料は当日登録一般で1,000円であることから、出展者が一般懸賞を行う場合の景品類限度額は、上記に伴い次のとおりになりますのでご注意ください。

景品類限度額・最高額
2万円相当を限度とする (CEATEC JAPAN2014入場料1,000円×取引額の20倍)

②総付景品

一般消費者に対し、「懸賞」によらずに提供される景品類は、「総付景品(そうづけけいひん)」と呼ばれており、具体的には、来場者に対してもれなく提供する金品等がこれに当たります。商品・サービスの購入の申込順またはブースへの来場の先着順により提供される金品等も総付景品に該当します。

総付景品の限度額は、表のとおりです。

総付景品の限度額	
取引価額	景品類の最高額
1,000円未満	200円
1,000円以上	取引価額の10分の2

CEATEC JAPAN2014の入場料は当日登録一般で1,000円であるため、出展者が総付景品を配布する場合の景品類限度額は、次のとおりになりますので注意してください。

景品類の最高額
200円を限度とする

※ただし、見本その他宣伝用の物品又はサービスや、自己が供給する商品等の割引券など、正常な商慣習に照らして適当と認められるものは、景品類に該当する場合であっても、総付景品の規制の対象とはならず、配布することが可能です。

例) * 出展者が取り扱う商品の見本、試供品を配布する場合

* 出展者の社名を広告するために作成した、社名入りのボールペン、カレンダーなどを配布する場合

* 自社製品の割引券を配布する場合

③オープン懸賞

新聞、テレビ、雑誌、ウェブサイト等で企画内容を広く告知し、商品・サービスの購入や来場を条件とせず、郵便はがき、ファクシミリ、ウェブサイト、電子メール等で申し込むことができ、抽選で金品等が提供される企画には、景品規制は適用されません。このような企画は、一般に「オープン懸賞」と呼ばれています。

出展者が、CEATEC JAPAN2014以外において、広く一般消費者に対して「オープン懸賞」を行っており、当該懸賞の応募用紙、応募用の箱などを展示場内に設置する場合には、景品規制の対象となりません。ただし、来場者のみを対象とした懸賞の場合には、上記一般懸賞の規制の対象となります。

以上の内容は、CEATEC JAPAN実行委員会が、不当景品類及び不当表示防止法(景品表示法)について、専門家に確認したうえで記載するものですが、公正取引委員会の指導等により今後、記載内容を見直す場合があります。なお、不当景品類及び不当表示防止法(景品表示法)の詳細については公正取引委員会経済取引局取引部消費者取引課 <http://www.jftc.go.jp/>をご参照ください。

4. 注意事項

■製品展示・実演について

事務局は会場の管理、保全、秩序の維持ならびに来場者の安全に万全を期しますが、これらに支障をきたすと判断した実演については、出展者に対し必要な対策をお願いし、実演の制限または中止を求めることがあります。出展者の実演により万一事故が発生した場合、事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会は責任を負いません。該当出展者は直ちに必要な措置をとるとともに事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）まで連絡してください。

■不可抗力による開催中止・短縮

- ①地震・火災等の天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により展示会開催が不可能となった場合、主催者、実行委員会および事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）は一切の責任を負わないものとします。
- ②開催以前に、不可抗力により全日程が開催中止となった場合、事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）は弁済すべき必要経費を差し引いた出展小間料金の残額を出展者に返却します。
- ③開催中に発生した不可抗力により、開催期日・開催時間を短縮した場合については、出展小間料金は返却しません。
- ④不可抗力による開催中止または短縮のため出展者が要した費用等については補償しません。

■工業所有権に関する出願前出展物について

特許法等の一部が改正され、発明の新規性喪失の例外規定の適用対象等の見直しが行われました。

この改正法により平成24年4月1日以降、博覧会の指定制度は撤廃され、特定の博覧会以外適用対象が限定されていた旧来の制度から、公開態様の限定が無くなります。

「特許」、「実用新案」又は「商標」出願を行う出展者においては、直接特許庁までお問い合わせください。

問い合わせ先

<http://www.jpo.go.jp/toiawase/toiawase1.htm#ippan>

■管理・保険

- ①主催者、実行委員会および事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）は、期間中における会場の管理・保全については、警備員を配置する等、事故防止に最善の注意を払いますが、天災、火災、盗難、紛失、その他不可抗力により、人身および物品に対する傷害・損害が生じた場合、その責任を負いません。したがって、盗難防止等の措置を独自で施すことをお勧めいたします。
- ②出展者が会場において、来場者、他の出展者およびその他第三者に対し人身の死傷または物的損害を生じさせた場合には、当該出展者の責任ですべて処理するものとし、主催者、実行委員会および事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）は何ら責任を負わないものとします。
- ③出展者はブースの管理責任者を事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）に事前申請することとし、管理責任者は、会期の全期間について、自社ブースで行われる作業や運営に立ち合ってください。
- ④出展者は出展物等に保険を付すなどの措置をとるようにし、独自の管理を行ってください。

保険については、東方エージェンシー株式会社で取り扱っております。

東方エージェンシー株式会社 千葉営業所
担当：小川
〒260-0026 千葉市中央区千葉港8-4 日本興亜ビル5階
TEL:(043)246-1441 FAX:(043)246-9704
E-mail:chiba-a@toho-ag.co.jp

■会期中の呼び出しについて

事務局では10月6日(月)16:00～18:00、10月7日(火)～10月11日(土)10:00～17:00の間、呼び出し放送は一切いたしません。

ブース運営に関わるサービスのご案内

05-1 荷物の輸送

国内向け輸送・搬出入サービス	109
----------------	-----

05-2 ブース設備／レンタルサービス

1. パッケージディスプレイ／レンタル備品	110
2. パソコン・液晶モニタレンタル	119

05-3 会場インフラ関連

1. インターネット接続	121
2. 臨時電話回線	122
3. アンテナ設置	123
4. 小間内空調	124
5. 水・エアー・ガス供給	125

05-4 運営関連

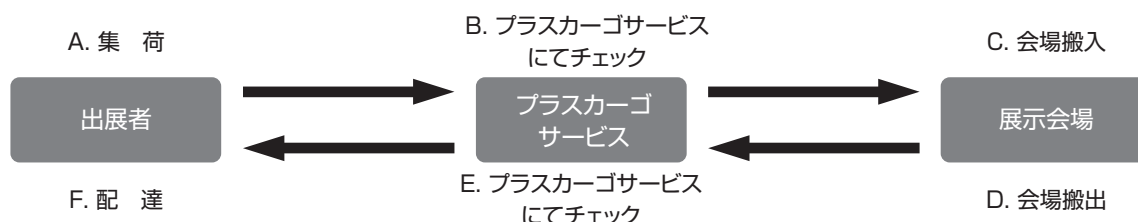
1. ミーティングルーム(貸会議室)	126
2. ホテルの宿泊予約	127
3. 飲食券	129
4. ケータリングサービス	130
5. お弁当デリバリーサービス	131
6. 受付スタッフ・通訳スタッフ	132
7. 小間内警備スタッフ	133
8. 小間内記録写真	134
9. 小間内清掃	135

国内向け輸送・搬出入サービス

事務局では日本国内での輸送および搬入・搬出の作業について、下記のサービスをご用意いたしております。ご希望の場合は、「国内向け輸送・搬出入サービス利用申込書」〈様式44〉※にて9月19日(金)までにプラスカーゴサービス株式会社宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■輸送の流れ



■料金

①集荷搬入・搬出・配達料金

[幕張メッセ発着・片道料金]

(円/消費税込)

エリア \ 重量	～ 2kg	～ 5kg	～ 10kg	～ 20kg	10kg増毎
北海道	1,800	2,000	2,250	2,500	1,200
東北	1,400	1,600	1,800	2,050	1,000
関東・甲信越	1,350	1,550	1,750	1,950	800
中部・北陸	1,400	1,600	1,800	2,050	900
近畿	1,500	1,700	1,900	2,100	1,000
中国	1,600	1,800	2,000	2,250	1,100
四国	1,700	1,900	2,150	2,350	1,100
九州	1,800	2,000	2,250	2,500	1,200
沖縄	2,450	3,050	4,100	5,150	1,400

②空箱保管料(会場での引き取り、保管、および会場への納入)

1個につき500円(消費税込)(3辺の合計が185cm以内)

③保険料…輸送・搬出入サービスをご利用になる場合には展示一貫保険にご加入願います。

申告価格10,000円につき保険料15円(最低保険料1,000円)

④作業員・フォークリフト使用料金

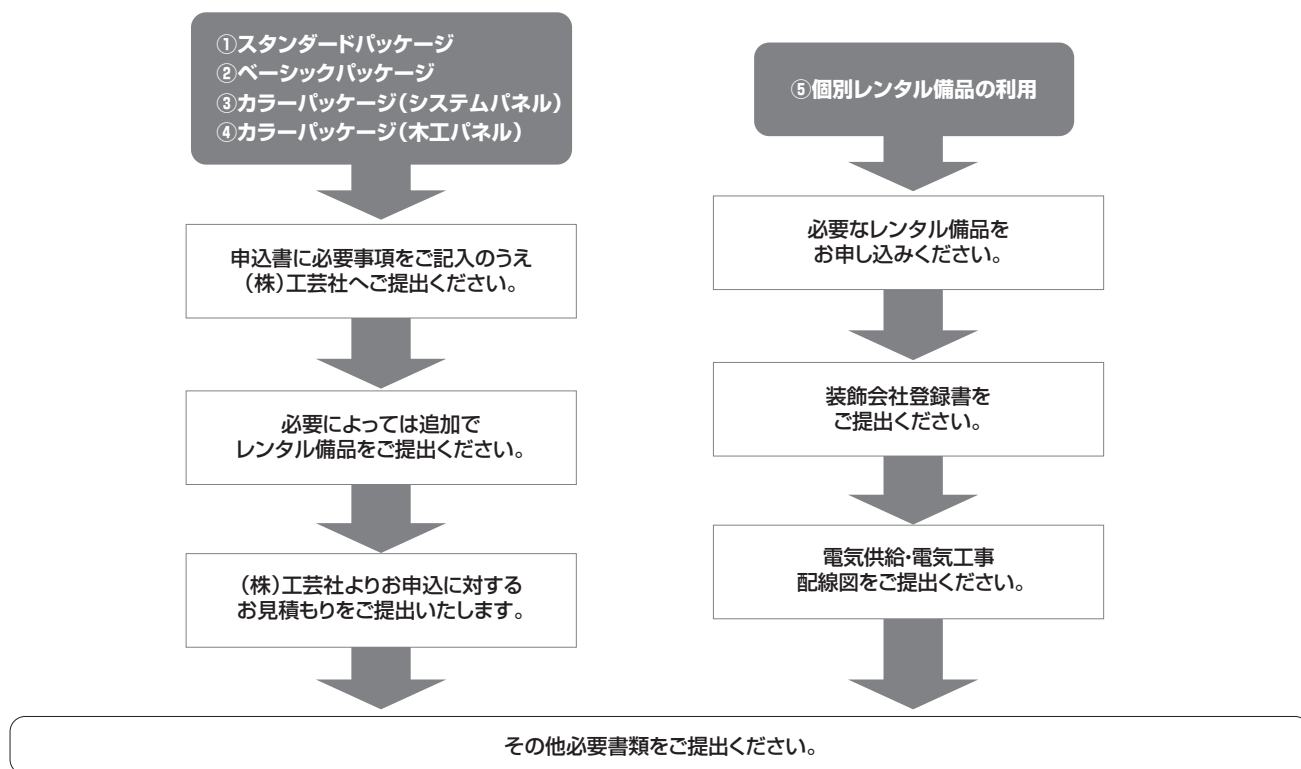
	料金(消費税込)
作業員1名	1時間につき 3,780円
2.5tフォークリフト1台	30分につき 16,200円、以降30分増す毎に 8,100円
6tフォークリフト1台	別途、お問い合わせください

1. パッケージディスプレイ／レンタル備品

事務局では下記のパッケージディスプレイおよびレンタル備品をご用意しております。「パッケージディスプレイ／レンタル備品申込書」〈様式45〉※を9月5日(金)までに、株式会社工芸社宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■お申し込みの流れ



※パッケージディスプレイを申し込んだ場合は、電気供給申込書、電気工事配線図、装飾会社登録書は株式会社工芸社より提出されますので出展者から提出する必要はありませんが、パッケージディスプレイ費用の中に電気供給工事費および電気使用料は含まれておりませんので、ご了承ください。

[参考]

電気工事費: 1Kw @ 7,560円(消費税込)

電気使用料: 1Kw @ 3,240円(消費税込)

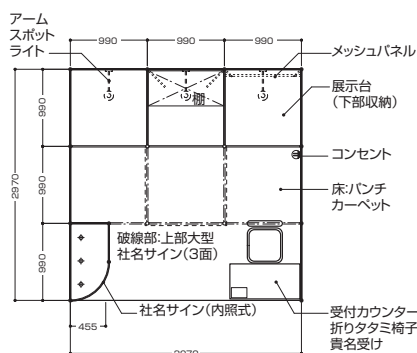
※電気工事についての詳細はP.094をご参照ください。

①～④のパッケージディスプレイのアレンジや、そのほか個別のご要望に沿ったブース装飾も可能です。ご相談、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

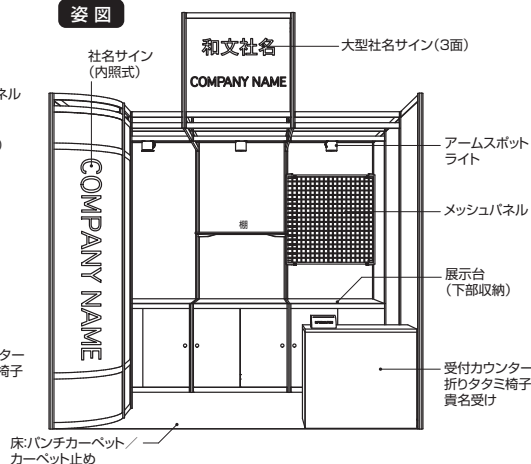
株式会社工芸社
営業部 担当: 山田(佳)・矢ヶ崎・小鯛
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-5
Tel: 03-5684-7343 Fax: 03-5684-7337
E-mail: ceatec@kogeisha.co.jp

①スタンダードパッケージ 1小間

平面図



姿図



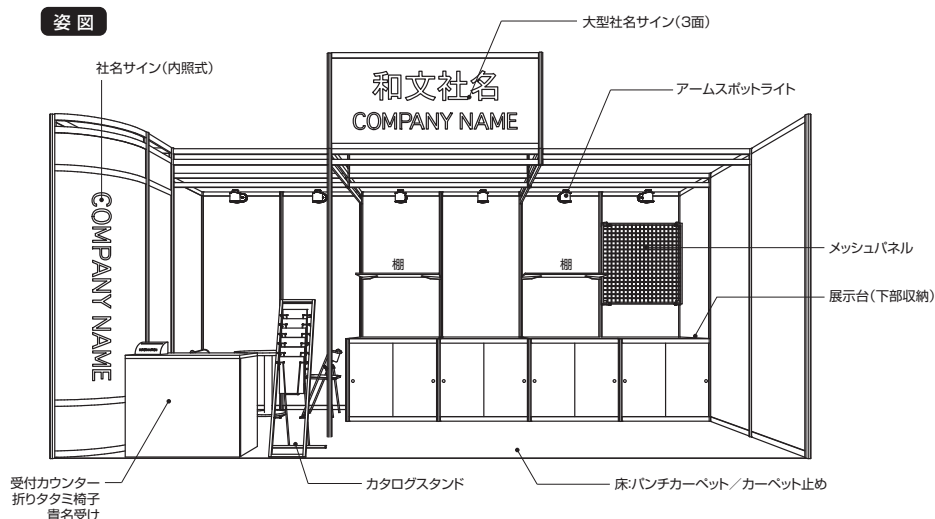
品名	数量
床面カーペット※	1小間
カーペット止め	3m
展示台(引き戸付き)	3台
棚板	1枚
メッシュパネル	1枚
大型社名サイン	3面
内照式社名サイン(蛍光灯含む)	1台
受付カウンター	1台
折りたたみ椅子	1脚
貴名受け	1個
アームスポットライト	3灯
コンセント	1個

セット価格(消費税込) 245,160円

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

スタンダードパッケージ 2小間

姿図



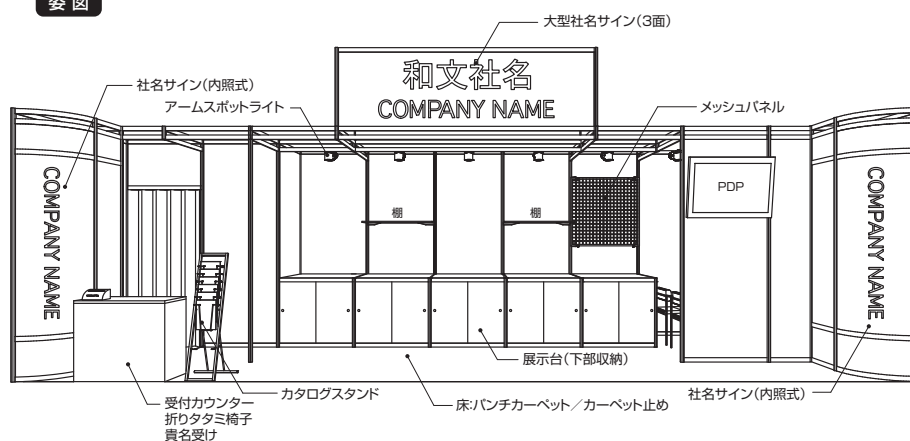
品名	数量
床面カーペット※	2小間
カーペット止め	6m
展示台(引き戸付き)	4台
棚板	2枚
メッシュパネル	1枚
大型社名サイン	3面
内照式社名サイン(蛍光灯含む)	1台
受付カウンター	1台
折りたたみ椅子	3脚
丸テーブル(600φ)	1セット
カタログスタンド	1台
貴名受け	1個
アームスポットライト	6灯
コンセント	2個

セット価格(消費税込) 352,080円

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

スタンダードパッケージ 3小間

姿図



品名	数量
床面カーペット※	3小間
カーペット止め	9m
展示台(引き戸付き)	5台
棚板	2枚
壁面パネル(w990)	3枚
壁面パネル(w495)	1枚
アコーディオンドア	1枚
メッシュパネル	1枚
大型社名サイン	3面
内照式社名サイン(蛍光灯含む)	2台
42インチプラズマディスプレイ	1台
商談セット	1セット
受付カウンター	1台
折りたたみ椅子	1脚
カタログスタンド	1台
貴名受け	1個
アームスポットライト	7灯
コンセント	2個

セット価格(消費税込) 624,240円

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

※上記セット価格の中には、電気工事費および電気使用料は含まれておりません。

※壁面をカラーにする場合は、別途1小間:64,800円、2小間:86,400円、3小間:108,000円が発生いたします。

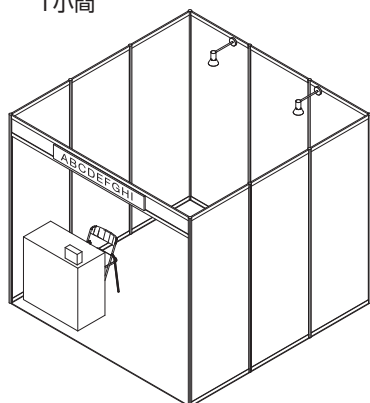
※小間位置が角になる場合、通路側の壁面パネルは設置せず、バラベットのみのとなります。

壁面パネルを希望される場合はお問い合わせください。別途費用は発生いたしません。

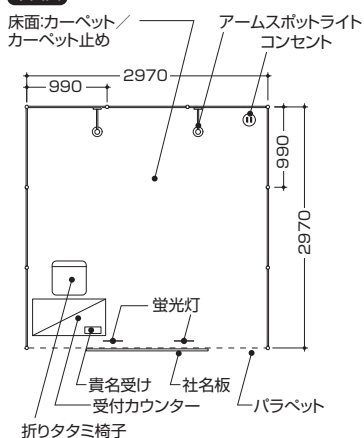
※社名板のロゴを希望される場合は別途費用が掛かります。

②ベーシックパッケージ

1小間



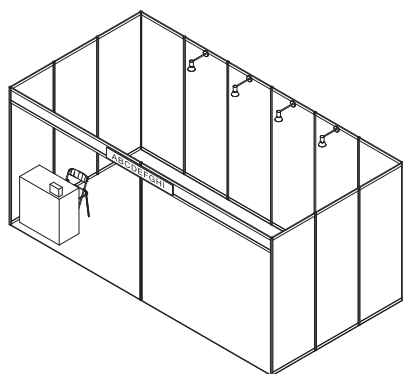
平面図



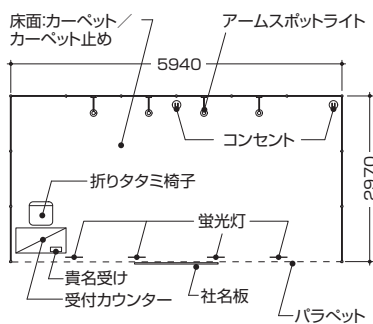
品名	数量
床面カーペット	1小間
カーペット止め	3m
パラペット	3m
受付カウンター	1
折りタタミ椅子	1
社名板	1
貴名受け	1
アームスポットライト	2
蛍光灯	2
コンセント	1

セット価格(消費税込) **102,600円**

2小間



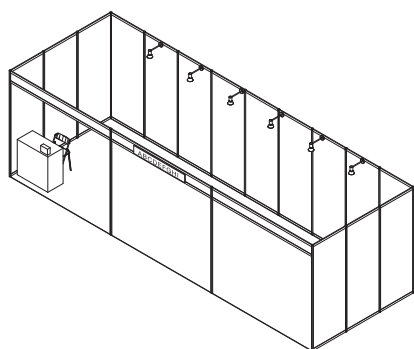
平面図



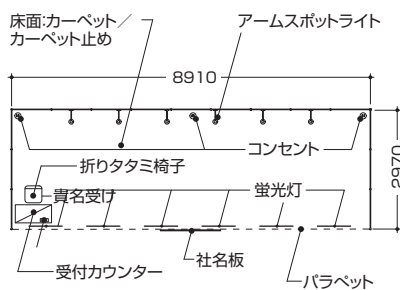
品名	数量
床面カーペット	2小間
カーペット止め	6m
パラペット	6m
受付カウンター	1
折りタタミ椅子	1
社名板	1
貴名受け	1
アームスポットライト	4
蛍光灯	4
コンセント	2

セット価格(消費税込) **147,960円**

3小間



平面図



品名	数量
床面カーペット	3小間
カーペット止め	9m
パラペット	9m
受付カウンター	1
折りタタミ椅子	1
社名板	1
貴名受け	1
アームスポットライト	6
蛍光灯	6
コンセント	3

セット価格(消費税込) **204,120円**

※上記セット価格の中には、電気工事費および電気使用料は含まれておりません。

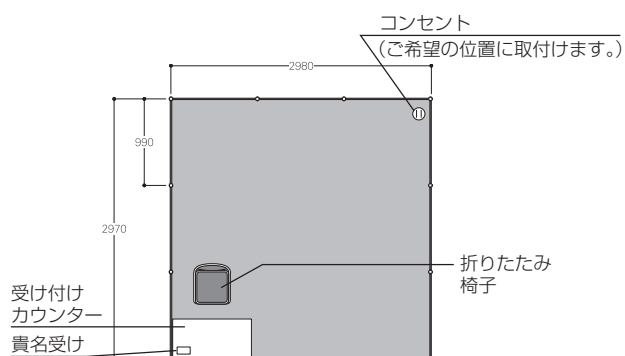
※小間位置が角になる場合、通路側の壁面パネルは設置せず、パラペットのみとなります。

壁面パネルを希望される場合はお問い合わせください。別途費用は発生いたしません。

※社名板のロゴを希望される場合は別途費用が掛かります。

③カラーパッケージ(システムパネル)

1小間

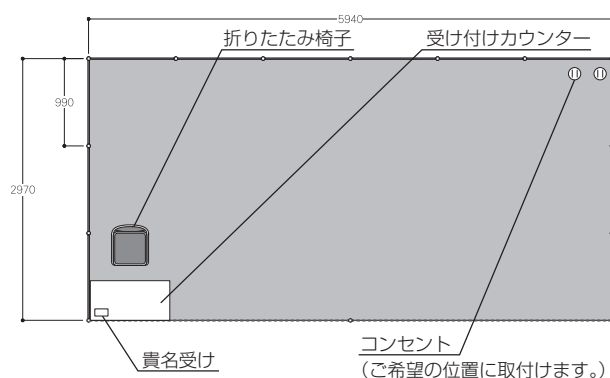
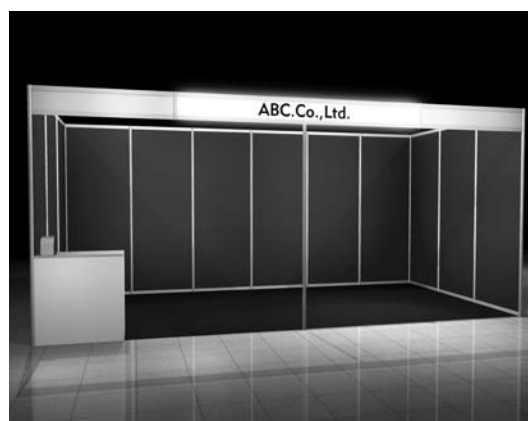


品目	数量
光るパラペット(社名カラー黒)	1
床面カーペット※	1小間
壁面カラーシート※	1小間
コンセント	1
受付カウンター	1
折りたたみ椅子	1
貴名受け	1
1kwまでの一次側幹線工事費・電気使用料	1式

セット価格(消費税込) **¥162,000**

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

2小間



品目	数量
光るパラペット(社名カラー黒)	1
床面カーペット※	2小間
壁面カラーシート※	2小間
コンセント	2
受付カウンター	1
折りたたみ椅子	1
貴名受け	1
1kwまでの一次側幹線工事費・電気使用料	1式

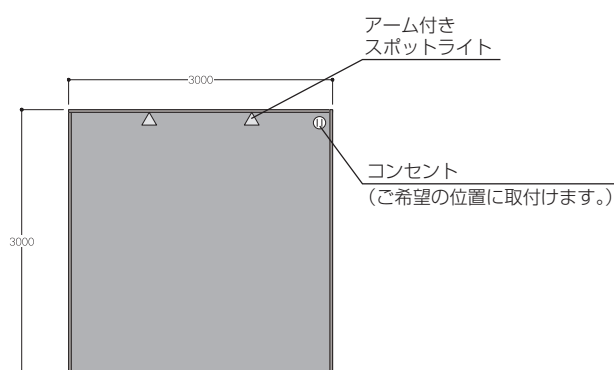
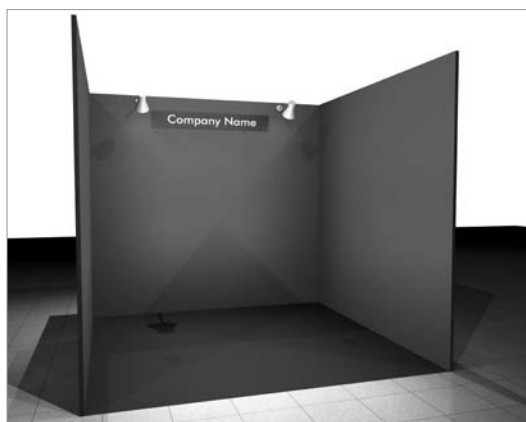
セット価格(消費税込) **¥324,000**

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

※小間位置が角になる場合、通路側の壁面パネルは設置せず、パラペットのみとなります。壁面パネルを希望される場合はお問い合わせください。別途費用は発生いたしません。
 ※社名板のロゴを希望される場合は別途費用が掛かります。

④カラーパッケージ(木工パネル)

1小間

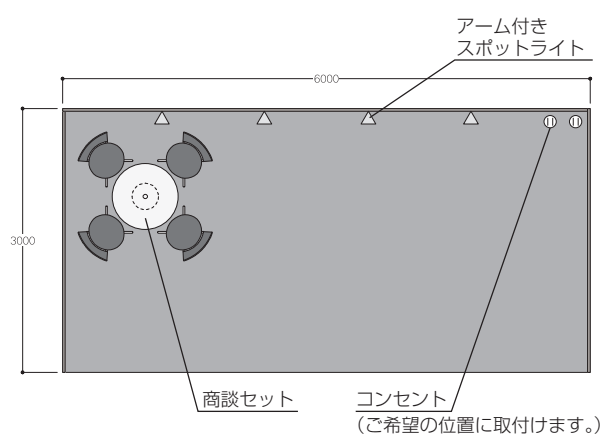


品目	数量
社名版(黒ベタ白抜き文字)	1
床面カーペット※	1小間
壁面カラーシート※	1小間
コンセント	1
アーム付きスポットライト	2
1kwまでの一次側幹線工事費・電気使用料	1式

セット価格(消費税込) **¥216,000**

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

2小間



品目	数量
社名版(黒ベタ白抜き文字)	1
床面カーペット※	2小間
壁面カラーシート※	2小間
コンセント	2
受付カウンター	1
商談セット	1
アーム付きスポットライト	1
1kwまでの一次側幹線工事費・電気使用料	1式

セット価格(消費税込) **¥302,400**

※提出書類<様式45>に付属する色見本のうち、ご希望の色をご指定ください。

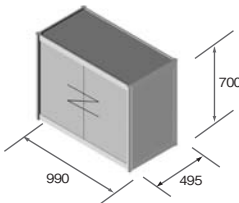
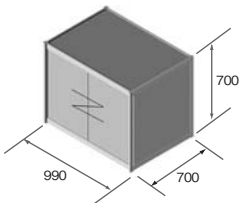
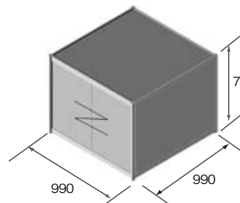
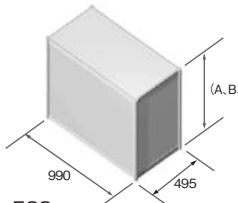
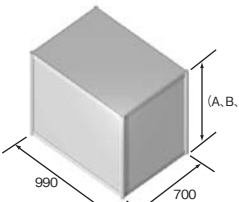
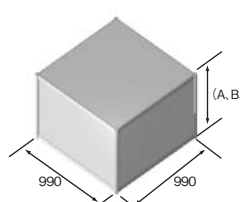
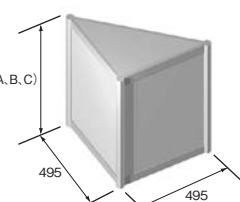
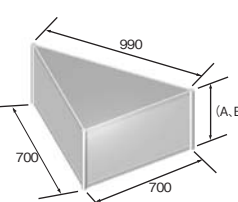
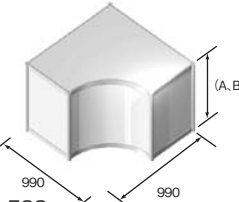
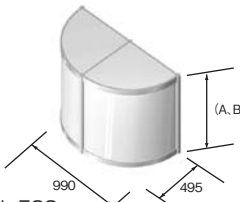
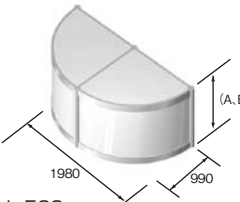
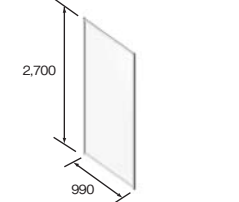
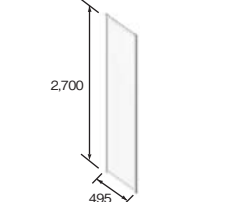
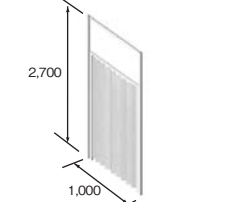
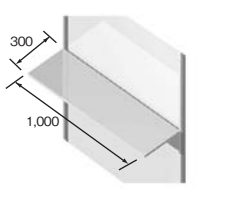
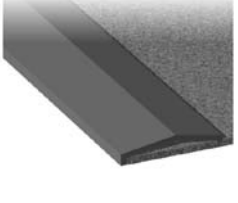
※小間位置が角になる場合、通路側の壁面パネルは設置せず、バラベットのみのとなります。壁面パネルを希望される場合はお問い合わせください。別途費用は発生いたしません。
 ※社名板のロゴを希望される場合は別途費用が掛かります。

⑤ レンタル備品

小間内および、ユーティリティーブース内での使用を目的とした備品を有料にて貸し出しいたします。

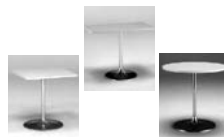
また、備品の中には音響機器やディスプレイ関連もご用意いたしております。

※下記の金額は消費税を含んでおります。

1 展示台(引き戸付き)  ¥20,520	2 展示台(引き戸付き)  ¥21,600	3 展示台(引き戸付き)  ¥27,000	4 展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥14,040
5 展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥16,200	6 展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥21,600	7 三角展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥9,720	8 三角展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥14,040
9 展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥24,840	10 R型展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥30,240	11 R型展示台  A:H=500 B:H=700 C:H=900 ¥35,640	12 パラペット  1m¥4,320
13 壁面パネル  ¥10,800	14 壁面パネル  ¥6,480	15 ドア  ¥27,000	16 アコーディオンドア  ¥21,600
17 棚  ¥4,320	18 壁面カラー 提出書類(様式45)に付属する色見本のうちご希望の色をご指定ください。 1小間 ¥64,800 2小間 ¥86,400 3小間 ¥108,000	19 床面カーペット 1小間 ¥19,440	20 カーペット止め  1m ¥648

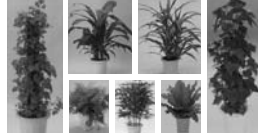
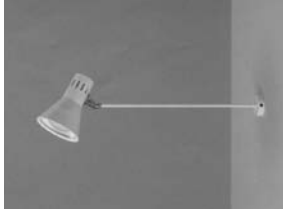
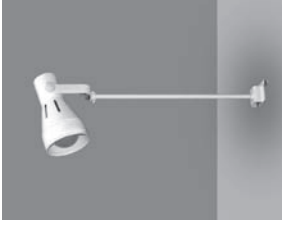
*種類のある備品のお申し込みについては、申込書の記入欄に、高さ、色などの種別(A~D)を明記くださいますようお願いいたします。(記入例：4-A)

※下記の金額は消費税を含んでおります。

21 カットイングシート  H50 ¥1,188 H90 ¥1,404 H150 ¥2,160 H200 ¥2,310 H300 ¥3,456 上記は角ゴシック1文字の値段です。 マーク指定書体は別途見積りいたします。	22 説明コピーパネル  原稿により金額が変わります。 W1,200×H900 文字数300 ¥54,000～ W900×H600 文字数250 ¥43,200～ W600×H500 文字数150 ¥37,800～	23 受付カウンター  W900×D450×H800 ¥8,640	24 応接セット  ¥15,660
25 カフェセット   A:ホワイト B:ネイビー ¥18,144	26 ハイカウンターセット   A:ベージュ B:ブラウン 各¥36,720	27 ハイカウンターセット  各¥23,328	28 システムカウンター  W600×D600×H1,020 ¥12,960
29 折りたたみ椅子  ¥648	30 カウンターチェア  A:H500 B:H600 C:H700 各¥3,240	31 カウンターチェア  A:H=500 B:H=750 C:H=900 ¥3,780	32 スタッキングチェア  A:ブルー B:ホワイト C:シルバー ¥3,240
33 テーブル  A:W1800×D600×H730 B:W1500×D600×H730 C:W1200×D600×H730 各¥3,780	34 テーブル  A:W800×D450×H600 ¥2,160 B:W600×D600×H600 ¥3,240 C:φ750×H600 ¥4,320	35 ユニットカウンター  A:W1200×D600×H800 ¥12,960 B:W1500×D600×H800 ¥14,040	36 アイランドケース  外寸:W1500×D600×H920 内寸:W1450×D530×H290 照明、鍵付 ¥25,920
37 鏡面ハイケース  W1200×D450×H1500 ¥21,600	38 卓上ケース  W600×D310×H400 ¥8,640	39 ディスプレイスタンド  A:ナチュラル C:ブラック B:ホワイト D:グレー W465×D465×H970 ¥8,640	40 ディスプレイスタンド  A:ナチュラル C:ブラック B:ホワイト D:グレー W910×D465×H970 ¥17,280

*種類のある備品のお申し込みについては、申込書の記入欄に、高さ、色などの種別(A～D)を明記くださいますようお願いいたします。(記入例：4-A)

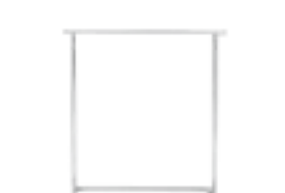
※下記の金額は消費税を含んでおります。

41 多目的BOX  W900×D600×H740 ¥6,480	42 ゴミ箱  A:ホワイト B:ブルー ¥648	43 サインスタンド  ¥4,320	44 サインスタンド  パネル取付け板:250角 (パネルサイズ250角以上) ※パネル別 ※取付け方法: 木ネジ又は、両面テープ ※パネル角度調整自由 H900～1,250 ¥2,700
45 スチール棚  W900×D450×H1800 ¥7,020	46 消火器  10型 ¥4,320	47 冷蔵庫  A:170L ¥21,600 B:100～106L ¥19,440 C:70～74L ¥16,200	48 コーヒーセット  200杯分 ¥35,856
49 白布  H1000×W2000 1枚 ¥1,620	50 カタログスタンド  A:A4縦12段 ¥5,940 B:卓上型 ¥1,620	51 貴名受け  ¥4,320	52 貴名受け  ¥1,620
53 貸鉢(植木)  A:大鉢 H1700程度 ¥3,780 B:中鉢 H 700程度 ¥2,700 C:小鉢 H 300程度 ¥1,296 D:花鉢 H 300程度 ¥1,080	54 DVDプレーヤー  ¥21,600	55 FAX  ¥21,600	56 アーム付きスポットライト(蛍光球)  消費電力22W ¥3,780
57 スポットライト(蛍光球)  消費電力22W ¥3,780	58 アーム付きスポットライト(LED)  消費電力12W ¥4,320	59 スポットライト(LED)  消費電力12W ¥3,780	60 角型スポットライト(LED)  消費電力100W ¥8,640

※照明器具の形状は、若干異なる場合がございます。ご了承ください。

※種類のある備品のお申し込みについては、申込書の記入欄に、高さ、色などの種別(A～D)を明記くださいますようお願いいたします。(記入例：4-A)

※下記の金額は消費税を含んでおります。

61 ハロゲンスポットライト  ハロゲン 300W ¥7,560	62 ダイクハロゲン  100W 1灯 ¥6,480	63 蛍光灯  40W 1灯 ¥3,780	64 コンセント  アース付き2コ口1ヶ所 ¥3,780
65 A,B,C ユニットディスプレイスタンド  S-75A:W600×D600×H600 ¥3,240 S-75B:W750×D750×H750 ¥4,320 S-75C:W900×D900×H600 ¥4,400	66 ディスプレイスタンド  S-71:W900×D900×H700~1,050 ¥8,640 S-70:W1,200×D900×H700~1,050 ¥10,800 (棚:化粧板ホワイト、クロームメッキ)	67 ディスプレイスタンド  W900×D900×H700~1,050 (棚:化粧板ホワイト、クロームメッキ) ¥11,880	68 シングルハンガー  ハンガー10本付 ¥3,888
69 ウォーターサーバー  3ガロン付(11.4L) ¥15,984			

※種類のある備品のお申し込みについては、申込書の記入欄に、高さ、色などの種別(A~D)を明記くださいますようお願いいたします。(記入例: 4-A)
※パネル設置に必要なチェーンフックは別途ご相談ください。

その他多数レンタル備品を取りそろえております。詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.hiratsuka-lease.co.jp>

※お選び頂いた品番を提出書類<様式45>にご記入ください。

2. パソコン・液晶モニタレンタル

パソコンレンタルをご希望の場合は、「パソコン・液晶モニタレンタル申込書」〈様式46〉※にて9月19日(金)までにキッセイコムテック株式会社宛にお申し込みください。なお、開催日直前は、お申し込みが殺到し、ご希望に添えない場合もございます。お申込みはお早めをお願いいたします。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■搬入出

搬入 10月6日(月) 10:00~12:00

搬出 10月11日(土) 17:00~19:00

※搬出は各ブースを順次回りピックアップしていきますので、お待ちいただく可能性があります。予めご了承ください。

※事前搬入・事後搬出も承ります。ご希望の場合は別途お見積させていただきます。

■レンタル価格表

※下記レンタル料金は、会期中の特別料金(運送費込み／税込金額)です。開梱、設置、梱包作業は含まれておりません。

※オプションとして、ブース内ネットワーク配線、設定、機器開梱設置、解体撤去等ができます。希望の場合はご相談ください。

※下記以外にも、各社パソコン本体、周辺機器、ネットワーク機器など、多数取りそろえております。

①パッケージレンタル(ご要望の多いソフトウェアのインストール、セキュリティ対策をバックにしました)

No.	プレゼンテーションバック	金額(税込)	OS	備 考
P1	東芝 dynabook B551 (1366×768)	¥12,420	Windows7 Pro	プレゼンテーションツール「PowerPoint」を含む、MS Officeスタンダードをインストールしたものをご提供します。 (2007、2010、2013※1 から選択)
P2	DELL OptiPlex 780SFF (モニタ別)	¥12,420	Windows7	

※1 Office2010をインストールする際は、Windows XP(SP3)・Windows Vista(SP1)・Windows7以上のOSが必要になります。

No.	インターネット接続バック	金額(税込)	OS	備 考
P3	東芝 dynabook B551 (1366×768)	¥12,420	Windows7 Pro	ウイルス対策等セキュリティを強化したものを提供します。 NOD32インストール、Windowsアップデートを行います。
P4	DELL OptiPlex 980SFF (モニタ別)	¥12,420	Windows7	

No.	オールインワンバック	金額(税込)	OS	備 考
P5	東芝 dynabook B551 (1366×768)	¥16,200	Windows7 Pro	Microsoft Office スタンダード、NOD32のインストール、Windowsアップデートを行います。(2007、2010、2013から選択)
P6	DELL OptiPlex 980SFF (モニタ別)	¥16,200	Windows7	

②ノート

No.	品 名	金額(税込)	メモリ	CPU	VRAM	ドライブ	OS
1	DELL Latitude E6520 (1600×900)	¥9,720	4096	Corei7 2.7G	NVIDIA NVS 4200M	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
2	DELL Latitude E6510(英語版) (1600×900)	¥8,180	4096	Corei7 2.66G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
3	レノボ ThinkPad T530 2359CTO (1920×1080)	¥12,960	8GB	Quad Core i7 2.7G	NVIDIA NVS 5400M	DVDスーパーマルチ	Win8-Pro 64bit or Win7-Pro 64bit
4	レノボ ThinkPad T510 4314-3VJ (1600×900)	¥9,975	2048	Core i5 2.40G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
5	東芝 dynabook B552 (1366×768)	¥10,260	4096	Core i5 2.6G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win8-Pro 64bit or Win7-Pro
6	東芝 dynabook K45 (1366×768)	¥9,180	2048	Core i5 2.66G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
7	東芝 dynabook B551 (1366×768)	¥8,640	2048	Core i5 2.3G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
8	Apple MacBook Pro MD103J/A (1440×900)	¥16,200	4096	Quad Core i7 2.3G	GeForce GT 650M	DVDスーパーマルチ	OS X (10.8)
9	Apple MacBook Pro MD322J/A (1440×900)	¥15,120	4096	Quad Core i7 2.4G	RADEON HD 6770M	DVDスーパーマルチ	OS X (10.7)
10	ノート用増設メモリ 1024MB	¥540					
11	ノート用増設メモリ 2048MB	¥756					
12	セキュリティワイヤー	¥432					

※展示会場内でのノートPCの盗難が非常に多くなっており、セキュリティワイヤーを掛ける・会期終了後はPCを鍵のかかる場所に保管する、等の対策をとることをお勧め致します。

③デスクトップ

No.	品 名	金額(税込)	メモリ	CPU	VRAM	ドライブ	OS
13	HP EliteDesk 800G1 SF/CT	¥10,800	16GB	Corei7 3.4G	メインメモリ共有	DVDスーパーマルチ	Win8.1-Pro 64bit Win7-Pro
14	DELL Optiplex 980SFF	¥9,720	4096	Corei7-860 2.8G	Radeon HD 3450 256MB	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
15	DELL OptiPlex 980SFF(英語版)	¥9,720	4096	Corei7-860 2.8G	Radeon HD 3450 256MB	DVDスーパーマルチ	Win7-Pro 32bit
16	デスクトップ用増設メモリ 1024MB	¥540					
17	デスクトップ用増設メモリ 2048MB	¥756					

④ユースウェア

No.	品 名	金額(税込)	備 考
19	Windowsアップデート料金	¥2,160	「重要な更新」のみの場合です
20	ネットワーク配線、設定作業 他	Ask	ブース内ネットワーク配線、ネットワーク設定等
21	開梱設置、解体撤去	Ask	機器の開梱設置、解体撤去(片方だけでも可能です)
22	各種アプリケーションインストール	¥2,160~	市販、フリーアプリケーションの初期インストール

⑤ソフトレンタル(Microsoft Office、セキュリティ対策ソフト)

No.	品 名	金額(税込)	備 考
23	MS Office2013/2010/2007 Professional Plus ※1	¥2,700	日本語版、英語版(Windows版のみ、インストール料必須)
24	MS Office2013/2010/2007 Standard ※1	¥2,160	日本語版、英語版(Windows版のみ、インストール料必須)
25	キングソフト Office2010	¥540	日本語版(Windows版のみ、インストール料必須)
26	キャノンITソリューション NOD32アンチウィルス	無料	日本語版、英語版(Windows版のみ、インストール料必須)
27	シマンテック EndpointProtection	¥540	日本語版、英語版(Windows版・MacOS版、インストール料必須)
28	ソフトウェアインストール料金	¥2,160	1種類ごとに必要、1台あたりのインストール料金です
29	データ消去ソフト 日立ケーイーシステムズ CLEAR-DA	¥540	1台ごとに必要 ※2

※1 Office2010をインストールする際は、Windows Vista(SP1)・Windows7以上のOSが必要になります。

Office2013をインストールする際は、Windows7以上のOSが必要になります。

※2 本ソフトを用いたデータ消去作業は、約2時間以上(目安:3～9分/1GB)かかるため、会期終了後にPCをお持ち帰りの上、作業をされることをお勧めいたします。

⑥液晶モニタ

No.	品 名	金額(税込)	備 考
30	24"液晶モニタ マルチメディア液晶 三菱・サムスン・Acer製 他	¥15,120	WideUXGA 24"(1920×1200)
31	23.6"液晶モニタ サムスン・iiyama 他	¥8,100	FHD23.6"(1920×1080)
32	20"液晶モニタ サムスン製 他	¥6,696	UXGA 20"(1600×1200)
33	19"液晶モニタ サムスン製 他	¥5,616	SXGA 19"(1280×1024)
34	17"液晶モニタ サムスン製 他	¥4,968	SXGA 17"(1280×1024)
35	モニタ(17～24"液晶用) 壁掛け用金具 (VESA規格対応)	¥3,564	モニタ台座取り外し希望の場合、1台あたり2,000円加算

⑦タッチパネル

No.	品 名	金額(税込)	備 考
36	Eizo 23型 マルチタッチ液晶モニタ FlexScan T2381W_B	¥11,556	FHD23.0"(1920×1080)、Windows8・7対応

⑧iPad

No.	品 名	金額(税込)	備 考
37	Apple iPad Air Wifi 16GB	¥7,020	Wifi専用モデル

⑨プリンタ

No.	品 名	金額(税込)	備 考
38	(インクジェット) CANON PIXUS IP100	¥9,936	A4対応インクジェットプリンタ ※インク込み
39	(インクジェット) EPSON PM-G4500	¥14,580	A3対応インクジェットプリンタ ※インク込み
40	(モノクロレーザー) CANON Satera LBP3000B	¥13,824	A4対応モノクロレーザープリンタ ※トナー込み
41	(モノクロレーザー) CANON Satera LBP8630	¥39,960	A3対応モノクロレーザープリンタ(ネットワーク対応) ※リサイクルトナー込み
42	(カラーレーザー) CANON LBP5400 **	¥35,640	A4対応カラーレーザープリンタ(ネットワーク対応) ※従量制料金
43	(カラーレーザー) CANON LBP5910 **	¥129,600	A3対応カラーレーザープリンタ(ネットワーク対応) ※従量制料金 (開梱梱包作業込)
** 従量制料金、500枚まで追加料金無し。501枚以上は、1枚毎23円の追加料金がかかります			

⑩ネットワーク機器

No.	品 名	金額(税込)	備 考
44	(HUB) Melco LSW-GT-8NSR	¥1,836	10/100/1000M対応 8ポートスイッチングハブ
45	(HUB) Melco LSW-TX-8NS/HW	¥1,728	10/100M対応 8ポートスイッチングハブ
46	(ルータ) YAMAHA NVR500	¥5,508	FTTH/ADSL対応高速ブロードバンドルータ

※上記レンタル料金は、会期中の特別料金(運送費込/税込金額)です。開梱、設置、梱包作業は含まれておりません。

※オプションとして、ブース内ネットワーク配線、設定、機器開梱設置、解体撤去等ができます。希望の場合はご相談ください。

1. インターネット接続

小間内でインターネット接続を希望する出展者は、「インターネット接続申込書」〈様式47〉※によりまして、9月12日(金)までにキッセイコムテック株式会社宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■インターネット接続サービス100Mbps／86,400円(消費税込)(IPアドレスは、DHCPより自動取得)

- ・IPアドレスは、プライベートアドレスとなります。
- ・本サービスには回線・プロバイダ費用が含まれています。
- ・提供インターフェースは、100Mbpsイーサネットケーブルで、RJ-45となります。
- ・8ポートHubまでをご用意いたします。8台以上接続を希望される場合は、別途Hubを用意してください。
- ・8ポートHubからパソコンまでのLANケーブル、パソコンのLANアダプタ等は、各社でご用意をお願いいたします。
- ・グローバルIPアドレスが必要な場合、別途オプションをお申し込みください。
- ・本サービスにおいて当該回線障害及び、プロバイダ障害による保証はいたしかねます。

■オプション(オプションをご利用の場合は、インターネット接続サービス100Mbpsとセットでお申し込みください。)

グローバル1IPアドレス／10,800円(消費税込)

グローバル5IPアドレス／32,400円(消費税込)

グローバル13IPアドレス／86,400円(消費税込)

- ・外部から施設内のPCにアクセスする必要がある場合や、ネットワークカメラ等、固定IPアドレスが必要な際にお申し込みください。
- ・各社に割り当てられた、IPアドレスのDNS設定はお受けできません。
- ・インターネット接続サービス100Mbpsとセットでお申し込みください。
- ・会期1週間前にIPアドレス通知書をお送り致します。
- ・グローバルIPアドレスの個数分を、PCに設定できます。
- ・プライベートIPアドレスをご利用になる場合は、別途ルータをご用意の上、各社にて設定をしてください。

■ブース間LAN接続(50m毎)／21,600円(消費税込)

- ・ブースとブースをLANケーブルで結ぶサービスです。
- ・このお申込みのみではインターネットは使用できません。インターネットもご利用の場合には、別途インターネット接続サービスをお申込みください。
- ・各ブースにはRJ-45がついたケーブルまでをご用意いたします(HUBは含まれません)。そのほかの機材については出展者においてご用意ください。
- ・50mを超える接続の場合、ブース間LAN接続を2回線お申し込みください。なお、イーサネットの規格で100mまでといたします。100mを超える接続の場合は別途ご相談ください。

<備考>

- ・ルーティングを希望される場合、個別対応となりますが、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。
- ・セキュリティ対策としてVLANにより、出展者間の通信制御を行います。
- ・パソコン設定等が各社でできない場合、オプションサービスにより当社で行うことが出来ます。
- ・各出展者においてはWindowsアップデートや、アンチウイルス等のセキュリティ対策を必ずお願いします。
- ・セキュリティ対策をされていない機器からのウイルス発生によるネットワーク障害や、他ブースに障害を及ぼした場合、復旧に関わる費用をご負担いただく場合がございますので、ご注意ください。
- ・コンピュータウイルスを防ぐために、ネットワークの監視を常時おこないます。出展者ブースより、ウイルス発生が疑われる場合、当該ネットワークを切り離しブース責任者と協議のうえ対策を施す場合があります。

■その他専用線

フレッツ光ネクスト回線のご利用のご相談は8月29日(金)までに、キッセイコムテック(株)までお問合せください。

ご希望の回線種別や締め切りを過ぎてのお申し込みは、ご要望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

問い合わせ先

キッセイコムテック株式会社 担当:網野
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-32-1大塚S&Sビル
TEL:(03)5843-0301 FAX:(03)5979-6335
E-mail:ceatec2014@network.kcrent.jp

■開通期間

10月5日(日)13:00～10月11日(土)会期終了まで

ただし、周囲の小間の作業進行状態等により遅れることもございます。

2. 臨時電話回線

臨時電話回線をご希望の場合は、「臨時電話回線申込書」〈様式48〉※にて9月5日(金)までに株式会社工芸社宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■開通期間

10月6日(月)9:00 ~ 10月11日(土)17:00

■設置料(基本料・通話料5,000円分を含む)

アナログ回線

1回線につき32,400円(消費税込)

※通話料5,000円分が含まれております。これを超過した場合、別途実費精算とさせていただきます。

■電話機

アナログ回線を申し込む場合、NTTが保有する指定電話機を無料で設置いたします。電話機不要の場合はモジュラー端子での引き出しになります。

■国際通話

アナログ回線は通常の国際通信事業者を利用することにより、国際通話が可能です。国際通話をご利用の際は通話料が高額になる可能性があります。ご注意ください。

3. アンテナ設置

アンテナの設置を必要とする場合は「アンテナ設置申込書」〈様式49〉※に設置位置をご記入の上、**9月12日(金)**までにアステック株式会社宛にお申し込みください。

なお、端末の出力は70dB以上を予定しております。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■受信可能な電波

①地上デジタル放送

129,600円(消費税込)

②BS・CS 110°アンテナ

129,600円(消費税込)

③CSアンテナ(スカイパーフェクTV)

162,000円(消費税込)

④FMアンテナ

91,800円(消費税込)

⑤AMアンテナ

91,800円(消費税込)

4. 小間内空調

小間内空調を希望する場合は「**小間内空調設置申込書**」(様式50)*に設置位置をご記入の上**9月5日(金)**までに株式会社工芸社宛にお申し込みください。

なお、空調機用電源は、電気供給申込書ならびに電気工事配線図提出時に必要容量に加算してお申し込みください。電気容量は1馬力につき、3相200ボルト1KVAを基本に換算してください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■申込内容

小間内空調を設置する場合、水冷式で10馬力と5馬力の2種類をご用意しております。空調の仕様は下記のとおりとなります。

①設置場所

小間内指定の位置に設置いたします。

②吹き出し面

パッケージの送風は前面吹き出しによる固定方法となります。なお、エアダクトを希望する場合は、別途費用がかかります。

③空調能力

空調能力は1台当り10馬力で約80㎡、5馬力で約33㎡を目安にしてください。

④冷却水工事費

パッケージエアコン1台につき324,000円(消費税込)(1台追加ごとに162,000円増となります)

⑤パッケージエアコンリース料

10馬力エアコン1台 205,200円(消費税込)

5馬力エアコン1台 162,000円(消費税込)

■空冷式空調の使用禁止

会場内の温度上昇につながる廃熱放出を防止するため、空冷式空調の使用を禁止します。出展者は必ず水冷式空調を設置してください。ただし、出展製品の性質上または実演の演出上やむを得ない場合は、1馬力以下の壁掛け型空冷式空調(家庭用エアコン)のみ使用することができます。

5. 水・エアー・ガス供給

水・エアー・ガスの供給を必要とする場合は「**水・エアー・ガス供給工事申込書**」〈様式51〉※に設置位置をご記入の上、**9月5日(金)**までに株式会社スリーエス設備工業宛にお申し込みください。

会場内の給排水取出口より、申込出展者の小間までの給排水・圧縮空気工事を幹線工事とし、小間内の工事を2次側工事とします。2次側工事費は別途出展者の負担となります。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■給排水

・給水パイプ径:13、20mmφ

・排水パイプ径:40、50mmφ

・水压:0.18Mpa～0.2Mpa

※上記以外のパイプ、水压は要相談

〈料金(税込)〉

・**工事1ヶ所:64,800円** ※小間内配管は別途

・**会期中の保守:5,400円**

・**水道使用料:972円/m³**

■圧縮空気

・配管口径:1/2"、3/8"、1/4"

・圧力:0.7Mpa

※上記以外の配管、圧力は要相談

〈料金(税込)〉

・**工事1ヶ所:75,600円** ※小間内配管は別途

・**会期中の保守:5,400円**

1. ミーティングルーム (貸会議室)

出展者が会議や打合せ等で使用できる部屋をご用意いたします。

使用をご希望の場合は「**ミーティングルーム(貸会議室)利用申込書**」〈様式52〉※に必要事項をご記入のうえ、**10月3日(金)**までに一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会までお申し込みください。申込時間帯は1日につき1社あたり最大2単位までとし、申し込みは**7月7日(月)**10:00より先着順で受け付けます。空室状況は一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会へご確認ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■施設概要

- ①利用期間：10月6日(月)～10月11日(土) 9:00～16:45
- ②場 所：別途ご案内いたします
- ③料 金：45分間につき10,800円(消費税込)
※追加備品、飲食費等の費用は出展者の負担となります
- ④レイアウト：口の字30名



■利用時間

	時間帯							
	A	B	C	D	E	F	G	H
	9:00 9:45	10:00 10:45	11:00 11:45	12:00 12:45	13:00 13:45	14:00 14:45	15:00 15:45	16:00 16:45
10月6日(月)	1-A	1-B	1-C	1-D	1-E	1-F	1-G	1-H
10月7日(火)	2-A	2-B	2-C	2-D	2-E	2-F	2-G	2-H
10月8日(水)	3-A	3-B	3-C	3-D	3-E	3-F	3-G	3-H
10月9日(木)	4-A	4-B	4-C	4-D	4-E	4-F	4-G	4-H
10月10日(金)	5-A	5-B	5-C	5-D	5-E	5-F	5-G	5-H
10月11日(土)	6-A	6-B	6-C	6-D	6-E	6-F	6-G	6-H

2. ホテルの宿泊予約

10月4日(土)～10月12日(日)の期間、特別料金にて次のホテルをご用意いたしております。

ホテル名	部屋タイプ	旅行代金(サービス料・税金込)		地区／交通
		宿泊料(1人)	朝食付	
アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 千葉市美浜区ひび野2-3 TEL:043-296-1111 FAX:043-296-0977	シングル	12,180円	13,800円	JR京葉線・海浜幕張駅下車、徒歩9分 ホテルから会場まで徒歩2分 駐車場 1泊1,000円(翌日17時まで)
	ツイン	11,000円	11,700円	
ホテルスプリングス幕張 千葉市美浜区ひび野1-11 TEL:043-296-3111 FAX:043-296-3795	シングル		13,800円	JR京葉線・海浜幕張駅下車、徒歩2分 ホテルから会場まで徒歩8分 駐車場 1滞在中700円。高さ制限 地下駐車場2.1m
	ツイン		11,000円	
ホテルグリーンタワー幕張 千葉市美浜区ひび野2-10-3 TEL:043-296-1122 FAX:043-296-1125	シングル	11,000円	12,500円	JR京葉線・海浜幕張駅下車、徒歩1分 ホテルから会場まで徒歩4分 駐車場 1泊1,000円
	ツイン	10,000円	11,500円	
ホテルザ・マンハッタン 千葉市美浜区ひび野2-10-1 TEL:043-275-1111 FAX:043-275-1197	マンハッタン スタンダード 30㎡	平日 16,500円	平日 17,580円	JR京葉線・海浜幕張駅下車、徒歩5分 ホテルから会場まで徒歩5分 駐車場 宿泊者無料
		休日前 19,640円	休日前 20,720円	
	ラグジュアリー 46㎡	平日 19,600円	平日 20,700円	
		休日前 22,900円	休日前 23,900円	
ホテルニューオータニ幕張 千葉市美浜区ひび野2-2 TEL:043-297-7777 FAX:043-297-7788	シングル	19,400円	19,900円	JR京葉線・海浜幕張駅下車、徒歩5分 ホテルから会場まで徒歩2分 駐車場 宿泊者無料
	ツイン	12,400円	13,500円	
ホテルニューツカモト 千葉市中央区千葉港7-1 TEL:043-243-1111 FAX:043-242-1250	シングル		7,500円	JR京葉線・千葉みなと駅下車、徒歩2分 ホテルから会場までJR9分、徒歩8分 駐車場 宿泊者無料(先着30台)
	ツイン		6,900円	
ファミーINN幕張 千葉市花見川区幕張本郷1-33-3 TEL:043-271-5555 FAX:043-271-5772	シングル	8,100円	8,800円	幕張メッセバス停より路線バス利用15分幕張本郷駅下車、徒歩5分。ホテル送迎バスあり 駐車場、宿泊者無料。(先着40台)
	ツイン	5,800円	6,500円	

旅行代金算出基準日:平成26年4月14日(月)

※部屋数には限りがございますので、お申込みはお早めをお願い致します。満室の場合はお断りさせていただくこともございますので、予めご了承ください。

※駐車場料金はホテル側の都合で予告なく変更される場合がございます。予約制ではございませんので、満車の場合はご容赦ください。

※全室バス・トイレ付の料金です。

■宿泊料金に含まれるもの

・1泊1名様料金(消費税・サービス料込み)

※ツインの料金は2名1室でお1名様あたりの料金です。／添乗員は同行いたしません。／最少催行人員:1名

・日程:初 日 各自ホテルへ。各自チェックイン後、自由行動。

最終日 各自にてホテルチェックアウト後、自由行動。

■お申し込み

①申込専用Webサイト(<http://biz.knt.co.jp/tour/ceatec2014>)よりお申し込みください。出展者専用サイトからもアクセス可。

②お申し込み締切り日は**8月29日(金)**とさせていただきます。

③お支払いにつきましては弊社規定の期日までに振込またはクレジットカードでお支払いください。

■変更・取消

①別紙で旅行条件書に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも予約の取消をすることができます。

②お申し込みの内容(宿泊者氏名・部屋タイプなど)にご変更・お取消しが生じた場合は、至急メールにてお知らせください。

※電話での変更は承っておりません。

総合旅行業務取扱管理者: 松浦稔之、見上諭

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

●お申し込み・お問い合わせ先「旅行企画・実施」

近畿日本ツーリスト(株)ECC営業本部グローバルビジネス支店

「CEATEC JAPAN 2014」 担当:稲垣・根本・中嶋

観光庁長官登録旅行業第1944号／一般社団法人日本旅行業協会正会員／ボンド保証会員／旅行業公正取引協議会会員

TEL:(03)6891-9354 FAX:(03)6891-9412

E-mail:ceatec2014-gb@or.knt.co.jp

営業時間:平日 9:30～18:00(土日祝休み)

※お取消し・ご変更のご連絡が休業日・営業時間外の場合は翌営業日扱いとなりますので予めご了承ください。

【ご旅行条件書（国内旅行）】

■お申し込み

- (1) 申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。
- (2) 電話等の通信手段にてご予約の場合、当社が予約を承諾した日の翌日から起算して3営業日以内に申込書の提出と申込金のお支払いが必要です。申込金のお支払いがない場合キャンセル扱いとします。(キャンセルされる場合はご連絡をお願いいたします)
- (3) 身体に障害をお持ちの方、健康を害している方、妊娠中の方、補助犬使用者の方その他の特別な配慮を必要とする方は、その旨お申出ください。当社は可能な範囲内でこれに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。
- (4) 15歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同行を条件とします。(但し一部のコースを除きます。) 15歳以上20歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同意書が必要です。
- (5) 本旅行は近畿日本ツーリスト株式会社が企画・募集し実施する企画旅行で、参加される方は当社と企画旅行契約を結んでいただきます。契約は、当社の承諾と上記申込金の受理をもって成立するものとし、成立日は当社が申込金を受理した日とします。
- (6) 通信契約により旅行契約の締結を希望されるお客様との旅行条件
 - ① 当社は、当社が提携するクレジットカード会社（以下「提携会社」といいます）のカード会員（以下「会員」といいます）より、会員の署名なくして旅行代金の一部（申込金）等のお支払いを受けること（以下「通信契約」といいます）を条件に、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約を締結する場合があります。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がない等、または業務上の理由等で受けできない場合もあります。
 - ② 通信契約の申込みの際、会員は申込みをしようとする「企画旅行の名称」「出発日」等に加えて「カード名」「会員番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただきます。
 - ③ 通信契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発した時に成立します。ただし当該契約の申込みを承諾する旨の通知をメール、FAX、留守番電話等で行う場合は、当該通知が会員に到着したときに成立します。
 - ④ 通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社が企画旅行契約に基づく旅行代金等の支払または払戻債務を履行すべき日とし、前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出のあった日となります。

■旅行代金・追加旅行代金

申込金、取消料、変更補償金の計算の基準となる旅行代金は、追加旅行代金を含めた代金をいいます。追加代金とは、① 1人部屋追加代金、② 延泊による宿泊代金などをいいます。

■確定日程表

確定した航空機の便名や宿泊ホテル名などが記載された確定日程表は、ご出発の前日までに出発します。ただし、出発の7日前以降にお申込の場合は旅行開始日当日に交付することがあります。なお、交付日以前であってもお問合せいただければ手配状況についてご説明いたします。

■旅行契約内容・代金の変更

- (1) 当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度を大幅に越えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日より前にお知らせします。
- (2) 複数で申し込んだお客様的一方が契約を解除したために他のお客様が一人部屋となったときは、契約を解除したお客様から取消料を申し受けるほか、一人部屋を利用するお客様から一人部屋追加代金を申し受けます。

■取消料のかかる場合（お客様による旅行契約の解除）

お客様は、下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目（日帰り旅行にあっては10日目）から8日目までの取消	旅行代金の 20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目から前々日までの取消	旅行代金の 30%
旅行開始日の前日	旅行代金の 40%
旅行開始日当日（旅行開始前）	旅行代金の 50%
旅行開始後の取消または無連絡不参加の場合	旅行代金全額

- ① 当社の責任とならないローン等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。
- ② 取消料の対象となる旅行代金とは表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

■取消料のかからない場合（お客様による旅行契約の解除）

下記の場合は取消料はいただきません。（一部例外）

- ① 旅行契約内容に重要な変更が行われたとき。重要な変更とは「旅程保証」の項1～8に定める事項をいいます。
- ② 旅行代金が増額された場合。
- ③ 当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。
- ④ 当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。

■当社による旅行契約の解除

次の場合当社は旅行契約を解除することがあります（一部例外）

- ① お客様の数が契約書面に記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、13日目（日帰り旅行は3日目）に当る日より前に旅行を中止する旨をお客様に通知します。
- ② 旅行代金を期日までにお支払いいただけないとき

- ③ 申込条件の不適合
- ④ 病気、団体行動への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。

■当社の責任

当社は当社または手配代行者がお客さまに損害を与えたときは損害を賠償いたします。お荷物に關係する賠償限度額は1人15万円（ただし、当社に故意又は重大な過失がある場合はこの限りではありません。）。また次のような場合は原則として責任を負いません、お客様が天災地変、戦乱、暴動、運送、宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社または手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったとき。

■特別補償

当社はお客様が当旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、死亡補償金として1,500万円、入院見舞金として入院日数により2万円～20万円、通院見舞金として通院日数により1万円～5万円、携行品にかかる損害補償金(15万円を限度)(ただし、一額又は一対についての補償限度は10万円)を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われない旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、「当旅行参加中」とはいたしません。

■旅程保証

旅行日程に下記に掲げる変更が行われた場合は、旅行業約款（企画旅行契約の部）の規定によりその変更の内容に応じて旅行代金に下記に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

変更補償金の支払いが必要となる変更	1件あたりの率(%)	
	旅行開始前	旅行開始後
1. 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3.0
2. 契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設（レストランを含みます。）その他の旅行の目的地の変更	1.0	2.0
3. 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限りです。）	1.0	2.0
4. 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0	2.0
5. 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
6. 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0	2.0
7. 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0	2.0
8. 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0	2.0
9. 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5	5.0

■お客様の責任

お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するように努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

■お客様の交替

お客様は当社が承諾した場合、所定の手数料をお支払いいただくことにより交替することができます。

■事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

■個人情報の取扱いについて

- (1) 当社は、お申込みいただいた旅行の手配等のために、運送・宿泊機関等に対し、お客様の氏名、性別、年齢、電話番号をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。
- (2) 当社およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行業者（以下「販売店」）は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、旅行手配およびお客さまとの連絡等のために必要な範囲内で、運送・宿泊機関、ツアーで提携の団体・企業（イベント主催会社等を含む）に提供いたします。
- (3) 当社、当社のグループ企業および当社と提携する企業等が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客さまに提供させていただくことがあります。
- (4) 上記のほか、当社の個人情報の取り扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

■募集型企画旅行契約約款について

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。当社旅行業約款は、当社ホームページ <http://www.knt.co.jp> からご覧になれます。当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。

この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面になります。また旅行契約が成立した場合は、旅行業法第12条5により交付する契約書面の一部になります。

3. 飲食券

幕張新都心・飲食共通利用券を販売いたします。

ご希望の場合は、事前に「**飲食券申込書**」〈様式53〉※にて**8月29日(金)**までに株式会社幕張メッセ宛にお申し込みいただくか、会期中に会場にて直接ご購入ください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■幕張新都心・飲食共通利用券について

①有効期間

2014年12月31日(水)まで

②金種

1枚1,000円のユニットで250円券3枚、100円券2枚、50円券1枚の綴りになっており、ユニット単位で販売いたします。

③主な取扱店舗

幕張メッセ内レストラン及び売店、幕張テクノガーデン、三井アウトレットパーク幕張、ワールドビジネスガーデン(WBG)、プレナ幕張、メッセアミューズモール、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張、ホテルニューオータニ幕張、ホテルグリーンタワー幕張、ホテルフランクス、ホテルザ・マンハッタン、ホテルスプリングス幕張、スーク海浜幕張、あうね幕張、ROOM DECO かねたや一部、飲食券を取り扱わない店舗もございますので、取扱店舗の詳細については、幕張メッセホームページ、レストラン&サービスの幕張新都心飲食共通利用券、取扱店舗(http://www.m-messe.co.jp/docs/newcityguide/meal_ticket_shoplist.pdf)でご確認ください。

④使用上の注意

つり銭は支払われませんので、端数は現金にてお支払いください。

■購入方法について

①事前販売(入金確認後に発送)

株式会社幕張メッセ発行の請求書により**9月19日(金)**までに代金の振込が確認されたものについてのみ、順次、飲食券・代金預かり証・精算依頼書を発送いたします。(入金が確認されない場合は、食券の発送はいたしません。)

②期間中の販売(現金引換え)

10月7日(火)～10月11日(土)の間、下記のとおり、現金引き換えにて販売いたします。

・(株)幕張メッセ受付(国際会議場1F) 9:00～17:00

■払い戻しについて

残った飲食券は、払い戻しをいたします。

飲食券発送時に同封した代金預かり証・精算依頼書に未使用飲食券を添えて、株式会社幕張メッセまで会期終了後2週間以内に返送ください。

折り返し領収書をお送りし、ご指定の銀行口座に払い戻しをいたします。

領収書発行後の払い戻しについては、お受け出来ません。

なお、現金での払い戻しはいたしておりませんので、ご了承ください。

すべて使い切った場合には、代金預かり証・精算依頼書のみをご返送ください。領収書を発行しご送付いたします。

4. ケータリングサービス

CEATEC JAPANでは、来場者へのホスピタリティ向上のため、小間内での飲食におけるサービスを拡充し、各種飲み物及び軽食をご指定いただいた時間にブースへ運ぶサービスをご提供いたします。重要顧客や来場者との商談の際のサービス向上として、ぜひこの機会をご利用ください。

ご希望の場合は、「**ケータリングサービス申込書**」〈様式54〉※に必要事項をご記入のうえ、**9月30日(火)**までにニラックス株式会社宛にお申込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■メニュー

メニュー	仕様	単価(税込)
ホットコーヒー(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
アイスコーヒー(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
紅茶(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
アイ스티ー(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
ウーロン茶(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
オレンジジュース(10杯単位)	紙コップ	200円
	カップ	330円
エビアン(ペットボトル)	330ml	150円
	500ml	200円
ハウスワイン(ボトル)	赤	3,200円
	白	3,200円
缶ビール	350ml	450円
ベストリー盛り合わせ(約10名様分)		3,000円
サンドウィッチ盛り合わせ(約10名様分)		3,000円
サンドウィッチ(BOXタイプ/1人前)		500円



5. お弁当デリバリーサービス

期間中、出展ブースへのお弁当・ドリンク類の配達をいたします。

ご希望の場合は、「**お弁当デリバリーサービス申込書**」〈様式55〉※にて**10月3日(金)**までに和光産業株式会社宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■サービス品目

①日替わり弁当

770円、930円、1,130円(各税込)

※ご予算に応じた特別会席弁当も注文承ります。

	770円	930円	1,130円
10/6	とんかつ弁当	チキンカツ弁当	牛時雨煮弁当
10/7	シーフードフライ弁当	牛時雨煮弁当	炊き込みご飯弁当
10/8	そばろ弁当	とんかつ弁当	赤魚粕漬け弁当
10/9	唐揚げ弁当	幕の内弁当	洋風弁当
10/10	和風弁当	中華風弁当	特製幕の内弁当
10/11	洋風弁当	お好み弁当	鶏肉三昧弁当

※お弁当には、190ml缶のお茶が付きます。

②ドリンク

- ・ウーロン茶(2L/ペットボトル):500円(税込)
- ・ウーロン茶(500ml/ペットボトル):160円(税込)
- ・ミネラルウォーター(500ml/ペットボトル):160円(税込)
- ・日本茶(500ml/ペットボトル):160円(税込)
- ・ビール(350ml/缶):400円(税込)

③備品類

- ・紙コップ(小):20円(税込)
- ・コーヒーマーカーフルセット:21,000円(税込)

※コーヒー120杯分

※内容:コーヒー豆、カップ、砂糖、マドラー、ミルク、フィルター

※コーヒーマーカーフルセットをご注文の場合は、ブース内にコンセント(950w)をご用意ください。

■お届け時間

各小間へ11:45までにお届けします。

■お支払い方法

会期最終日の午後、各小間へ集金に伺います。

お振込みをご希望の場合は、請求書希望としてお申込書をご提出ください。

6. 受付スタッフ・通訳スタッフ

自社ブースの受付業務など運営補助スタッフをご希望の場合は、「**受付スタッフ・通訳スタッフ申込書**」〈様式56〉※に必要事項をご記入の上、**9月19日(金)**までに株式会社ケン&スタッフ宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■業務内容

①受付業務

1日8時間以内	16,912円(消費税込)
---------	---------------

②通訳業務

一般通訳(日英)

1日8時間以内	31,168円(消費税込)
---------	---------------

商談通訳(日英)

1日8時間以内	59,680円(消費税込)
---------	---------------

※上記の金額は8時間以内とし、残業1時間につき受付業務@1,650円、一般通訳@3,300円、商談通訳@6,600円の1.25倍を頂戴いたします。また食事代、交通費、消費税8%が含まれております。

※英語以外の他言語の通訳業務等は別途お見積りいたします。

7. 小間内警備スタッフ

搬入・開催期間中に自社ブースに常駐する警備員をご希望の場合は、「**小間内警備申込書**」〈様式57〉※に必要事項をご記入の上、**9月19日(金)**までに株式会社テックス宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■夜間小間内監視

例	夜勤 18:00～翌9:00
警備配置箇所1カ所につき	92,208円(消費税込み)

※上記金額は警備配置箇所1カ所につき交代要員を加えた合計となります。

また食事代、交通費、消費税8%が含まれております。

※ブースの広さ、形状、警備対象物、警備内容を診断させていただき、必要警備配置数を協議したうえで警備員の手配をいたします。

※上記時間外、または日勤をご希望の場合は、別途お見積りいたします。

日勤・夜勤では料金、交代要員の人数が異なるため、あらかじめご了承ください。

8. 小間内記録写真

自社ブースの記録写真の撮影をご希望の場合は、「小間内記録写真申込書」〈様式58〉※に必要事項をご記入の上、9月19日(金)までにクラノフォトオフィス宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■申込詳細

①撮影機材

デジタルカメラでの撮影(約1500万画素)

②撮影料金

1カット 10,800円(消費税込)

※キャビネプリント1枚付

※送料は別途申し受けします。

③撮影日時

指定された日時に撮影

④納品

データにて10月24日(金)に納品予定

9. 小間内清掃

会期中の自社ブース内の清掃をご希望の場合は、「小間内清掃申込書」〈様式59〉※に必要事項をご記入のうえ、**9月19日（金）**までに千葉県ビルメンテナンス協同組合宛にお申し込みください。

※提出書類は公式Website(www.ceatec.com)より該当ファイルをダウンロードしていただくか、提出書類オンラインシステムをご利用ください。

■申込詳細

①料金

1小間(9㎡)あたり 3,240円(消費税込)です。出展小間数でお申込みください。

②作業日時

10月6日(夕方)から10月10日(閉館後)までの5日間といたします。

③清掃内容

小間内床面の掃除機かけまたは、モップによる水ふきのみです。展示台、ショーケース、展示物等の清掃は、上記料金に含まれておりません。

出展規程

1. 出展の資格／小間に関する事項

1-1. 出展者の資格

CEATEC JAPAN(以下「本展示会」と略称することがあります)には、次の各業種の出展対象製品を取り扱うまたは、関連する事業を行う以下の法人等が出展できます。

- IT及びエレクトロニクス機器関連企業
- 部品、デバイス、材料、素材、装置関連企業
- 放送・通信事業者
- ソフト・コンテンツ制作企業
- 自動車、モビリティ関連企業
- ヘルスケア関連企業
- エネルギー関連企業
- 建設関連企業、デベロッパー事業者
- 商社・流通企業
- サービス企業
- 新聞・雑誌等の出版社
- 教育・研究機関
- 行政機関・行政法人、公益法人・非営利法人、公共団体、業界団体
- 上記の各業種以外の主催3団体(一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会)の会員
- その他実行委員会(「9-3. 実行委員会」参照)が認める企業

(1) 上記の業種の法人等が出展物を出展する場合であっても、広告代理店等を介しての出展はできません。

(2) 出展対象の法人等や過去に出展実績のある法人等においても、出展規程や各種マニュアルに定める規程に違反した場合、あるいは実行委員会(「9-3. 実行委員会」参照)が来場者や他の出展者へ悪影響をおよぼすと判断した場合、その他、実行委員会が不適当と判断した場合は、出展申し込みの受理または出展契約締結の前後にかかわらず、出展をお断りする場合があります。その場合、既に払い込まれた出展小間料については全額返却します。(「5-3. 出展申込および契約」参照)

1-2. 出展ステージ

■ CEATEC JAPANは、以下のステージ構成となります。別紙「出展申込書・契約書」の裏面の出展対象製品一覧をご参照のうえ、出展ステージをご選択ください。

■ 出展予定製品が両ステージにまたがる場合は、最もウエイトを置くステージにまとめて出展するか、両方のステージに分かれて出展することができます。両方のステージに出展する際には、それぞれのステージごとに「出展申込書・契約書」が必要となります。

■ CEATEC JAPANでは、ステージ内を「出展申込書・契約書」に記載されている出展予定製品に基づき、ゾーン構成を行うことがあります。ゾーン構成については、実行委員会にて決定後ご案内します。

- ライフ&ソサエティ ステージ
- キーテクノロジー ステージ

2. 小間の料金・規格・仕様・定義

※消費税は、本展示会開催日の2014年10月時点の税率を適用します。

2-1. スタンダードブース

(1) スタンダードブース出展小間料金

1小間につき次のとおりとします。

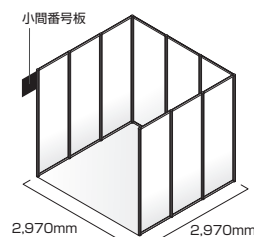
一般法人等(通常出展小間料)	@ 360,000円(消費税別)
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 一般社団法人電子情報技術産業協会 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 のいずれかの会員法人(会員出展小間料)	@ 330,000円(消費税別)

(2) スタンダードブース／一列～四列小間の規格(1～18小間)

① 規格 間口=2,970mm×奥行=2,970mm

② 仕様

列小間の出展者には、背面となる面のバックパネルおよび他社と隣接する面のサイドパネルをシステムパネルで設置します。なお、角小間の通路側のシステムパネルと、独立小間となる小間のシステムパネルは設置しません。



(3) スタンダードブース／ブロック小間の規格(20小間以上)

ブロック小間の規格は1小間の面積を9㎡とし、9㎡×小間数分の総面積より間口:奥行を2:1から1:1の範囲で墨出しします。寸法については小間割抽選会時の図面にて指定します。出展者は、指定の小間スペースに対して、カーペット等の設置により来場者が通路と境界線を視認できるような施工をするようご配慮ください。なお、20小間以上の団体出展については三列・四列小間の小間規格とします。

(4) 高さ制限

基礎パネルの高さを2.7mとしますが、以下のとおりの高さ制限となります。

① 一列小間(1、2、3、4、5、6小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能です。

② 二列小間(4、6、8、10、12小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能です。

③ 三列・四列小間(9、12、15、16、18小間)

通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ6mまで使用可能です。

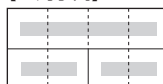
※団体出展において申込小間数が二列小間形態で20小間以上となる場合は、三列・四列小間の高さ制限を適用します。

④ 20小間以上

全面高さ6mまで使用可能です。ブロック小間については高さ6m以下での吊構造が可能です。

- 2.7m以下
- 3.6m以下
- 6.0m以下

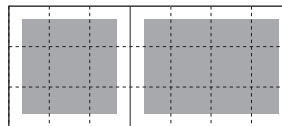
【一列小間】



【二列小間】



【三列・四列小間】



【20小間以上】



2-2. スモールパッケージブース

(1) スモールパッケージブース出展小間料金

1 小間	@ 170,000 円 (消費税別)
2 小間	@ 340,000 円 (消費税別)

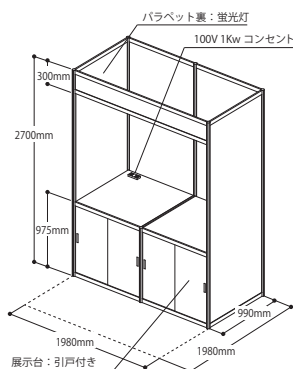
(2) スモールパッケージブースの規格

①規格 間口=1,980mm×奥行=990mm×高さ=2,700mm

②仕様

- ・基礎壁面
- ・展示台 (高さ975mm 下部収納付)
- ・社名掲出用パラペット (幅300mm)
- ・社名カッティングシート
- ・蛍光灯
- ・コンセント (容量1kw までの単相100V電源)

※電気使用料は別途申し受けます。
※申込小間数は2小間を上限とします。

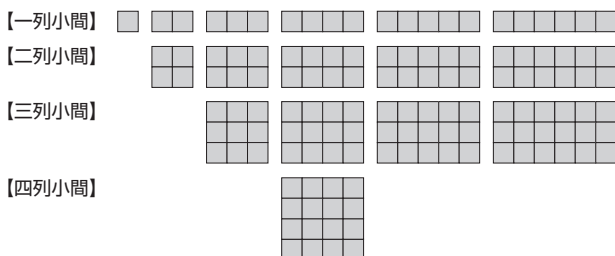


2-3. 小間の表現の定義

CEATEC JAPANでは、小間を上記のとおり、「スタンダードブース」と「スモールパッケージブース」の2つの表現で分類していますが、ご請求の際は、「出展小間料」に統一してご請求しています。

3. 申込小間数と小間の形態

小間の種類	小間の形態	申込小間数
スタンダードブース	一列小間	1, 2, 3, 4, 5, 6
	二列小間	4, 6, 8, 10, 12
	三列小間	9, 12, 15, 18
	四列小間	16
	ブロック小間	20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100
スモールパッケージブース	一列小間	1, 2



(1) 列小間は、1辺～3辺が他社と接する場合があります。

(2) 共同出展または業界団体による出展の場合は、申込上限の100小間を超えて申し込むことができます。

(3) 申込締切後、実行委員会においてステージ別会場構成等を審議し、会場の収容力が不足する場合は、公平な基準を設け、各出展者の小間数を申込数より削減して割り当てる調整を行うことがあります。その際は、出展者の皆様にはご了承ください。

4. 小間位置の決定

(1) ブロック小間(20小間以上)の小間位置

①一次選択

4月30日(水)までにお申し込みいただいた出展者は、実行委員会が提示する小間位置より同一ステージ/同一ゾーン※内で小間数の大きい出展者から場所を選択します。ただし、同一ステージ/同一ゾーンで同小間数の出展が複数ある場合、また、同等小間数内で実行委員会がグループ抽選を認めた場合は、当該出展者間で抽選を行います。

②二次選択

5月1日(木)から5月30日(金)までにお申し込みいただいた出展者は、一次申込出展者が小間位置を決定したのちに、同一ステージ/同一ゾーン内で小間数の大きい出展者から場所を選択します。ただし、同一ステージ/同一ゾーンで同小間数の出展が複数ある場合は、当該出展者間で抽選を行います。

(2) 列小間(1～18小間)の小間位置

①一次抽選

4月30日(水)までにお申し込みいただいた出展者は一次抽選に参加できます。

抽選は同一ステージ/同一ゾーンの同小間数および同小間形態の出展者間で行います。

②二次抽選

5月1日(木)から5月30日(金)までにお申し込みいただいた出展者は二次抽選への参加となります。抽選は同一ステージ/同一ゾーンの同小間数および同小間形態の出展者間で行います。

(3) 予備小間

抽選会までに申込小間数が募集小間数に満たなかった場合、残りの小間を予備小間として配置します。5月31日(土)以降にお申し込みいただく場合、この予備小間の中から先着順に希望の位置を指定していただきます。

(4) 固定小間

以下の小間は実行委員会により、あらかじめ小間位置を決定させていただきます。

- ①小間数ならびに小間の形態が1社のみの小間
- ②海外協力団体や国内関連団体の小間

(5) 小間割抽選会終了後、空きスペースにユーティリティブース等を設けますが、さらに出展取り消し、小間数の増減等により小間割に変更が生じる場合があります。その際は、出展者の皆様にはご了承ください。

(6) ブロック小間の出展者に対し、実行委員会が来場者の動線を考慮し、小間の出入り口を指定する場合があります。

※CEATEC JAPANでは、ステージ内を「出展申込書・契約書」に記載されている出展予定製品に基づき、ゾーン構成を行うことがあります。ゾーン構成については、実行委員会にて決定後ご案内します。

5. 出展申込および契約に関する事項

5-1. 出展小間料に含まれる経費

(1) バッチ

出展者バッチ	1小間あたり 15枚
作業員バッチ	1小間あたり 5枚

(2) DM招待券

1小間～3小間	1,000枚
4小間～8小間	2,500枚
9小間～12小間	4,000枚
15小間～20小間	6,000枚
以降5小間あたり	1,200枚ずつプラス

※追加の場合は、「5-2. 出展小間料以外の経費」参照

(3) カスタマー招待券 ※DM 用案内状・専用封筒付

1小間～3小間	50枚
4小間～8小間	40枚
9小間～12小間	20枚
15小間以上	10枚

※カスタマー招待券のサービス内容等の詳細については、後日配布する出展者マニュアルにてご案内します。

(4) 公式Website

「出展者紹介」掲載スペース (和文・英文)

出展者専用自動掲載システムページへのアクセス用IDとパスワードを発行します。

(5) バーコードシステム

バーコードリーダー	1台
バーコードシステム基本使用料	1式

※データ読取料は別途費用発生します。詳細については、後日配布する「出展者マニュアル」にてご案内します。

5-2. 出展小間料以外の経費

※消費税は、本展示会開催日の2014年10月時点の税率を適用します。

(1) 基礎パネル以外的小間装飾および下記の経費は出展小間料に含まれておりません。

電気工事費 単相 100Vまたは200V	@7,000円 / kw (消費税別)
電気工事費 三相 200V	@7,000円 / kw (消費税別)
電気使用料	@3,000円 / kw (消費税別)
有料作業費 (残業代)	@10,000円 / 時間 (消費税別)
出展者バッチ (1小間あたり15枚を超える分)	@1,389円 / 枚 (消費税別)
作業員バッチ (1小間あたり5枚を超える分)	@463円 / 枚 (消費税別)
DM 招待券 (前記無料枚数を超える分)	@300円 / 枚 (消費税別)
封筒	@20円 / 部 (消費税別)

(2) ユーティリティブース (別途申込制)

1棟	@ 200,000円 (消費税別)
----	-------------------

ユーティリティブースは、商談ルームや倉庫、控室など様々な用途で利用いただけます。ただし、ユーティリティブース内で製品を展示することはできません。なお、スペースの関係上、1社 (複数のステージにご出展の場合は、1ステージごと) の申込上限を

設定させていただく場合があります。後日配布する「出展マニュアル」にてお申し込みください。

- ①規格 間口=2,970mm×奥行=2,970mm×高さ=2,700mm
- ②付属備品 蛍光灯2本、コンセント1個、電気容量は800wまで使用可能です。
- ③設置位置 ユーティリティブースは小間周辺の会場内に設置しますが、設置場所は実行委員会に一任させていただきます。ただし、会場スペースに限りがあるため、申込小間数によっては、ユーティリティブースを屋外等に設置する場合がありますのでご了承ください。

(3) その他

出展者の希望または、小間設計に係わる法令上の必要に応じて発生する経費がありますが、詳細については、後日配布する「出展者マニュアル」でご案内します。

5-3. 出展申込および契約

出展申込および契約の手続きは、本規程に定める全ての事項を了承することを確認し、所定の「出展申込書・契約書」に所要事項を記入のうえ、CEATEC JAPAN 運営事務局である一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会 (以下「当協会」と略称することがあります) までお申し込みください。お申し込み後、当協会より出展申込みの受理確認をE-mailにてご連絡します。

この受理確認メール本文中に記載された期日を出展契約締結日とし、出展者は出展小間料の支払い義務を負うものとします。なお、出展ステージについては、主たる出展対象製品のステージに出展することを基本とし、実行委員会の判断により別途個別にご相談する場合があります。

複数のステージに申し込む場合、1つのステージにつき1通の「出展申込書・契約書」が必要です。

(1) 申込先

CEATEC JAPAN運営事務局
(一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階
TEL: (03) 6212-5233 FAX: (03) 6212-5226

(1) 申込期限

- ①一次申込締切: **2014年4月30日 (水)**
小間割抽選会で一次抽選に参加できます。
- ②二次申込締切: **2014年5月30日 (金)**
小間割抽選会では、二次抽選への参加になります。
- ③二次申込締切以降: **2014年5月31日 (土) ~**
5月31日 (土) 以降も募集小間が満小間になるまで随時出展を受け付けますが、満小間になり次第、受付を終了します。

※申込小間数が募集小間数に達した場合は、上記申込締切前に募集を締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

(3) 「会社概要」等の添付

CEATEC JAPAN に初めて出展される場合は、出展申込書・契約書に「会社概要」および「出展予定製品カタログ」を必ず添付してください。また、初出展でない場合でも、以前提出された「会社概要」または「出展予定製品カタログ」に重要な変更があった場合には、変更後の「会社概要」または「出展予定製品カタログ」を添付してください。上記添付資料がない場合には、出展申込書・契約書の受理を保留し、添付資料を確認のうえ申し込みを受け付けます。

(4) 2社以上の会社が共同で出展する場合

1社が代表して出展申込および出展小間料の支払いを行ってください。なお、共同出展予定の会社情報については、出展申込後に当協会より所定の共同出展者登録フォーマットを送付しますので、必要事項を記入しご提出ください。

(5) 出展申込の拒否

破産・和議・会社整理・民事再生法または会社更生法手続き中である者、金融機関から当座取引停止処分を受けている者、反社会的行為を行い若しくはこれに関与している者、または業務停止命令等の行政処分を受けた者の申し込みは受理しません。また、当協会が上記に等しいと認めた場合も同様とします。なお、契約締結後であっても、出展者が上記に該当した場合には、契約を破棄し出展をお断りします。その場合、既に払い込まれた出展小間料については全額返却します。当協会は、上記に関連して必要と認めた場合、調査および審査を行う場合があります。

5-4. 出展小間料の払い込み

出展小間料は、「一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会」からの請求により、以下の期限までに指定の銀行口座にお振り込みください。(指定口座は請求時にご案内します。)なお、手形によるお支払いはお断りします。また、振込手数料は、出展者の負担とさせていただきます。

一次申込出展者	6月27日(金)
二次申込出展者	7月31日(木)

5-5. 出展の取消および小間の削減

お申し込み後、出展者の都合により出展を取り消す場合、あるいは申込小間数を削減する場合は、次の金額を申込解約金として申し受けます。解約金には消費税を加算します。

5月31日(土)～ 小間割抽選会まで	小間料の60%
小間割抽選会以降	小間料の100%

取消等の意思表示は、書面の郵送またはファックス、E-mail 送信によることとし、当協会到着日に有効とします。

6. 出展に際しての留意事項／禁止事項等

6-1. 外国からの出展物(装飾資材を含む)の持ち込み

本展示会は、展示会場全ホールを対象に、保税展示場の申請を行います。保税展示場になりますと、外国製品(日本以外の地域で生産または製造されたもので、まだ輸入通関手続きを完了していないものを指す)を輸入通関することなく、外国貨物の状態で出展することができます。

6-2. 工業所有権に関する出願前出展物について

特許法等の一部が改正され、発明の新規性喪失の例外規定の適用対象等の見直しが行われました。この改正法により平成24年4月1日以降、博覧会の指定制度は撤廃され、特定の博覧会以外適用対象が限定されていた旧来の制度から、公開態様の限定が無くなります。「特許」、「実用新案」又は「商標」出願を行う出展者においては、直接特許庁・総務課までお問い合わせください。

6-3. 禁止行為

次の行為は禁止行為に該当します。

(1) 小間の転貸、売買、譲渡、交換

出展者は、相手が他の出展者あるいは第三者であることを問わず、出展小間の一部あるいは全部を転貸、売買、譲渡、交換することはできません。

(2) 別会場への誘導を目的とした出展

本展示会場以外の場所で主要な製品の展示やセミナーなどを行い、本展示会の来場者を当該別会場へ誘導することを目的とする出展はお断りします。

(3) 出展物の即売

出版物、ソフトウェア製品を除く出展物の即売を禁止します。なお、出版物、ソフトウェア製品の即売を行う場合においても、その内容につき出展お申込みの際に当協会の承諾を得てください。

(4) 迷惑行為

小間の外側の空間および通路における来場者に対する強引なブースへの誘導やデモンストレーションは禁止します。また、極端に執拗な製品説明なども迷惑行為と見なし、禁止する場合があります。

(5) 個人情報収集を主目的とした出展の禁止

ブース内において、自社が取り扱う製品の展示や商品・サービスのPR をすることなく、来場者の個人情報の収集を主目的として行う出展は禁止します。また、すべての出展者にも個人情報保護法の要件を満たした行為や対応をお願いします。来場者の個人情報の収集および取り扱い、利用について遵守すべき内容については、出展者マニュアルでご案内します。

6-4. 出展者の責任

(1) 支払いの責務

出展者は当協会が請求する出展料ならびに諸経費の支払いにつき、その支払いが完了するまでその責を負うものとします。

(2) 法令の遵守

出展者は各自日本国の法令を遵守するものとします。

(3) 損害責任・管理責任・保険

①主催者(CEATEC JAPAN 実施協議会:一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会をいう、以下同じ)、実行委員会および当協会は、期間中における会場の管理・保全については、警備員を配置する等、事故防止に最善の注意を払いますが、天災、火災、盗難、紛失、その他不可抗力により、人身および物品に対する傷害・損害が生じた場合、その責任を負いません。

したがって、盗難防止等の措置を独自で施すことをお勧めします。

②出展者が会場において、来場者、他の出展者およびその他第三者に対し人身または物的損害を生じさせた場合には、当該出展者の責任とし、主催者、実行委員会および当協会は何ら責任を負わないものとします。

③出展者はブースの管理責任者を当協会に事前申請することとし、管理責任者は、会期の全期間について、自社ブースで行われる作業や運営に立ち合ってください。

④出展者は出展物等に保険を付すなどの措置をとるようにし、独自の管理を行ってください。

- ⑤当協会は会場の管理、保全、秩序の維持、並びに来場者の安全に万全を期しますが、これらに支障をきたすと判断した実演については、出展者に対して必要な対策を依頼し、実演の制限、または中止を求めることがあります。出展者の実演により万一事故が生じた場合、主催者、実行委員会および当協会は責任を負いません。該当出展者は直ちに必要な措置をとるとともに当協会まで連絡してください。

(4) 開催スケジュールの遵守

出展者は搬入・開催スケジュール・搬出について、当協会の指定する日時を遵守することとし、開催期間中は一切の搬出作業を行わないものとします。

6-5. 不可抗力による開催中止・短縮

- (1) 地震・台風・火災等の天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により展示会開催が著しく困難となった場合、主催者は開催前または開催期間中であっても、開催中止または開催期日・開催時間の短縮等を行うことがあります。その場合、主催者が上記の決定を行った後、速やかに出展者に通知し合わせてホームページ等を通じ公表することとします。なお、この決定および実行により被る出展者の損害については、主催者、実行委員会および当協会は一切の責任を負わないものとします。
- (2) 開催以前に、不可抗力により全日程が開催中止となった場合、当協会は弁済すべき必要経費を差し引いた出展小間料金の残額を出展者に返却します。
- (3) 開催中に発生した不可抗力により、開催期日・開催時間を短縮した場合については、出展小間料金は返却しません。
- (4) 不可抗力による開催中止または短縮のため出展者が要した費用等については補償しません。

6-6. 取材・撮影

実行委員会または当協会が指定したスタッフが会場内の取材・撮影を行います。出展者は、取材、撮影に協力し、かつ、実行委員会または当協会が認めた団体が本展示会の広報・宣伝活動のため出展内容および運営・出演スタッフ(協力関係会社スタッフを含む)の映像、画像、記事等を使用することを承諾するものとします。

6-7. 出展者間の紛争の処理

出展者和其他の出展者との間で生じた出展物または出展物に関する広告および知的財産権並びに小間の使用に関する紛争、その他すべての紛争は関係する出展者間で解決されるものとし、主催者、実行委員会および当協会は何らの責任も負わないものとします。

7. ブース設営に関する事項

7-1. ブース設計

展示・実演に関わる全ての行為は自社小間内で行うこととします。特に下記の内容に違反した場合、実行委員会または当協会より改善要求をします。改善されない場合は、出展を中止させていただく場合があります。

(1) 安全対策

- ①トラス等の構造柱の転倒防止のため、床への固定に際してはアンカーボルトを1箇所につき4本以上打設してください。
- ②システムパネル(オクタノルム)の設置に際しては、帆立補強、コーナー部に対するビーム補強、ウェイトの設置等で転倒防止策を講じてください。
- ③独立什器には、壁面または床面への固定等による転倒防止策を講じてください。
- ④映像モニターやスピーカ、チャンネル文字、照明器具、その他高所に設置する施工物の取り付けに際しては、ボルト固定やワイヤー等での落下防止策を講じてください。

(2) 隣接他社への動線

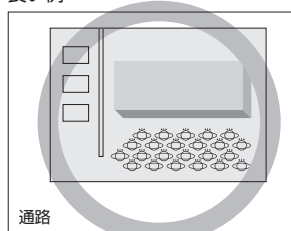
独立小間の設計に際しては、緊急時の避難導線の確保のため、通路に隣接する面の1/3は開放部を設けて設計してください。

(3) ステージならびに映像装置の設置

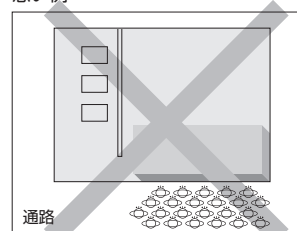
小間内に製品プレゼンテーション等を行うためのステージならびに映像装置を設置する場合は、来場者が通路に滞留しないよう、必ずブース内に来場者を収容する十分な視聴スペースを確保してください。

また、ステージならびに映像装置の設置高さによる来場者の視野角と適正な視聴距離にも十分ご配慮ください。なお、会場で問題が発生した場合、改善を要求する場合があります。

良い例

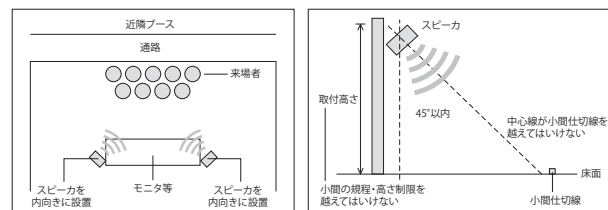


悪い例



(4) スピーカ設置位置の制限

スピーカ等の拡声装置を、近隣ブースに対して正面に向けることを禁止します。必ず、通路に対して正面より内向きになるように設置してください。また、壁面や造作柱にスピーカを設置する場合は、スピーカの中心軸を垂直下方に45度以内とし、かつ自社の小間仕切り線を超えないこととします。



(5) 小間外スペースの使用禁止

- ①小間周囲の通路に来場者を多数滞留させることはできません。ステージ等を設置する場合は、小間内に来場者を収容して見学できるような小間設計を行ってください。
- ②小間の規格外に出て、来場者の誘引、来場者に対するアンケート行為およびこれに類する行為はできません。
- ③小間周囲の通路および小間規格外の空間を利用したプレゼンテーション行為は一切禁止します。また、小間周囲の通路および小間の裏側を利用した出展者物、装飾物、カタログ、備品、

植木、梱包材等の設置や来場者の待機列の設置はできません。

- ④照明を通路や会場壁面または天井等へ投影する行為は禁止します。

(6) 小間スペース境界線

ブロック小間(20小間以上)については、小間スペースに対して、カーペット等の設置により来場者が通路と境界線を視認できるように施工をするようご配慮ください。

7-2. 天井構造

展示物の性質ならびに実演の都合上、遮光・遮音等の措置を施す必要がある場合に限り、所轄消防署の承認を受けた範囲内で、防災処理された暗幕等で天井を設置することができます。なお、会場内において直射日光は遮光できますが、間接光や天井灯が反射する恐れがありますので留意ください。

天井を設置される場合は、面積に関わらず、出展者マニュアルでご案内する申請書に必要事項を記入の上、平面図と立面図、施工図面を添付し、ご提出ください。

設計・施工に当たっては以下の内容を遵守してください。

(1) 構造

- ①天井が重複する構造(二重天井)は一切設置できません。
- ②装飾に使用する素材は全て防災処理されたものになります。装飾素材には必ず防災シールを貼付してください。
- ③平面図(天井部分の場所及び面積を図示したもの)と立体図(天井部分と周囲の壁等を把握できるように図示したもの)をご提出ください。また、天井部分が防災素材使用の旨を明記してください。

(2) 消防・避難用設備等

- ①消火器は10型以上のものをご使用ください。
- ②自動火災報知設備(煙感知器)の設置が必要な場合があります。その場合は、業務用の自動火災報知設備を設置し、必ず設置届(設置試験結果記載のもの)を当協会に提出してください。なお、家庭用の煙感知器は自動火災報知設備とは認められません。
- ③面積や形状によっては避難口及び避難口誘導灯が必要になる場合があります。

7-3. 二階建て構造

二階建て構造とは上層部において人の往来があり、床からの高さが2.1m以上の重層構造となる構造物をいいます。ただし、2.1m以下であっても下層を通路、出展物の展示、控室等で使用する場合は二階建て構造物とみなします。

二階建て構造物の設置については、所轄消防署の承認が必要となります。二階建てを設置される場合は、出展者マニュアルでご案内する申請書に必要事項を記入の上、施工図面を添付して、ご提出ください。設計・施工に当たっては以下の内容を遵守してください。

(1) 設置適用ブース

二階建て構造物を設置できるのは、ブロック小間(20小間以上)の出展者のみとします。

(2) 二階の床面積

二階の床面積の上限は展示面積の2分の1までとします。(最大=500㎡ ※スロープ面積含む)

(3) 二階建て構造の高さ

展示物・装飾物の高さは小間の規格同様、6m以下となりますので、二階建て構造物においても6m以内で設置してください。

(4) 二階の使用内容

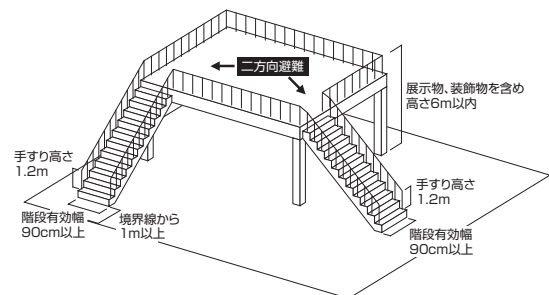
二階部は製品展示、商談室、控室、オペレーションルーム等としてご利用ください。二階部は、通路との境界線から内側に、最低1m離して設置してください。

ただし、二階部から一階部の来場者に対してのデモンストレーションは禁止します。

(5) 設計

二階建て構造物の設計にあたっては、二階部分の荷重計算(最大人員の想定を含む)を行い、下図を参考に行ってください。ただし、二階建て構造の箇所には、天井構造の設置はできません。

- ①構造は鉄骨(アルミトラスも可)とし、二階部分の荷重に加え、大きな地震による地震時荷重を考慮した安全な構造設計としてください。
- ②構造計算については、当協会に計算資料を提出してください。なお、設計の条件設定は出展者各位の責任において実施するものとします。
※構造計算資料の提出が、当協会による安全性を保障するものではありません。
- ③後日配布する出展者マニュアルの提出書類をご提出いただく際には、構造設計者欄を必ず記入ください。
- ④90cm以上の通路を二方向以上、設置してください。



(6) 消防・避難用施設等

二階建て構造物には自動火災報知設備および消火設備を設置してください。

- ①二階建て構造物には自動火災報知設備および消火設備を設置してください。また、二階には必ず消火器(10型)を設置してください。
- ②自動火災報知設備(煙感知器)を設置する際は、必ず設置届(設置試験結果記載のもの)を事務局に提出してください。なお、家庭用の煙感知器は設置できません。
- ③自動火災報知設備(煙感知器)は一階の天井面150㎡につき1箇所以上設置してください。但し、60cm以上の下がり壁等で仕切られた場合は、その空間毎に1個以上設置してください。
- ④二階の床面積が200㎡を超える場合は、二階部分に設置する自動火災報知設備(煙感知器)は、総合管理センターと直結するよう施工してください。その他消火設備等の設置指示がある場合もありますので、お早めにご相談ください。
- ⑤消防法の防災表示制度により展示用合板、繊維板、カーペット、カーテン、テーブルクロス類、のぼり旗には防災ラベルが貼付されたもの以外は使用を禁止されております。
- ⑥二階の床面積が100㎡以上のときは、防火管理者(有資格者)をブース内に配置してください。

7-4. 天井吊り構造

天井吊り構造とは、会場の躯体天井からチェーンにより装飾物を吊り下げた状態でブースを施工し展示する方法です。天井吊り構造を希望される場合は、出展者マニュアルでご案内する申請書に必要事項を記入の上、構造重量計算書・平面図・立面図を添付して提出ください。

(1) 設置適用ブース

天井吊り構造を設置できるのは、ブロック小間(20小間以上)の出展者のみとします。

(2) 広さ制限

小間の内側から垂直線以内としますが、広さ制限以内であっても、会場の放水銃の位置により、吊り構造の位置の変更をお願いする場合があります。

(3) 吊り元制限

吊り元は、原則ガセットプレートのみです。やむを得ずそれ以外の場所(大梁等)に設置を希望する場合は、早めにご相談ください。なお、重量によっては計画の変更をお願いしますので、必ず指示に従ってください。

(4) 重量制限

一つの吊り物用ガセットプレートの重量制限は、450kg以内までです。

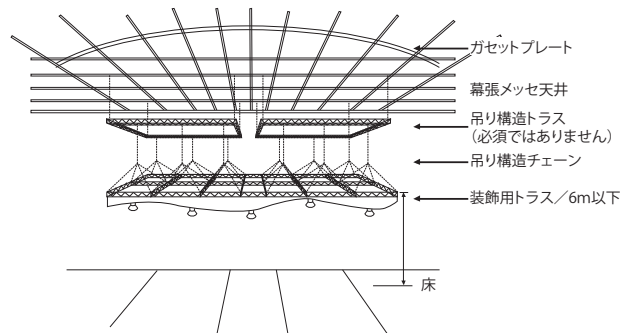
提出する図面に、各ガセットプレートに掛かる重量を明示した図面及び各点の重量計算表を添付してください。なお、吊り構造の総重量を吊り点数で割った図面等では設置の許可は一切できません。

(5) 高さ制限

装飾物とみなされるもの(金物造作物、木工造作物、サイン、照明器具、スピーカ、バナー、布など)は、高さ制限同様6m以下で収めてください。ただし、吊り構造トラス、チェーンモーターボックスは高さ制限外としますが、周囲の出展者の見通しを妨げない位置に設置してください。また、装飾用トラスを吊るためのチェーンは、安全のために、装飾用トラスの上、約1メートル以内で設置してください。

(6) その他の制限

- ①装飾用トラスについては細かく分断せず、一体の構造になるよう設計してください。
- ②装飾用トラスについては、地震の横揺れによる損壊を防ぐよう配慮し、床から建ちあがる装飾物が結合されて固定されないようにしてください。
- ③装飾用トラスへ床から渡るケーブル等の配線については、地震の横揺れによる断線を防ぐよう配慮し、ゆとりを持たせて設置してください。
- ④装飾用トラスに映像モニターやスピーカ・チャンネル文字・照明等を取り付ける場合は、ボルト固定やワイヤー等で落下防止策を講じてください。
- ⑤トラスなどの部材の色については、目立たない黒やグレーのみを使用してください。
- ⑥天井吊り構造工事の作業中および会期中に吊り構造が原因で発生した事故については、天井吊り構造ブースを設置した出展者が、全ての責任を負うものとします。



7-5. 床面工事

床面工事を行う場合は、出展マニュアルでご案内する申請書に必要事項をご記入の上、施工図面を添付してご提出ください。

また、施工に関しては以下の内容を遵守してください。

(1) 床面工事作業

- ①施工当日は、作業前に必ずホール事務局にて、実際の打ち込み本数をご連絡ください。

※ブース設計上アンカーボルトを必要としない場合は、ホール事務局でキャンセルをお申し出ください。

- ②コンクリート釘、ドライピットの使用は禁止いたします。また、ピット蓋へのアンカーボルトの打ち込みはできません。
- ③トラス等の構造柱の転倒防止のため、床への固定に際してはアンカーボルトを1箇所につき4本以上、打設してください。
- ④ブース内でカーペットを敷く場合は、両面テープで接着してください。糊付けは禁止いたします。

(2) 原状回復(復旧)

床面工事は会期終了後、原状へ完全復旧してください。原状復旧は、頭部が床面より出ている場合は水平面までサンダーで切断してください。ハンマーによる打ち込みやガス溶断、引き抜きはできません。最終現場チェックを行った上で原状回復が十分でないと認めた場合、あるいは指示された期間内に回復されておらず、やむなく事務局が作業を代行した場合、原状回復に要した一切の費用は出展者の負担になります。

(3) 床面復旧協力費

アンカーボルトの打ち込みに際して、太さに関係なく一律で1本につき、1,000円(消費税別)を床面復旧協力費としてご負担いただきます。

7-6. 消防法

施工期間中、または会期中、所轄消防署の査察検査があります。検査の結果、下記に違反した場合は、施工の中止、または取りこわしを命ぜられる場合もありますので記載内容を遵守してください。

- (1) 防災合板に厚い布およびひだのある紙類を貼付する場合は、防災性能を有するものを使用してください。ただし、うすい加工紙、布を防災合板に全面密着して使用する場合は構いません。
- (2) どん帳、カーテン、展示用の合板、繊維板、布製ブラインド、暗幕、造花、じゅうたん等の床敷物、工事の際に使用する工事用シート、その他の物品は、防災性能を有するものを使用してください。なお、これらの防災物品には、一つ一つ防災表示を見やすい箇所

に縫いつけるか、貼り付け、下げ札等の方法をとってください。

- (3) ホンコンフラワー、ウレタン、アセテート、ポリエステル、ナイロンなどは防災性能を与えることが困難であるため使用しないでください。
- (4) 発泡スチロールの使用は一切認められません。スタイロフォームなどの消防法における指定可燃物に該当しない難燃性の部材を使用してください。

8. 展示物、展示運営に関する事項

8-1. 模倣品・偽造品の展示等の禁止

- (1) 第三者の知的財産権(特許権、商標権、意匠権、著作権等を含みますが、これらに限りません。また、外国における権利を含みます。)を侵害する物品(いわゆる模倣品・偽造品)を展示、配布、または上映すること、その他一切の行為を禁止します。
- (2) 出展物その他の物品が模倣品・偽造品に該当、または該当する可能性が高いと実行委員会または当協会が判断した場合、実行委員会または当協会は、その裁量により当該物品の撤去等の措置を取ることができるものとします。また、出展者は、かかる措置に異議を述べないものとします。
- (3) 出展者は、出展物その他の物品が模倣品・偽造品に該当するか否かに関して、実行委員会または当協会が行う調査に協力するものとします。
- (4) 出展物の知的財産権に関する紛争は、出展者の責任において解決するものとします。

8-2. 比較表示

下記の比較表示を行なう場合は、原則として自社および自社関連グループ企業の商品・製品・技術等を比較することとし、他社の商品・製品・技術等と比較表示する場合は当該他社の許諾を得たうえ、他社に迷惑が及ばないように表示してください。実行委員会または当協会はこれに反した表示を確認した場合、該当する表示の中止または、改善を求めます。この要請により生じた出展者の損害等に関して主催者、実行委員会および当協会は一切補償しません。なお、改善要求に対し、十分な措置が講じられていないと判断した場合、次回以降の出展をお断りすることがあります。

- (1) 展示および実演による比較表示
- (2) 説明パネル・パンフレット等による比較表示
- (3) ナレーション等による比較表示
- (4) その他の商品・製品・技術等に関する比較表示

8-3. 適正な表示

当協会では展示ブースにおける各種表示について、次の対応をお勧めします。

- (1) 安全表示・警告表示
展示ブースの安全設計の徹底と、ディスプレイに対する適切な安全表示・警告表示をお勧めします。
- (2) 使用環境の表示
製品の展示については、その製品の実際の使用環境に近い展示・演出を基本にディスプレイし、「過度な期待」や「優良誤認」等

を与えないよう留意してください。

なお、実際の使用環境と違う展示については、その旨を表示することをお勧めします。

8-4. 天井照明

会場の照明は、蛍光高圧水銀灯により、照度は全灯で450～500lxとなります。展示ホール天井照明は、ブロック毎に水銀灯が4個設置されていますが、展示環境を考慮して両ステージ3/4灯とします。

8-5. 音量規制

説明・実演または演出などにより、自社小間内より発生される音量は、以下の数値を厳守してください。来場者にとって説明を聞きやすい展示環境を保つため、ご協力をお願いします。

○ライブ&ソサエティ ステージ 85dB以下

○キーテクノロジー ステージ 75dB以下

- (1) 上記数値は、小間の境界線から2mの場所において測定した音量を基準とします。
- (2) 測定器はJIS C 1509に準拠する騒音計を使用し、ピークでの測定値を基準とします。
- (3) 会期中、当協会にて定期的に音量測定を行いますが、開催前日および会期中に自主的な音量測定を行ってください。音量測定器は当協会でも用意しますので、必要な場合はお申し出ください。
- (4) 当協会の音量測定により規定値を超過している場合、出展者に対して改善を要求し、出展者はこれに従わなければなりません。なお、上記規定値内であっても、あきらかに耳障りな音を発し、隣接小間や来場者より苦情が発生した場合も改善を要求し、出展者はこれに従わなければなりません。改善されない出展者に対しては下記の罰則を適用します。
・改善勧告が通算で3回目となった場合:翌開催日の午前中、音響設備の使用禁止。
- (5) 音響設備の運用責任者は小間内に常駐し、この音量規制に従い音響設備が運用されるように常時管理してください。

8-6. デモ規制

- (1) 著作権処理
展示・実演で音楽の演奏、オーディオ・ビデオの録音物を再生する場合は、著作権に対する処理が必要です。(自社で権利を持つもので、すでに別途権利処理済みのものは不要)
処理方法は、権利者が権利行使に関する事項を委託している一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)等にお問い合わせください。
- (2) 光線・照明
小間外の通路や会場躯体にライト等を照射することはできません。また、LEDなどの光力の強い器材をディスプレイやサインに使用する場合、隣接する他社や来場者の迷惑にならないように、十分配慮して設置してください。会場で問題が発生した場合、改善を要求する場合がありますので十分ご注意ください。
- (3) スモークマシン
演出のためのスモークマシン(アルコール、オイル等の石油類を原料としたもの。または炭酸ガス、ドライアイス等を使用したもの)の使用を禁止します。

(4) その他

実演によって発生することが予想される以下のものについては、あらかじめ予防措置をとり、他の出展者ならびに来場者に迷惑をおよぼさないよう注意してください。

- ①熱気 ②ガス ③臭気 ④振動

8-7. 危険物の取り扱い

(1) 禁止行為

消防法により展示場内において以下の行為は禁止されています。

- ①喫煙
- ②裸火の使用(火花を発生させる装置、露出した電熱器などを含む)
- ③石油液化ガス等の可燃性ガスの持ち込み
- ④危険物(ガソリン、灯油、マシン油、重油等)の持ち込み
- ⑤危険物品(火薬類、多量のマッチ・多量の使い捨てライター等)の持ち込み

(2) 禁止行為の解除

上記の行為のうち、喫煙以外は出展物の実演等のため、必要最小量に限り一定の条件のもと所轄消防署の許可を受けて会場内に持ち込むことができます。禁止行為の解除を希望する出展者は出展者マニュアルでご案内する申請書に必要事項を記入の上、カタログまたは実演状況説明書2部を添付し、ご提出ください。当協会より消防署に一括申請し、承認を受けたもののみ会場内に持ち込むことができます。

9. 本規程の違反および解釈の疑義について／その他／実行委員会

9-1. 本規程の違反および解釈の疑義について

本規程に違反した出展者および本規程の解釈に疑義が生じた場合の対応は、下記によるものとします。

なお、同規程の解釈は和文規程を優先します。

- (1) 実行委員会が、出展者のブースおよびその運営方法について出展規程に違反したと判断した場合には、当協会より出展者に改善の申し入れを行います。
- (2) 上記(1)の申し入れを2度行っても改善が図られない場合、また本規程の解釈に疑義が生じた場合には、実行委員会によりその対応を協議し、その最終判断に基づき当該出展者に改善を命じます。なお、この協議による結論は最終決定とし、出展者は異議申し立てや損害賠償請求の申し立てをすることはできません。
- (3) 上記(2)により改善の申し入れを受けた出展者は、即日、改善内容および改善を行う日程等を文書で当協会に提出してください。
- (4) また、(2)により改善の申し入れを受けた出展者が上記(3)の対応と改善策を講じない場合、もしくは、実行委員会がその改善内容が不十分であると認めた場合、下記の罰則を適用する場合があります。
 - ①翌開催日以降の実演・出展活動の禁止。
 - ②上記①の処分を守らなかった場合は、この事実を公表するとともに、当該出展者の次回「CEATEC JAPAN」への出展を認めないことがあります。

9-2. その他

- (1) 本出展規程以外の規制および制限事項は、後日配布する「出展者マニュアル」に明記しますので、あわせて遵守してください。
- (2) 出展小間料を含む全ての経費について手形によるお支払いはお断りします。
- (3) 本規程は、主催者、実行委員会および当協会が必要と認めた場合、その一部を変更することがあります。その場合、変更された規程内容は、「CEATEC JAPAN公式Website」その他の方法で出展者に告知します。
- (4) 出展者は各自日本国の法令を遵守するものとし、主催者、実行委員会および当協会は、出展者の法令違反につき何らの責任を負わないものとします。

9-3. 実行委員会

実行委員会は、出展者の代表者で構成された、本展示会における規程や企画など、運営に関する事項を審議し、決定する機関です。なお、準備期間・会期中は実行委員が会場に常駐し、出展環境の維持、問題の処理、出展規程の徹底に当たり、問題が発生した際にその処理を行う権限を有します。

最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC[®]
J A P A N

CEATEC JAPAN 運営事務局（一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会）
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階
電話:(03)6212-5233 FAX:(03)6212-5226 出展者専用E-mail:exhibitor2014@ceatec.com

www.ceatec.com